

14. 4-675



1200700629033

X
複写

昭和十一年朝日年鑑附録

吾々の常識語彙典

朝日新聞社發行

14.4

675

350



始



モダン常識語辞典

ワ ラ ヤ マ ハ ナ タ サ カ ア

九一六 八〇六 八二八 七〇七 五〇三 四一四 三二五 二二五 一一五

リ ミ ヒ ニ チ シ キ イ

八〇九 七〇六 六〇三 五〇〇 四〇七 三〇四 二〇一 一〇八 五

ル ユ ム フ ヌ ツ ス ク ウ

九〇二 八〇九 七〇六 六〇三 五〇〇 四〇七 三〇四 二〇一 一〇八

レ メ ヘ ネ テ セ ケ エ

九〇九 八〇六 七〇三 六〇〇 五〇七 四〇四 三〇一 二〇八 一〇五

ロ ヨ モ ホ ノ ト ソ コ オ

九〇九 八〇六 七〇三 六〇〇 五〇七 四〇四 三〇一 二〇八 一〇五

目次

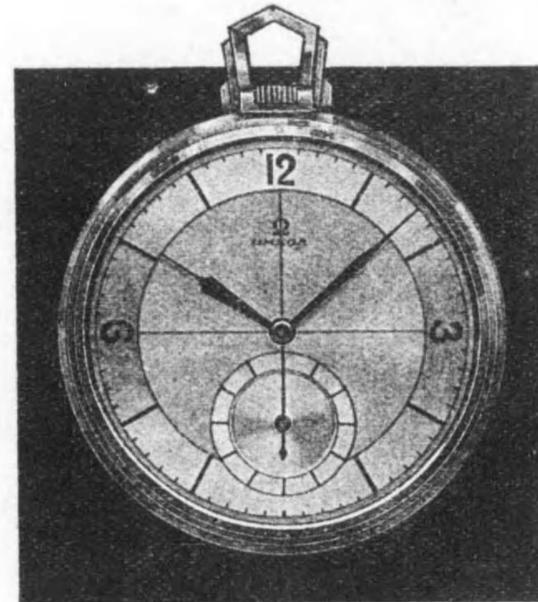


OMEGA

世界最優秀賞を獲得

14.4

675



Model CK 559 16'''

Staybrite Steel

大阪市 尚美堂 淀屋橋

電話本局一二三六・一二三七・二二一三
日曜日四大節休業・営業時間午後七時迄



セダン常識語辭典



アーケード (英) 變の寢床のやうな長いアーチ型の建物や廊下または街路に長く日曜のある仲見世風の商店街。
アース (英) 地球、土地の意だが、ラヂオで地に繋ぐ金屬の線をいふ、接地と譯する。
アーチ (英) 飛行機を射撃する高射砲。
アーティスト (英) 藝術家、主として美術家にいふが、美容結髪師にもいふ。
アーベント (獨) 夕べの意、朝日會館映畫アーベントなどいふ。
アインド・ラン (英) 野球用語、敵の失策によらず、安打、犠打等による得點。
アイヴオリ・タワー (英) 象牙の塔、藝術を樂しみ精進する人の隠れ家。
アイアン・ロー (英) イギリス經濟學者リカードは労働者の賃金は生活費の最小限より昇らぬ鐵則があるから地位は向上せぬと唱へた、賃銀鐵則の意。
アイコノグラム (英) 偶像破壞主義、轉

じて重める權威に對する盲目的崇拜や信頼を打破する立場をいふ。
アイ・シエード (英) 光線を避けるために用ふる目ひさし。
I. W. W. (英) Industrial Workers of the Worldの略、世界産業労働者同盟、米國で頗る危険視され一時は組合員五萬に達した、今は振はない。
アイデアリスト (英) 理想家、觀念的に考へ勇往邁進する人、よく大言壯語に終るので轉じて輕蔑的な、夢想家の意味に使用される。
アイドル (英) 偶像、聖像、邪神崇拜の對象、寵愛してゐるもの。
アイドル・システム (英) 生産制限のため休日をもくする工場經營の方法。
アイリス (英) トリック撮影などにレンズの先につけるほかしの絞り。
アイロニー (英) あてこすり、いや味、反語、諷刺。
アヴァンチュール (佛) 本來は冒險の意、近ごろでは獵奇的な意味を含め「道ならぬ戀の火遊び」などの刺激的な冒險享樂に使用する。
アヴィエーター (佛) 飛行家。
アヴェック (佛) 「と一緒」といふ意味だが

日本では主に男女同伴の意に使はれる。
アヴァレジ (英) 平均、率。
アウト・オヴ・デート (英) 時代遅れ、舊式の意。
アウト・オヴ・ファツション (英) 流行遅れ。
アウト・フォーカス (英) 焦點をわざと外した寫眞撮影の技巧。
アウト・ライン (英) 外圍線、輪廓、梗概。
青い鳥 メーテルリンクの戯曲「青い鳥」から出たもので、曲中の幼い兄弟が求め歩く青い鳥の意を取り幸福の表徴に使はれる。
青田買ひ 稻作を青田のうちから見越して先物を買ふ米相場術の術語。
赤行囊 郵便局で貴重品や現金などを送る赤色の袋。
赤字 収入より支出が多い場合に赤字が出たといふ、簿記では不足分は赤字で記載し收支を合せることになつてゐるからいふ。
アクセブタンス (英) 爲替手形その他の引受、或は引受済みの手形。
アクセント (英) 聲の抑揚を意味するが、あることを強調するとき語勢を強めることもいふ。

アクター (英) 原告といふ意味もあるが主として俳優のことをいふ、女優はアクトレス。
あくぬけ相場 下げ相場が一段落して、暴落事情が一掃された後の相場。
アグレマン (佛) 承諾、同意、納得、許可の意味があり、外交用語としてそのまゝ用ひられてゐる、例へば駐佛大使のアグレマンが到着したといへば、日本政府がA氏をフランス大使に任命するといふ通告に對しフランスが同意したといふ意味である。
アクロバット (英) 輕業師、綱渡り、曲藝飛行士、政治上などの豹變者。
アクロバティック・ダンス (英) 變化の多い曲藝的なダンス。
アジ (英) アジテート、アジテーションの略、煽動のこと。専ら社會運動、労働運動者間に用ひられる。アジテーターは煽動者。
アジター (伊) 急速に、熱情的になどいふ音楽用語。
アジト (英) 無産運動や共産黨などで潜行運動の根據とする場所。
アストラカン (英) ロシヤのアストラカンから産出される仔羊の毛皮。
アスリート (英) 運動家、競技者、アスレティックの項参照。

アスレティック (英) スポーツよりも狭い意味の體育、廣い意味では競技、力技、闘技を意味し、狭くいへば陸上競技のみをいふ競技者をアスリートといふ。
あたごやま 東京放送局の通稱、愛宕山にあるから。
アダジオ (伊) 音楽では緩徐な速度、緩調な曲の名、ダンスでは數間手前から男の胸に飛びついた女が、そのまゝ脚を男の首にかけて宙ぶらりんになつて藝めたことをするをいふ。
アタツシユ・ケース (佛) 小型の手提鞆、アタツシエーは佛語で隨員を意味する。
アツセ (佛) 可なりの意味だが轉じて「一寸美人だ」といふやうに濫用されてゐる。
アツセテシズム (英) 禁慾主義、肉體的、世俗的慾望を斥けて道徳的生活を實現せんとする主義、轉じて人生の落伍者。
アツト・ホーム (英) 宅にゐる寛いだ氣持同じ意味で客を寛がせる小會合などをいふ。
アツパー・カット (英) 拳闘で下より上に突き上げる方法。
アツピール (英) 慰へる。同情を求める。強く働きかけること。セックス・アツピール

ルなどの使ひ方もある。
アツプする 他人の物を盗むこと。
アツプ・ツィ・デート (英) 新式の、最新の、今日までの、更に極言してアツプ・ツィ・ミニットと用ふることになる。
アデュー (佛) 左様なら、御機嫌よう、然し永い別れに使ふ。
アドヴァタイズメント (英) 廣告の意、略してアド。
アド・バルーン (英) 廣告氣球、氣球を高くあげ、その下に大きな廣告文字を吊したものを、朝日新聞の中等野球大會の時など、甲子園に七つも八つもアド・バルーンが呑氣さうにフワリ／＼浮いてゐる。
アドヴァンテージ (英) 有利な地歩を占める、庭球でジュニス後サーヴァーが一點を取ると「サーヴァー」といふ。
アド・ビル (英) アドヴァタイズメント・ビルディングの略語で、建物自體がすでに廣告的に出來てをり、看板やネオンなどを使つて澤山の廣告を飾つてゐる建物、大都會の繁華街に見られるもの。
アトリエ (佛) 彫刻家、畫家の製作場、光線の入る方を一定せしめ保溫度などに注意してある。
アドレス (英) 宛名、住所。

アナキズム (英)無政府主義、政治權力を否定し個人の絶対自由を主張する社会主義の一種、虚無哲學を説く老子もそれ。
アナクロニズム (英)時代錯誤、因襲を墨守すること。

アナステイグマツト・レンズ (英)藍と黄の光線の焦点を同一に結ぶレンズ。
アナリシス (英)分析、解剖。
アナクドット (英)逸話。

アパートメント (英)集合住宅ともいふ。洋風建物を一間乃至二間ぐらゐづつに仕切つて貸し、共同食堂を有するものもある、略してアパート。
アブサン (佛)強烈な酒で緑色を呈し、デカタン藝術家などがよく痛飲する。

アフターヌーン・ドレス (英)訪問者、一般の訪問或は午後のお茶の集りなどに着るドレス。
アブノーマル (英)異常の、變態の、非常識の。

アプローチ (英)スキー或は走幅跳などに出発點から踏切までの走路。
アポクロマティック・レンズ (英)赤、黄、青の三色の焦点を同時に結ぶ最高級のレンズ三色取分けの場合に缺くべからざるもの。

アミ (佛)友人、主として異性の友達、更に擴充して愛人の意味に使用され、これの男に相當する言葉はアマンである。

アムール (佛)戀、英語のラヴに同じ。
ア・ラ・カルト (佛)獻立書によつてといふ意味で、一品料理のこと。

アラベスク (英)アラビア人の創めた、動物、唐草、直線などを配合した模様、轉じてレヴューで踊子の花模様の組合せなどにいふ。
ア・ラ・モード (佛)最新流行の、最新型の。

有ガスレ 或種の商品が豊富にありながら先高見越のための賣惜しみその他の理由で市場にその商品が拂底することをいふ。
アリストクラシー (英)貴族主義、高踏主義、デモクラティックの反對有ると暮しいの語呂から幸福の意などに變用する。

アリストクラティック (英)貴族主義から轉じて傲慢な、乙にすました、氣障の意。
アリゾナの排日法 邦人の農園の占有、便用、耕作、收穫を禁ずるのみならずこれらの指揮、監督乃至管理をも禁せんとするもので、これが實施されるればアリゾナ在留邦人農民約百三十家族、これに依存する多數

邦人商店は全滅の憂目を見るわけであるが上院では通過したが下院で否決された。

アリバイ (拉)法律語で現場不在證明のこと、事件の時他所にゐたといふ證明。
アルカロイド (英)植物中に存在する劇毒の窒素化合物。

アルス (拉)英語のアート、藝術の義。
アルト (伊)、中音部、テナリより遙に高い男子の最高音、女子の最低(コントラル)と等しき音域に屬す。
アルバイト (獨)業績、作業、研究、研究論文。

アルバカ (英)南米ベルーの山中に住むアルバカ綿羊に似た動物の毛で製したものの。
アルビニスト アルプス登山家、一般登山家の意にも。
アルマイト (英)アルミニウムに電流を通じ表面にガラスやらの特殊の膜を生ぜしめ耐酸、絶縁の特徴を有し従来のアルミニウムの缺點を除去せるもの。

アルマナツク (英)曆、統計年鑑。
アルマ・メーター (拉)育ての母の義、母校、出身校。
アレグロ (伊)快き急調、音楽用語。
アレゴリー (英)寓意、或る事物に特殊の意を含めること、お伽噺などはアレゴリー

の組立である。

アンカット 雑誌や新聞などの折たよんだまゝの截断されてないもの、映畫の未検閲のものなどいふ。

アンゲラー (英)釣人。
アンクル・サム (英)典型的アメリカ人、アメリカをさしていふ綽名。

あんこう 客場集つて仕事を待つ日傭労働者、鮫鱈がだまつて餌を待つてゐることから來る。
アンゴラ兎 原産地はトルコのアンゴラ、獸米で盛んに飼育され最近日本でも盛んである、原毛は羊毛に比し繊細細く柔かに肌ざはりよく軽くて保温にすぐれてゐる。

アンコール (佛)再び、もう一度の意、普通は演奏者に対する再演所望の意、いつまでも拍手をつけよ。

アンサンブル (佛)總員の意、レヴューで總踊りとか全合唱の意味に使ふ。
アンダー・ライン (英)歐文などの要所の下にひく線。

アンダンテ (伊)溫和に、靜かに、平らかにの、音楽用語。
アンテイパシー (英)反感、何となく蟲が好かぬ。

アンテナ (英)無電の空中線、ラヂオの架空線、昆虫類の觸角をもいふ。

アンデパンダン (佛)獨立の意から官選のサロンに反抗した畫家が組織した「獨立藝術家協會」の展覽會をいふやうになつた。暗轉 舞台を暗くして場面を變ずる、ダイク・チエーンジ。

アンニユイ (佛)退屈、無聊、不安。
アンバサダー (英)大使、公使、使節。按舞 曲目によつて舞踊の形式を決定すること。

イーヴニング・ドレス (英)夜會服、男子は燕尾服。
イーヴニング・ペーパー (英)夕刊だけを發行する新聞。

イーゲル (英)驚の意から轉じて驚のついたアメリカの十金貨。
イージー・ゴーイング (英)氣樂なる、陽氣な、努力を厭ふ苟且儉安の。

イージー・ペイメント (英)濟し崩し拂ひ月賦や年賦。
イージー・マーク (英)お人好し、女にのろい男。

1

イースター (英)復活祭、三月二十一日以後の満月後の第一日曜。

イアー・ブック (英)年報、年鑑。
イヴエント (英)事件、麗技種目。

イオン (英)物質が液體に溶けてゐる時その分質は分解して陽電氣、陰電氣を有するものになる、この各々を陽イオン、陰イオンといふ。
居藏渡し 取引所の指定倉庫に保管のままの受渡し。

意匠權 工業品に對し新しい形状、模様、色彩など意匠を工夫したものに特許される、期間十年、繼續も許される。
イスト (英)語尾に付して人を現はす、ピアニスト、マルキシストの類。

イズム (英)主義、行動組織、制度、學說、多く他の語尾に付せられる、マルキシズム、ヒロイズム(英雄的行動)。

イタリック (英)歐文の斜體の文字。
異端者 或る宗教に異説を樹つるもの、佛敎の外道。
一元描寫 小説中の一人物の視野を通して見た世界を描寫する描き方。

一元論 宇宙の本體は唯一つで、すべてのものはこれにより生ずるとなす説、又は一

の根本原理を立てそれから演繹すること、宇宙のすべては電子からなつてゐるの學說を「電子一元論」といふ。

イット (英)表面の譯語は「あれ」に過ぎぬが性的魅惑を意味する流行語で有名、アメリカグリン女史の小説「イット」の主人公が素晴らしい異性をひきつける魅力があり、それはイットとよぶより仕方がないとの文句から、性的魅力を意味するやうになつた、クララ・ボウの映畫から日本に大流行。

イデオロギー (獨)譯語は觀念形態、十七世紀末フランスに起つた哲學の一傾向、判り易くいへば「立て前」「考へ方」で小作、地主、或は労働者、資本家は立場が違ふので立て前も違ふ、つまりイデオロギーが違ふといふ、マルクスが使ひ出してから有名になつた。

移動警察 汽車などで犯罪事故を取扱ふため移動する警察。
イニシヤテイウ (英)本來は人民の發議權を意味するが、現在では社會運動上の術語として創意、發案の意、衆に先んじて被議したり、行動したりすることをイニシヤテイウをとるといふ。

イニシアル (英)元來はローマ字の頭文字の謂でトランクなどに捺す文字をイニシアル

インタールード (英)幕合、中入、幕合狂言、音楽と音楽との間の奏樂。
インダクシオン (英)歸納法、特殊な事例から出發して共通性を發見し一つの命題に達せんとするもの、演繹法の逆をゆくもの、誘導、電氣の誘導作用。

インダストリ (英)工業、産業、勲勤、労働、勤勞。
いんちき ゴマ化し不正といつた意味で、昔賭博場で博徒が仕かけのある賽ころなどを使用したり、相手と謀し合せて不正を働かせる金を捲上げることが常習とした「インチキ師」から始つたもの。

インディアン・ペーパー (英)辭書や煙草の巻紙などに使ふ薄くて強靱な洋紙。
インディケーション (英)指示、前兆、ダンスの折新しいステップに移る時男が女に

ルといふが、正式調印の際は各代表が名前を全部署名するに、假調印の際は、各代表の名前の頭文字だけに留めておくところから、この假調印をイニシアルの調印といふ。

イマーヂユ (佛)通俗な繪畫としての石版畫、銅版畫、お土産の名所圖繪などもいふ。
イミテーション (英)眞似、模倣、偽造、まがひもの。
イヤイ・マーク (英)昔羊飼が自家の羊と他家のそれを區別するため羊のイヤイ(耳)にマークをつけたことから起つた語で、轉じて所有を明にする意味となり、金流出を可及的に避けるために内正貨を國內に別勘定として準備しこれを擔保にして外國から借款の約束すること。印を付けること。

イラストレーション (英)説明、挿繪、實例の意味、イラストレテッドは主として繪入りを意味する。
イリチウム 萬年筆の金ペンの尖端に輝いてゐる金屬で、硬度高く、伸びず溶けず焼けず如何なる藥品にも冒されない。
イリユージョン (英)主として文藝上用ふる幻想。

イレヴァン (英)十一のことで運動用語で蹴

興へる合圖
インデックス (英)索引、道案内、指標、道しるべに指を書いたものもその一つ。
インテリ (露)インテリゲンチアの略稱、知識階級、有識階級、特に左翼仲間では學校出の闘士をいふことから流行した。
インテル (英)印刷で行間或は活字の間に入れるコミ。
インタレスト (英)利子、利益、興味、面白み。
イントロダクシオン (英)序、緒言、解説、音楽の前奏曲なども。

インフレーション (英)通貨膨脹、通貨の膨脹は商品の量との均衡がとれず通貨の價值が下り従つて物價が上がる、ために事業家は算盤が採れる、つまり景氣がよくなる、この政策をいひ、反對の政策をデフレーション、日銀の利下、公債の引受は兌換増發となり通貨膨脹を來す。

ウーヴェルチュール (佛)序曲、前奏曲、歌劇などの開幕前奏するもの、プレリュードより大きなもの。
ヴァガボンド (英)漂泊する、流浪する、

7

球チームをいふ。
色散差 白光をレンズにあてると、七色各屈折、反射の率が相違してゐる結果、各色によつて焦點の位置が違ふ。
インヴェイテーション (英)招待、案内状。
インヴェントリー (英)財産目録、商品目録、單なる目録をいふ。
インウオイス (英)送状、積荷證券。

院外團 代議士でなく、つまり議院の外で政黨のため働く人達で、議會で自黨議員を保護し大亂闘を演ずることもある。
インク街 新聞界、ジャーナリズムの世界。
印象派 フランスのモネエが新しい感覺で太陽を見てその第一印象を描いて評判になつてからその一派を印象派とよぶ、古い型に囚はれず第一印象を寫す畫風である。

インスピレーション (英)非常な感動、靈感、靈得、神から興へられた靈感、或は何かにより非凡の思想などが浮ぶ。
インスペクター (英)検閱者、檢察官、監査役。
印稅 著者が書籍發行の際印を押す、その檢印料、つまり著作權費與料。
インタールード (英)面會、引見、新聞記者の種取りの訪問。

放浪者、旅鳥の意、無賴漢にもいふ。
ヴァージン (英)處女、汚されてゐないの未開墾地を處女地などと使ふ。
ヴァーリスト (英)大きい意味から廣い野原、海、群衆などの全景攝影のことをいふ。
ヴァニテイ・ケース (英)婦人の携帯する化粧道具入れの手提。
ヴァリエーション (英)變調、變形、また主旋律やメロディの主調者を粉飾して繰返す音楽用語。
ヴァリエテ (佛)レヴユウ式の劇團をいふ曲藝團。

ヴァンパイア (英)元來は夜間墓所より出で人の血を吸ふ所謂吸血鬼のこと、轉じて妖婦とか媚態をもつて男を悩ます凄腕の女をいふ、ヴァンプはその略。
ヴァイオラ (伊)大型ヴァイオリン、次中音ヴァイオリン。
ウイーク・エンド (英)週末のこと「ウイーク・エンドの旅」は土曜から日曜へかけての一泊旅行。
ウークリー (英)一週一回、毎週の、週刊の新聞雜誌などもいふ。
ヴィスコース法 人造絹糸製法の一つで、植物性纖維(木材パルプ)を苛性曹達の溶液

に溶かしアルカリ繊維とし、更に二硫化炭素で処理した船のやうな溶液とする、これがウイスコース液で、これを機械操作で人絹となすものである。

ウイタミン (英)生活といふラテン語より起る、それなくては生きて行けないもの、生活素といふべきもの、A B C D Eなどに區別される。

ウイット (英)機智、洒落、機轉の意。

ウイラ (拉)別荘。

ウインク (英)片目をふさいで色目をつかふこと。舶來の秋波。

ウエイスト (英)女の洋装に用ゐる腰巻。

ウエイヴ (英)波の意味だが、普通髪に焼

髪をあてゝ波形に縮らすこと。

ウエーター (英)給仕人、男をいふ、女はウエートレス。

ウエタラン (英)老練家、古つはもの、近ごろは運動方面でよく使用される。

ウエーファー (英)前餅やうのものを二枚合せ中に香料を入れた軽い西洋菓子。

ウエランダ (英)西洋館の二階などの室外に設けられた場所。

ウエール (英)紗とか薄い絹で造つた婦人の面にかけるもの、素顔を他に見られぬため。

起す力 (獨)真空中でも傳はる電氣や光は何らかの媒介がなくてはならぬ、その媒體を假想してエーテルといふ、電波、光波はエーテルの波と説明されてある。

エーテル (獨)真空中でも傳はる電氣や光は何らかの媒介がなくてはならぬ、その媒體を假想してエーテルといふ、電波、光波はエーテルの波と説明されてある。

エープリル・フル (英)四月(エープリル)一日は嘘をいつてもいい日であり、かつがれた者が馬鹿(フル)になる習慣。

エール (英)對抗競技などで應援歌を合唱することをいふ、喚聲のこと。

エア・ガール 和製英語、旅客機のお客に對し風景の説明、お茶などのサービスをなす婦人。

エア・トレイン・システム (英)一枚の切符で飛行機、汽車、汽船などあらゆる交通機關を利用しうる輸送方法。

エア・ポケット (英)空中の真空個所、飛行機の危険の一つ。

エア・メール (英)航空郵便、日本の皮切は朝日新聞が東京、大阪間を開いた。

エア・ライン (英)航空路のこと。エア・ポートは飛行機發着所。

エヴァー・シャープ (英)繰出し鉛筆、シャープ・ペンシル。

エキジビション・ゲーム (英)公開競技、勝敗に重きをおかず技術の練習を目的とす

ヴェルツシユメルツ (獨)世界的苦惱、世界苦。

ヴェンチレーター (英)通風装置、汽船にある煙管型のもの、室外にクルクル廻る煙突風なもの。

ヴォーカリスト (英)聲樂家のこと。

ウォーター・ブレイン (英)水上飛行機。

ウォーター・ワゴン (英)禁酒生活。

ヴォードヴィル (英)ヴァリエテ、レヴェウなどと大體意味は同じで、諸藝づくしといふべきで寄席式にダンス、手品、寸劇、合

唱などを幕なしで色々の藝を見せるもの。

ウォーミング・アップ (英)競技に先だつて試みる軽い準備運動。

ウォール・ストリート (英)ニューヨークの株式取引所の所在地、アメリカは勿論今日では世界金融の中心地たらんとしてゐる。

ウォルツ (英)二人づつ靜かに踊る高尚な舞踏、これが樂曲をいふ。

ヴォレー(英) テニスで相手の打つた球の地に落ちぬ前に打つこと。

ウクレレ (英)ギターに似た四絃樂器で、ハワイの土人などが使ふ。

右傾 フランス革命が成功した國民議會で

總和派のジロンド黨は右翼、急進派のジャ

コバン黨が左翼の席を占めた史實から來たもので左傾の急進的に反し保守的なもの、現在では無産團體、労働運動團體を左傾團體と呼び、これに對抗する反動團體を右傾團體と呼ぶやうになつた。

宇宙線 オーストリアのヘッス氏の發見した一種の目に見えない放射線

打歩 株券、爲替が額面以上に騰貴した時その額面以上の差、紙幣と正貨との差

ウラー (露)ロシアの祝賀で日本の萬歳に當るが喊聲にも用ひる。

裏書 保證する意味に使ふが本來は手形の裏面に署名捺印して責任をもつこと。

ウルトラ (獨)正確にいへばウルトラ・リッケンで極左翼、左翼小兒病とかいふ意味であるが、第三インターナショナルの綱領をなほ生温しとする矯激な一團を意味、ウルトラだけでは極端の意味となり、ウルトラ・モダンといへば超近代尖端的の意味になる。

エーカー (英)英國の坪數の單位「一」は日本の四反二十四歩。

エーゼント (英)代理者、支配人、働きを

る競技。

エキス 英國のエキストラクトから轉訛した日本語、煎じ汁、精の意味、人參エキスはその好適例。

X・X・X キス・キス・キスの洒落、手紙の終了などに書く投げキスの謂。

エキストラ (英)映畫などの臨時雇の俳優を主としていふが一般にも番外、臨時加入者などの意に用ひらる。

エキスパート (英)専門家、通、その道の巧者。

エキスプレス (英)急行列車、速達便、號外、特報他に言ひ表はすの意もある。

エキスポジチュア (英)寫眞撮影の際の露出。

エキゾチック (英)異國風といふ意、葉巻やダンスなどエキゾチックな匂ひがある。

液體空氣 空氣を壓縮して液體としたもので極めて低温、工業上、物理學上に利用される。

驛傳競走 長距離競走の一種、一定の通路を區分し各受持の選手が選次に繼走する競技。

エクサイト (英)興奮の意、野球などで緊張した試合を「一・ゲーム」といふ。

エクス・リプリス (拉)美術的な藏書票。

コバン黨が左翼の席を占めた史實から來たもので左傾の急進的に反し保守的なもの、現在では無産團體、労働運動團體を左傾團體と呼び、これに對抗する反動團體を右傾團體と呼ぶやうになつた。

宇宙線 オーストリアのヘッス氏の發見した一種の目に見えない放射線

打歩 株券、爲替が額面以上に騰貴した時その額面以上の差、紙幣と正貨との差

ウラー (露)ロシアの祝賀で日本の萬歳に當るが喊聲にも用ひる。

裏書 保證する意味に使ふが本來は手形の裏面に署名捺印して責任をもつこと。

ウルトラ (獨)正確にいへばウルトラ・リッケンで極左翼、左翼小兒病とかいふ意味であるが、第三インターナショナルの綱領をなほ生温しとする矯激な一團を意味、ウルトラだけでは極端の意味となり、ウルトラ・モダンといへば超近代尖端的の意味になる。

エーカー (英)英國の坪數の單位「一」は日本の四反二十四歩。

エーゼント (英)代理者、支配人、働きを

エ克蘭 (佛)映寫幕、轉じて映畫全體の意味にも。

エゴイスト (英)我利々々者、だが人は大なり小なり「一」である。

エコノミスト (英)經濟學者、理財家、經濟主義者(組合争闘によつて労働者の解放を計る)

エス・オー・エス (S.O.S)航海上の救助信號、一般に援けを求めの意味にも用ひられる「財界のS.O.S」(Save our souls)の略字といふは當らぬ。

エスカレーター (英)一聯の梯子を動かし人や物を運ぶ自動階段ともいふべきもの。

エスケープ (英)遁れる、「今日は學校を――して野球に行つた」などに使ふ、瓦斯の漏れるも――。

エスプリ (佛)フランス文藝界に盛んにつかはれてゐる精神、氣合、才氣などの意味で、「一・ムーボー」は新精神。

エスペラント 半世紀前にポーランドのザメンホッフ博士が考案した國際語、各國共通の語原から成り立ち簡単な文法で自由に新語が作れる、漸次世界に廣まりつつある。

エチユード (佛)練習のために作曲した曲

普通公開の場合には奏せぬ。

エツキス線 ドイツのレントゲン氏の発見せる放射線、金石は透さぬが動植物は何でも透す線で、實際によく使用される、一名レントゲン線。

エツセイ (英)日本で言へばまづ隨筆といふところ。

エツセス (英)エキスに似た語だが、物の本體、骨子といふ意味。

エディション (英)出版、刊行、新聞、雜誌などの發行部數。

エトランセ (佛)異郷の人、旅人、見知らぬ人、外國人。

エトワル (佛)星のこと、轉じて花形俳優のこと。英語のスター。

エニグマ (英)謎々、「あの人は——だ」とは謎の人物をいふ。

N・R・A 一九三三年アメリカで實施された國家産業復興法 (National Industrial Recovery Act) の略、かつて世界になつた大規模なもので、約言すれば國家の權力で全産業を統制し、不正な競争、生産の過剩を防ぎ、三十三億ドルを支出し公共事業を興し失業を救ひ、購買力を増さうといふので、世界の注視、賞讃、批難轟々たるうち

種的反抗を挑發するための語。

エンウエローブ (英)封筒、状態、飛行船、輕氣球の氣囊。

エンゲージ (英)約束する、婚約する、從事する。

エンサイクロペディア (英)ギリシア語でエンサイクは何から何まで、ペディアは教育、から来たもので百科辭典と譯する。

エンジニヤ (英)工業技術者の總稱。

エンジヨイ (英)享樂する、今日一日ピクニックで「——」したなど。

エンゼル (英)天人、天使、天女。

圓卓會議 中世紀イギリスのアーサー王が騎士たちと席次争ひを起さぬため圓い卓を圍んで何事も協議したのがはじまりで、席次などに關係ない打解けた會議のことで必ずしも圓い卓を圍むのではない。近來國際會議によく行はれる。

エントリ (英)一般に参加加入または登録を意味し、運動競技に使用される場合は「競技参加申込」と譯せられてゐる。

に二年を経て、所期の效も擧げ、一方憂へられた弊害もあつた。

N・D 不成功を意味する無線の略語、ナツシング・ヅウイングの頭文字を取つたもの。

エネルギー (獨)仕事をなしうる能力、熱、光、音、電氣、磁氣などみな「——」より起る、人の精力、活力などもいふ。

エバー・レデー (英)いつも若々しい美しい婦人、萬年新造。

エビグラム (英)墓碑や記念碑の詩銘から轉じ寸鐵骨を刺す警句。

エピソード (英)興味ある小話や挿話。

エビローグ 昔演戲の終りに述べる俳優の口上や詩をいつたもので終曲、終編を意味しプロローグと對をなす。

エフィセンシー (英)能率、一定の條件の下に最高能力の發揮。

F・B 無線略語から来たもの、フライン・ビジネスで「これは素敵だ」ぐらゐの意味。

エポック (英)一つの「時期」を意味し更に「新」といふ意味が含まつてゐる、畫期的といふのが「——・モーキング」を意味する。

エマナチオン (獨)ラヂウムから放射射する元素。

M・K 東大教授三島徳七博士の發明した永久磁石で、その抗磁力は世界記録二五〇を破り八〇〇に及ぶ驚異的なもの、ニツケル調とアルミニウムとの合金で、發明日は淺いがやがて飛行機、自動車用として世界的名譽を得るものとして期待されてゐる

エリミネーター (英)空中線を要せず電燈線に接續して聴取するラヂオ受信機。

エルガトクラシオ (英)ギリシア語のエルガ(労働者)から来た語で、労働者政治、無産者政治をいふ。

エレクトロラ (英)ラヂオと蓄音機を兼ねたもの。

エレクトログラフ (英)點燈機を用ひ、電光で文字が順々に現れる、大朝社で使つた電光ニュースをいふ。

エレクトロイン (英)電子。

エレジー (英)人の死を傷む歌、悲歌、挽歌

エロ エロチックの略、性的刺激、色づばいこと、新しい言葉で「セックス・アツピール」=性的魅力。

エロキューション (英)雄辯術、演說術。

エロー・プレス (英)黄色新聞、惡徳新聞

「——ペーパー」も同じ。

エロー・ペリル (英)黃禍、黄色人種が強くなつて禍をなす意、歐米が日本を怖れ

大

オーヴァ・ワーク (英)過勞、運動によく使はれる。

オークション (英)セリ賣り。

オー・ケー(O・K) 本來は無線の略信、オール・コレクトの頭字を取つたもの、萬事承知、合點だ、オーライの意味。

オーケストラ (伊)絃樂、管樂、打樂の各種を組合せ作つた管絃合奏をいふ、最初は歌劇の伴奏に使つた。

オーソリティー (英)その方面における第一人者、權威、權威者。

オートジャイロ (英)竹とんぼ式の二枚の翼が胴の上で旋廻し、殆ど垂直に昇降できる飛行機。

オーナー・ドライブア (英)自分の自動車を自分で運轉する。

オーボエ (英)縦に吹く木管樂器。

オーライ (英)萬事よろしの意だが今ではオーケーにお株を奪はれた。

オイルコンクール (佛)無審査出品、H・Oと書く。

オール・スター・キャスト (英)人氣俳優總出演のこと。一般的に總出、全員出動の

意味につかはれる。

オール・ドローヴル (佛)食事の前に出す料理。

オール・トーキー (英)俳優の聲も聲音も全部入つてゐる映畫。

オーロラ (英)南北兩極に近く時々現はれる壯麗無比の光で極光と譯される。

オアシス (英)沙漠の中にある綠地、近頃は人生の慰安所の意味にも使はれる。

追敷 相場の證據金が不足した場合追加すること。

オイルシエール (英)石油を含む岩石、石油を採ることが出来る、油頁岩。

横線小切手 小切手に二本の線をひいたもので銀行渡りといはれる、これは受取人が銀行に限つた時のみ支拂はれる、つまり所有者は一應銀行に預金することのみが出来るわけで、盜難などによる持參人拂ひの危険を避けるものである。

大引 株式取引所の最後の立會。

オクタヴ (佛)八度の音程、低いドと次の高いドとの間を一オクタヴといふ。

奥附 書籍の最後の頁、定價、著者、發行日、發行所などが記載されてゐる。

押目買ひ 相場が上る場合、繰で一寸下る時さらに買ひ進んで上値を待つことをいふ。
オゾン (英)ギリシア流の匂ひから出た言葉、酸素の特別の形になつたもので健康によいといはれる。

オツタワ協定 一九三二年英本國とオーストラリア、カナダ、インド、ニュージラランド、南アフリカなどの各自治領代表者がカナダの首府オツタワで會合し、英本國と各自治領間に特惠關稅を設け輸入を容易ならしむること、一面關稅法により外國品の輸入を防遏しようといふ協定を設けた。

オフイス (英)職務、事務所、營業所。
オンザイヴ 國際的會議に、ある國が利害關係を有しながらその會議に正式代表を出し得ない場合「——」(傍聽者、監視者)といふ名目で一種の代表を出席せしめるをいひ、一九二七年セネビアで開かれた日、英、米三國軍縮會議には佛、伊は各「——」を出した。
オフセット (英)石版から一度ゴム布の上へ寫しそれを改めて紙に印刷する方法、三色版などに使ふ印刷法。
オンブラート (獨)散薬を飲む時包む薄い煎餅。

トの復活昇天を記念祝福し數十日間に亘るドンチヤン騒ぎである。
カーバイト (英)アセチリンガスの燃料、生石灰と石炭の化合物。
カール (英)婦人の捲き髪、髪を捲くこと。
ガールス・スカウト (英)少女義勇團、大戦當時米國に起り世界に擴まる。

快感帶 われ／＼が快感を感じる一定の溫度、濕度をもつた氣帯のこと。衛生學上でカムフオート・ゾーンといふ。
會計検査院 政府の會計を監督するところ政府を離れ報告し決算と出納の相違、歳出入が適法なりや否やを検査する。
海軍休日案 軍縮の一方法として一定期間中造船を中止しようといふ案。
會計年度 國家およびその機關の會計の一年で、日本は四月一日から翌年の三月三十一日まで。
戒嚴令 戦時、暴動、内亂などの場合、警察力で不十分な場合、軍隊が出動し、憲法上の人民の權利の一部を停止し、司法權、行政權の一部を軍隊に委ねる命令。
解消 外部から解散させられるのではなく、内部的動因によつて一つの團體が解散すること。

大部屋 劇界用語、劇場で特別な部屋も持たず大部屋に多勢で控へてゐる下つ端の役者を大部屋連中といふ。
オペラ・グラス (英)觀劇用の小型双眼鏡。
オペレシヨン (英)運用、手術、近頃では爲替買賣の運用をよく「——」といふ。
オポチユニスト (英)御都合主義者、臨機應變主義者。
オラクル (英)神話、神のお告げ、おみくじなどのこと。
オリエンタル (英)東の、東洋の、東洋風の。

オリオン (英)晴れた夜南を仰ぐと天空の眞中に三つの星が見えるのがこれ、三ツ星といはれる。
オリジナル (英)原の、生地といふ意味、オリヂナリティといへば獨創、新軌軸の意。
オリンピック 古代ギリシアでゼウス神を祀る行事としてエリスの小原オリンピアで四年目毎に行はれた體育、文藝に關する競技會が起原で、現在は二八九四年第一回をギリシアのアテネで行ひ爾後四年目ごとに世界各地で舉行され第十回はアメリカロスアンゼルスで、十一回は一九三六年獨のベルリンで行はれるはずで十二回は是非東京

外輪山 噴火口内に新火山が噴出する時、舊火山壁を外輪山といふ、阿蘇の外輪山は世界一である。
カヴァー (英)被せる、覆ひなどの意味から爲替などの賣つてゐるのを賣理めたり、買つてゐるのを賣理めたりすることにいふ。
ガヴァナー (英)統治者の意だが親爺のことをや／＼面白みを持たせていふ。
カヴァリエ (佛)ダンスの女性のパートナー(相手)。
ガウン (英)大學教授や裁判官、辯護士などが着る黒い長い服をいふ。
カウンター (英)計算機の意もあるが普通は勘定台にある人、女ならカウントレス。

華僑 支那語「系アラアイ」で、支那人の在外居留民のこと、その數約六百萬(一九三〇年)南洋を主とし北米その他全世界にあるが、巨萬な富を積める華僑が少くなくこれらが支那の巨額に軍資その他の援助を與へるので支那の政治や財政に重大意義を有してをり、これらの支那内地への送金額は年一億三四千萬と見られ支那の入超額をカヴァーして餘りある状態である。
隔世遺傳 生物の或る性質が代を隔て、遺傳すること。

でと運動中である。
オルガナイザー (英)組織者、無産政黨運動などによく使はれる。農民労働者らの間に飛込んで組合や黨を組織せしめるもの、オルグはその略。
おんち 音頻、薄のろを意味する。
オンパレード (英)パレードは行列、觀兵を意味するより轉じて、大行進、勢揃ひ、總出演等に使ふ。

カ

カーキ・キャンベル (英)インド産の鴨にオービントン種の鴨を交配して創成した新種の家禽、粗食に堪へ一年に産卵三百に上るといふ。
ガード (英)防く、守る、近衛兵、番兵などの意味から都府を横断する高速度鐵道の高架橋をもいひ、同機銃球で防衛に當る者も「——」といふ。
カード階級 大阪で發生したもので、細民のカードを作つて給與、診療など救助を行ふもので方面委員が主としてこれに當る。方面委員の項参照。
カーニヴァル (英)謝肉祭と譯されてゐる基督教の天主教で行ふ祝祭大齋で、キリス

角袖 刑事巡查、普通巡查は官服を着るのに、これは平服を着用してゐるからいふ。
カクテル (英)洋酒をいろいろと合せた混合酒、種類によつて甘いもの辛いもの自在である、最近はものがゴツチャになることをいふ。
樂屋落 自分のいふことが或る人々にのみ判つて他の人には一向判らないこと。
カジノ・フォーリー (佛)カジノは娯樂場フォーリーは狂氣、過度から轉じた氣違ひじみた面白さ、パリにある有名な娯樂場の名前から日本でも命名されてゐる。
カシミヤ (英)印度カシミヤの山羊の毛で織つたもの、現在では薄い肌ざはりのよい緩織と見ればよい。
ガソリン・ガール 街角のガソリン・スタンドにゐる女。都會における女新職業の一つ。

カタストロフ (英)大團圓、破局、大詰などいふ、小説や劇などで結末に至るその最後が「——」で普通悲劇にのみ使ふ、「悲しい彼女の戀のカタストロフ」など。
カタバルト (英)普通の軍艦から飛び出される飛行機發射機、台の上に飛行機を乗せプロペラを全廻轉させ、機を見て放すと飛行機は飛び上る。

カツセル版 英國の出版業者カツセルの出版して時好に投げる廉價な文學叢書、日本でも最近この種の出版が多い。

カツティンク (英)切ることだが、主としてフィルムをいろいろ切斷し、接合して立派な映畫に整理することをいふ。

カツト (英)本來は木版の小挿繪を意味するが今では寫眞版、凸版などの小挿繪や標題の挿繪などにいふ。

ガット (英)ラケットの網の蔓のこと、動物の腸から製したもの。

カット・バック (英)額に汗して労働してゐる場面を暫らく寫して、パツと今度はその息子がカフエーで馬鹿遊びしてゐる場面これと交互に繰返すことなどその一種で、善と惡、醜と美といった「」は説明を要せず効果を上げることが出来る。

カツプル (英)一對の男女のこと。本來は夫婦の意。

カドリール (英)四組の舞踏。

蟹工船 蟹漁船で漁獲後船上ですぐ鐘詰にする設備をもつてゐる。

カフエテリア (英)客が自分で食品を卓に運んで食べる、給仕のない輕便料理屋。

壁新聞 人々が集るところへニュース、寫眞、漫畫、その他を壁に貼りつけ面白く讀

ませるもの、左翼によく見られる。

カムフラージュ (佛)擬装、假裝、他人の眼を晦ます方法。滿洲事變に参加した我が軍用列車などに用ひられた。

カメラ・ワーク (英)撮影技術、撮影の效果。

カラット (英)二種類ある、寶石の場合は重さで「」は五厘四毛、金質の場合は純金を二十四「」とし十八金といへば二十四のうち十八が金で残りは他の金屬である。

カリアチード (英)古代建築の圓柱または塑柱に用ひられる女人像。

カリエス (獨)骨の組織が顆粒状物に顔敗して缺損を生ずる病氣。

カリカチュア (英)似顔繪、漫畫、諷刺畫であるが、特色を誇張し一片の詩趣を必要とする。

カルチユア (英)教養、修養「あの人は」を缺いてゐる「」などいふ。

カルテット (獨)四重奏、絃樂四重、管絃四重、女聲四重、男聲四重があるが代表的なものは絃樂四重奏である。

カルテル (英)企業聯合、同一産業の企業

家達が相互間の競争を防止し、生産費を節約し一定の利益を確保するための聯合。

カルトン (英)釣鐘を入れて出す丸い盆。

ガレージ (英)馬車を藏つておく小屋の意義から今日では自動車、飛行機の車庫の意味に使はれる。

カレッジ (英)単科大学や専門學校をいふ綜合大學をユニヴァーシティといふ、帝大はユニヴァーシティ、商大はカレッジ。

カレンダー (英)曆のことだが、裝飾した繪入りの曆を主としていふ。

カレント・トピックス (英)カレントは或る一定の時期に一般に、流通する、流布する、流行するなどの意、トピックスは問題話題の意味で、「今日廣く人の口の端に上る話題」

カロリー (英)熱量の單位、攝氏零度の水、一リットルを一度に温めるに要する熱量で普通の人間は一日二四〇〇「」を必要とする。

ガロン (英)斗量の單位、英式は四・五四五リットル、米式は約三・八リットル(二升一合弱)ガロン一罐は五ガロン入り。

爲替管理 貿易管理の項参照。

監獄部屋 未開地の作業などで土木業者が

ボロい話で人夫を釣り見張のついた豚小屋に押込み暴力で酷使虐待すること、今でも皆無ではない。

緩衝地帯 戦争の起りさうな國と國との間に防備をせぬ一定の地域を設けて衝突を防ぐその地域をいふ。

ガンジー主義 インド獨立運動の大立物ガンジーの主義、即ち無抵抗不服従運動によつて英帝國の羈絆より脱せんとする主義。

鑑結 議會々期中など、反對黨の切崩しを防ぐため、弱い代議士たちを旅館などに集めて監視すること。

カンバス (英)布の意だが主に油繪の畫布にいふ、麻布に酸化鉛、膠、油等を塗つて繪畫ののりをよくしてある、三號(七寸三分、九寸)から百號(四尺三寸、五尺三寸五分)まである。

ガンマー線 ラヂウムなどから出る放射線の種類、三十センチの鐵板を透してなほ螢光板に作用する。

キ

キー (英)鍵のこと、數學の式を解く手懸りもキーといふ關係から「何某が事件のキ

を握つてゐる」などいふ、ピアノの鍵盤もキー。

キーサン (官妓、妓生)昔は朝鮮の官妓だったが、今では日本の藝者と同様のもの。

キー・ノート (英)主調音、基音、樂曲中の最も重要な階調を意味する音楽用法から轉じて中心となる思想などにいふ。

ギエーベル廣告 高層建築の壁面を利用する廣告。

議會中心主義 あらゆる國政の樞軸を議會に置いて政黨政治を行はんとするもの。従つて專制政治、ファッショ等を排撃する。

幾何級數 一、二、四、八の如く或る數の倍數を以て進む數。

飢饉實錄 動物的生活をやつと維持し得るに過ぎない、まさかちがへは飢ゑるかも知れないくらゐの最低實錄。

企業聯合 ドイツ語のカルテル、一定の利益を確保するために同一産業の獨立企業家達が、市場獨占のため競争と生産過剰の弊を除き、生産費を減減せんとする企業家の聯合體。

菊版、四六版 書籍の型の大きさをいふ、菊版は小學校の國定教科書がそれで七寸五分一五寸で、菊半載はその半分、四六版は朝日年鑑がそれで、六寸二分、四寸二分の

大きさをいふ。

季節風 冬は大陸から海洋に、夏は海洋から大陸に吹く風、モンスーン。

煙管乗り 大阪、神崎間の定期券所有者が神戸から三宮までの切符で大阪まで乗るといふ不正乗車で煙管の後先が金だからいふ。

ギター (英)叙情歌を奏するにふさはしい六絃琴、「」を奏でながら門付する場面はよく小説の筋に出て来る。

キツス (英)接吻、佛語ではペーゼ。

キッド (英)山羊の子の意だが近頃はこの革で靴を作つたものをいふ、柔くて手ざはりがよく手袋にも使はれる。

キニーネ (英)南米に生育するキナの樹皮から製した藥、マラリヤの特效藥。

キネオラマ (英)パノラマに色光線を映して景色を變化させて見せる装置。

キネトフオン (英)蓄音機を用ひてする發聲映畫。

キネマ・カラー (英)天然色活動寫眞。

キネマトロギー (英)映畫を科學的に研究する學問。

キノ (露)映畫のこと。英でシネマ、獨でキネマ。

歸納法 インダクションの項参照。

ギブス (獨)石膏、骨の折などこれを固定させる糊帯代りに使用し、或は肖像その他をも作る。

機密費 議會に對して使途を明らかにすることを要せず、會計検査院の検査も受けることを要せず諸官廳の一費目。

ギヤグ 洒落、諧謔、滑稽な話の意だが演劇、映畫などで本筋の間に挿んで客を笑はせる場當りの台詞のことをいふ。

脚光 外國でいふフットライト、舞台の最先端に一列に並んで舞台上光を送つてゐるもの、この意味で舞台上立つことを脚光を浴びるといふ。

逆産没收 支那の國民黨が革命完成後、反國民黨の財産を没收したのが最初で、滿洲國政府も成立後逆産没收分委員會を設け、舊政權に依據し或はこれを背景として不當の私利を計つたもの、その他舊東北軍閥一派の財産を全部没收した。

逆説 パラドックスの譯語、一見眞理に反する形を取りながら實は眞相を穿つてゐる説をいふ、奇論や矛盾の言などにもいふ。脚線美 脚のもつ線の美しさ、スカートの短いのはこの美を見せるのに都合よく、大流行のレヂュウは「I」から成立つてゐる。

の尖り過ぎた人たちが「自然」に懼れわざと不自由覺悟で野山、海邊に天幕生活をすることをいふ。

牛耳る 支那の「左傳」から来た言葉、一團の聲をなす時首領が牛耳を握つて血を取らせこれを吸る、「牛耳を執る」から動詞的に「〜といはれる」。

キュービー (米)戀愛の神の子キュービットに矢を射られると戀心を感じるといふ、其キュービットを道化人形に作つたもの。

キュービズム (英)三角派、立體派などといふ、書面に立體の感じを表さうとし、ピラミット型が立體の單位である。

球面収差 レンズの中央を通る光と、周囲を通る光との焦點の位置が一致しない現象。

キユラソー (佛)オランダの酒、婦人の飲料またはクリーム、ゼリー、水菓子の風味付として使はれる。

共産主義 マルクス、エンゲルスによつて體系づけられ、レーニンによつて發展せしめられた理論、史的唯物論、剩餘價值論、階級闘争説、帝國主義論、共産社會論が構成要素で、私有財産制度を廢し富の共有、分配の絶対平等を要求する主義。
共産黨 第二インターナショナル(無産階

逆日歩 株の短期取引で普通は買方が日歩を拂つて受株を延期して貰ふが、相場が急に騰くなり賣方が逆に引渡を延期して貰ふために拂ふ日歩。

キャスティンク・ヴォート (英)裁判投票決定権など、譯されてゐるが、たとへば二大政黨と小政黨があり、二大政黨の勢力が匹敵し第三の小政黨の去就によつて決定されるやうな場合、第三小政黨がキャスティンク・ヴォートを持つといふ。

キャスト (英)役割、配役、オールスター・キャストなどいふ。

キャツシユ (英)現金、キャツシユ・ブツクは現金出納簿。

キャット (英)猫だが意地悪い女をいふ。キャツプ 英語のキャプティンを略したもので、普通には船長のことだが、左翼連中の使ふ言葉としては無産黨細胞の頭に立つ責任者のことである。

ギャツプ (英)割れ目、隙間、距りの意味から二人間の心の隔りを表す時に「二人の間には取返しつかぬギャツプが出来た」キャデイ (英)ゴルフで棒を持つたり、球を拾つて来る少年、プロは大抵この出身。キャバレ (佛)大きなカフエに舞台を設

級解放を目的とする國際的な組織) 加盟團體の總稱、共産主義を指導精神とするプロレタリアートの政黨。

敎書 大統領の議會に對するメツセーヂの邦譯で、メツセーヂは通知、通牒、音信、傳言などといふ意味があり、アメリカでは議會開院の劈頭に内政、外交、財政、軍事についての施設方針に關する公式文書を送るのが普通で、これが代表的な「敎書」である。

行政裁判 行政官廳を相手取つて訴訟を起した時の裁判が行政裁判で、たとへば大阪驛前の店が立退を命ぜられ、これを不服として内務大臣を相手取つて起す裁判の如きをいふ。

強制處分 よく新聞に見る語である、舊刑事訴訟法時代は起訴せねば被疑者を拘束することが出来なかつたが、かくては犯罪捜査上不便が多いので、新刑訴第二百五十五條で、強制處分を必要とする時は公訴の提出前でも拘留、家宅捜査、證據物の提出命令などの處分が出来るやうになつたものでその期間は十日間で更新は許されぬ。

強制和議 こゝに破産者があつて一定多數の債權者がある場合、多數債權者の賛成があれば小數の不賛成な債權者を法の力で強

けてダンスやレヂュウ等を見せるところ。キャピタル (英)資本、キャピタリズムは資本主義、キャピタリストは資本家。

キャラヴァン (英)沙漠を旅行する隊商。キャラクター (英)品性、性格、人柄、風貌、特性などの意「優れた」の持主などと褒める。

ギャラリ (英)廊下の意だが歐洲貴族のそれには名畫や彫刻が並べてあるので、現在では美術品展覽場やそれ風な部屋にも使はれ、アトリエの意味にまで使はれる。

ギャラント (英)華美な、けなげな、婦人に懇懇な意などもあるが、伊達者、ハイカラ男、色男などの意によく使はれる。

キャリアー (英)運搬人などの意だが物を運ぶ機械も一般に「〜」といふ。

ギャルソン (佛)男の兒、給仕、英の語ポリーと同じ。

ギヤング (英)同じ目的のため働き、使用する人、動物、物の一團を現はす語であるが、轉じて誘拐、脅迫、強盜、殺人などの常習團をいふ。キャンデイ (英)砂糖菓子、金平糖など、「キャンデイ・ストア」は菓子屋で喫茶店を兼ねる店。キャンブ (英)天幕のことであるが、神經

制して和議を成立させるので強制の名がある、破産者の申立に誠意が認められ、債權者會議で總債權四分の三以上の賛成がある場合に決定される。

共匪 支那に跳梁してゐる共産黨的土匪。共鳴 本來は或る物體が音を發する時これに等しき性質(波長の同一の如き)の物體が自然と鳴り出すことをいふ物理的用語から轉じて人の説に同感した場合などにいふ。

極光 オーロラ、地球の兩極に近く夜間見える淡綠色の虹狀光輝。曲線美 婦人などの肉體のふくよかな曲線の美しさ。

去勢 睪丸、卵巢を切除してその特性を失はしめること。虛無思想 一切の權威、一切の理法を信ぜぬといふ思想、トウゲーネフの「父と子」の主人公がそれで、この思想がやがて擴充飛躍してロシアの青年は無政府主義に進んで行つた、支那の老莊もこの思想の持主であつた。

切札 トランプで最も力のある札、轉じて最後の手段、取つておきの方策などいふ。

ギルド (英)宗教的、社會的な意味もあるが主として商人や手工業者が、自分たちを

護るための總會を意味し、中世期に發生、生産販賣の統制に努めたものでこれにより或は國權に抗し、同業者急増を防ぐその徒弟制度まで編み出された。

キロ (佛)千の意味、キロ、キロ、キロ、日本では字の偏に千の字を付す、(キロ、キロ)のこゝろ。

金解禁 金輸出解禁の略、入超などによつて金貨が外國に流失し通貨縮少、事業不振を來す惧れある場合、法律で金の輸出を禁止したものが爲替の暴落、通貨膨脹、物價騰貴、貿易不振その他の事情により金輸出禁止を解除すること、日本は永らく禁止國で濱口内閣の時一時解禁したが再び犬養内閣の時禁止した。

紫外線 可愛いすみれの花の色は紫、だから紫外線は紫外線をモダンな専門語でいつたまでのもの、七色の紫のことを英語ではヴァイオレット(すみれといふ)紫外線の項参照。

緊急勅令 議會閉會中に緊急を要する場合勅令を以て公布される法律に代る命令で次の議會で承認を求めることが必要で、承認されなければ効果を失ふ。

キングダム (英)王國、王領、神の統治の

クオーター・ファイナル (英)クオーターは四分一、ファイナルは最後、運動用語で准々決勝試合のこと。

クオリファイ (英)資格づける、權能を與へる、制限する、加減する、合格する。

クツシヨウ (英)座布團、椅子布團、羽布團など悉く「」である。

組手形 外國などに手形を送る時紛失盜難を防ぐため二通以上作製し異つた道を通つて送る、一通が支拂濟みとなれば他は無効となる。

グライダー (英)風壓を利用し發動機なしに飛ぶ飛行機のこと、ドイツでは二千フィートの高度で百五十キログラムを飛び、或は二人が搭乗し九時間二十一分を飛んだといふ記録があるが、普通は二分以内の滑翔程度で、現在では一種のスポーツとして行はれ日本にもグライダー聯盟が組織されてゐる

クライマックス (英)興味なり熱なり力なりが次第に加はつてその頂點に達したその時の状態が即ち「」である。

クライミング (英)登ること、普通峻険な山を攀ち登ること「」または「ロック」といふ。

クラヴァット (佛)ネクタイのこと。

意から自然界、博物界のことにもいふ。

近日點 地球の軌道上最も太陽に近い點、一月二日頃この點を地球は通過、月の地球における同様の點を近地點といふ。

金プロツク 日本は勿論英米などが金本位を停止してゐるのに、フランス、ベルギー、オランダ、スイスなどが金本位を守つてゐるので、この一團を金プロツクといふ。

金本位制 金貨を唯一の本位貨幣としこれに法價の資格を與へる制度、日、佛、伊などみなこの制度である。



クイ・クラツクス・クラン (英)略してK

・K・K、アメリカで南北戦争後南部に起つた秘密結社、白人の絶対優越のために戦ふを電是とし、黒人および反対派には極度の暴行、私刑を加へ漸次暴力團化し政府の壓迫で衰へたが歐洲大戰後再び現はれ、黒人戦争反對者、労働運動者などを襲ふ資本家の御用暴力團となつた。

クイ・デタ (佛)クイは打撃、襲撃、デタは國家、政府の意で、合法的でなく暴力、武力によつて國家の權力を奪ひ國家的政治

クラウチング・スタート (英)短距離競走のスタートで蹲踞し、銃聲と共に強く腕を振つて出發する方法。

クラヴエア フォト・グラヴエアの略、四面寫眞をいふ。

クラウン (英)王冠、王位、英國の王冠のついた金貨をいふ(五志)、用紙の一種。

クラシック (英)古典、古典的、復古的、一般に優秀と權威を認められた著作物をもいふ。

グラス・コート (英)絹糸草の如き短き小さき芝を以て掩はれた庭球コート、粘土やコンクリートで固めたコートをクレイ・コートといふ。

グラス・ステージ (英)天井も四方の壁も悉く硝子で張つた撮影用の建物。

グラデーシヨウ (英)次第の意味が根本でそれから濃淡、ぼかしの意味に使ひ、寫眞の光の階調即ち白黒の濃淡の度合などを「」が云々といひ、全音階の音調を漸次に變ずることをいふ。

倉荷證券 倉庫業者が寄託者の請求によつて發行する預證券で、寄託者はこれによつて金融が出来る。

グラフ (英)寫眞、音譜の意味だが、現在では時事や一般の寫眞を主とした新聞雑誌

を變更せしむる非常手段。

クーパー (佛)四輪箱馬車であるが現在では二人乗自動車をいふ。

クーパー (佛)クーパー(切る)といふ語から來た言葉、普通は利札のことをいふが、廣告などの一隅にミシンを入れ「この券を切り取り持参の方に景品を呈す」などの文句を書いたものも「」といふ。

クイリー (支)苦力、支那の労働者、マシンといはれるほど勤勉なもの。

クイーン (英)女王、仲間の中で最も勢力をもつ女、または際立つて美しい女。

クインテット (英)五重奏、五部合奏曲、五個一組の物。

空間的藝術 繪畫は高さと幅を持つが興行はない、彫塑や建築は實際に興行がある、この興行があるのが空間的藝術である。

偶像 人や動物を象どり神として崇拜信仰する、英語のアイドル。

偶像破壊 科學の進歩に伴ひ迷信打破のために在來崇められた偶像信仰或は迷信を破壊すること。

空電 大氣中の自然的電氣現象、ラヂオなどでガリ／＼、シューと聞えるのはこのためである。

(朝日グラフのごとき)の意味に用ひる、また數量關係、系統關係を示す圖表をいふ。

グラフ・コミック (英)寫眞技術を利用して人物寫眞を撮るのにおでこを殊更大きくしたり、長い顔を引延ばして馬の顔のやうにその特徴を誇張した寫眞漫畫。

クラフト・ギルド (英)ギルドの項参照。

グラム (佛)メートル法の重量の單位、一ギは約二分七厘、四ギが一匁八厘。

克蘭ク (英)曲つた柄、映畫撮影機の右についてゐる柄など、轉して撮影する人。

グランド・ピアノ (英)大きな演奏會などに使ふ圓形の大きなピアノ、机型のはアップライト。

クリアリング・セール (英)クリアは「さつぱりさせる」の意味から發端へ、大賣出しの意味で世界的に通用してゐる。

クリエイシヨウ (英)創造、創作、新演出、天地萬物の創成、クリエイターは造物主、神、創作家。

クリスタル (英)結晶または受信用鑽石。

クリスチャニア (英)スキーの用語で滑りながら回轉すること。轉じて一般に「巧妙な方向轉換」「變節改論」の意味にも用ひる。

クリスチャン・ネーム (英)基督敎國で洗

禮式に授ける名、死後は戒名として墓碑に記される。

クリスマス

(英)キリストの誕生を記念する祝日。「カール」はこの日歌と讃美歌「ケーク」はお祝の菓子。「デコレーション」は室内に飾る常盤木。「プレセント」はお祝の贈物。

グリッド

(英)真空管の内部にあり、フィラメントから流れる電子の量を調節するもの。

クリップ

(英)万年筆や繰出し鉛筆をポケットにはめる金をけじめ挟むもの、總稱、紙燃機をもいふ。

クリーニング

(英)清潔の意から轉じ普通お洗濯のこと。

グリル

(英)本當は客の目の前で鳥の肉などを焼いて出す料理店のことだが、現在では定食以外の一品料理を簡単に食べさせるところをいふ。

グリーン・ルーム

(英)芝居の樂屋の俗稱昔樂屋は綠色に塗られてゐたから來たもの雜誌などに「〜」といふ欄があるのは、記者と讀者の樂屋の意。

クルー

(英)乗組み、端艇競争などで「今度何校のクルーは」などいふ。

クロス・ワード

(英)さきにパズル(謎)が略されてゐる、十字語はめ字謎解とでもいふべきか、碁盤型の所々の空の欄に字を入れて縦にも横にも意味が通ずるもの、日本でも昭和二年頃大流行した。

クロゼット

(英)和室、化粧部屋、便所、物置。

クロツキイ

(佛)スケッチ(略圖)の意でスポーツや舞踊のポーズを手早く描寫したものがクロツキイで、轉用して「滿洲印象見聞記」といふところを「滿洲クロツキイ」などといふのであるが、もし「滿洲デッサン」とすると意味が違ひデッサンは素描で、出來上つた繪でなく下繪である、だからデッサンが確でなければ良いクロツキイは描けないことになる。

グロツキイ

(英)戰鬥力を失つてフラフラとなること。拳闘用語から轉じて一般にも用ひらる。

クロツク・ウオツチャイ

(英)怠けもの、仕事をしないで時計ばかり睨んでゐる意。

クロニクル

(英)年代記の意味から新聞といふ意味にも使はれる。

黒猫

歐洲では黒猫が前を横ぎると不吉の前兆と嫌ふ、アメリカでは玩具に作つてマスコットにする、日本でも女學生などが

グループ (英)趣味、目的を同じうする一團をさしていふ。

グルツベ

(獨)英語のグループ。

クレヴァネット

(英)防水装置をした布、雨具。

クレオソート

(獨)透明無色な油状液、殺菌力、刺激性つよく種々應用に供せられ特有の臭氣あり。

クレシエンド

(伊)漸次強くなる音楽用語。グレシヤムの法則。「悪貨は良貨を驅逐す」と唱へ經濟學上有名な法則である。

クレゾール

(獨)コaltarより得たもの、殺菌力強く臭氣あり、消毒、外科療治に用ひらる。

クレープ

(佛)ちぢみの類、主に夏季用の縮のシャツやズボン下をいふ、然し本來は喪章にする黒紗をいふ。

クレープ・ペーパー

(英)縮細紙、洋食のナフキンやクレープ人形などが作られる。

クレディット

(英)假りに日本政府がアメリカのA銀行に一千萬圓のクレディットを設立したとすると、政府は期限内は何時でも一千萬圓の限度内で資金の融通を受けることが出来るといふ信用を意味する、普通銀行の當座借越などにもいふ。

クレードル

(英)搖籃、それから轉じて故郷の意味に使はれる。

グレイ・ハウンド

(英)獵犬の一種で、體軀細く、脚長く、走力と視力が發達してゐる、これの競走を「レース」といふ。

クレムリン

(露)古代ロシアの各部分にあつた城砦、代表的なのはモスクワのそれであつてはツアの居城だつた。

クレイヨン

(佛)色鉛筆を意味するが普通では木の軸に仕掛られず紙で巻いた丸箸形のもので小學生の自由畫によく使はれる。

グロ

英語グロテスクの略、刺激強いのを好む現代人はスマートや綺麗なよりもつと迫力の強い怪奇、異形のものに心を惹きつけられる、それがグロで、怪奇、變態、獵奇の意味があり、大戦後バリの婦人が黒ん坊を可愛がつたといふのもその一つ。

黒シャツ黨

イタリーのファシストのこと、黨員は黒シャツを着るよりいふ。

クロス

(英)十字に交る意味から十字架、十字路、交叉點などに使はれる。

クロイズ・アツプ

(英)大寫し、擴大(映畫などの)。

クロイズ・ゲーム

(英)クロイズは寒く意から息も塞るゲーム、雙方の技術、得點が匹敵し勝敗何れとも定め難いハラ／＼するゲーム。

ケイ・エス・エム

東北大學總長本多光太郎博士の發明になる永久磁力で、磁氣を保つ期間が永く、飛行機、自動車のマグネット材料として世界に冠たるものである。

ゲージ

(英)計量器「ゲラス」は汽罐などの壓力を計る器械。

ケース

(英)箱、鞘、容器などをいひ活字の分類棚、書棚、蓄音機のレコード入れなどにもいひ、スーツ・ケースは着物を入れる旅行鞆。

ケイツ買ひ

贓品と知りながら安く買つて儲ける者、故買者。

ケイブ

(英)軽い緩やかな履室着、肩衣。海水着用マント。

ケイブル

(英)大綱、鐵鎖、架空線、地下線、海底電線、海外電報。

ケイブル・ウエイ

(英)鋼鐵線を傳つて往復する輸送箱の意味で、現在では「旅客用」が澤山出來てゐる、筑波、六甲、比叡山などにあるのがそれで鋼索鐵道と譯されてゐる。

五〇才(對米六割九分七厘)の暫定協定が成立一九三六年改めて軍縮會議を開くことが決定した。

ケ

ケイ・エス・エム 東北大學總長本多光太郎博士の發明になる永久磁力で、磁氣を保つ期間が永く、飛行機、自動車のマグネット材料として世界に冠たるものである。

ゲージ

(英)計量器「ゲラス」は汽罐などの壓力を計る器械。

ケース

(英)箱、鞘、容器などをいひ活字の分類棚、書棚、蓄音機のレコード入れなどにもいひ、スーツ・ケースは着物を入れる旅行鞆。

ケイツ買ひ

贓品と知りながら安く買つて儲ける者、故買者。

ケイブ

(英)軽い緩やかな履室着、肩衣。海水着用マント。

ケイブル

(英)大綱、鐵鎖、架空線、地下線、海底電線、海外電報。

ケイブル・ウエイ

(英)鋼鐵線を傳つて往復する輸送箱の意味で、現在では「旅客用」が澤山出來てゐる、筑波、六甲、比叡山などにあるのがそれで鋼索鐵道と譯されてゐる。

る「カー」も同じ。

ゲー・ペー・ウー ロシア語のゴスタール
ストヴェンノエ・ポリツエイスコエ・ウブ
ラウレニエ(國家保安部)の頭文字をならべ
た略稱で、サウエート政府の反共産主義者
に對する探偵、捕縛機關で、内部の組織は
秘密にされてゐる。

荆冠旗 水平社の旗印、荆冠は受難者の象
徴。

契機 機會といふ意味、新聞や社會科學文
獻によく見受けける語、「彼はこれを契機と
して文壇を引退した」などいふ、英語のモ
ーメントの意。

傾向劇 作者の主義思想を露骨に盛り込ん
だ小説、プロレタリア小説などその適切な
るもの。

經濟史觀 歴史進化の根本動因を物質的
條件、特に經濟的條件に求める歴史觀を
いふ。

形而下學 經驗的現象、碎いていへば天地
動植物など自然の現象即ち實際に見聞の
出来るものの研究をいふ、即ち見聞出來な
いもの、本體を研究する學問「靈魂不滅」な
どは形而上學で、檢微鏡下に照す研究のや
うなもの、形而下學である。

刑事賠償法 無罪の言渡を受けたもの、免

訴の言渡を受けた者が未決拘留を受けた場
合および既に刑の執行を受けてゐる者が再
審により無罪の言渡を受けた者へ國家が一
日五圓以内の賠償をなすものである。

藝術至上主義 藝術は藝術のための藝術で
それが他の目的を達する手段に用ひられる
ならばその作品の價値は低下するものであ
る、即ち藝術の絶対獨立を主張する見解で、
人生のための藝術といふ派と對立し、近代
文藝史上における一大潮流をなしてゐる。

緊給 海運界の不況により貨物が減少し、
船主が船舶数を減らすために所有船の一部
を繋いでおいて就航させぬこと。

刑の執行猶豫 輕い初犯のもので改悛の程
度、性格、環境などを考慮し、これらの者を
刑務所に入れて拭ひ難き汚點を興へ、自暴
自棄とならぬやう、刑罰を執行せぬことに
よつて犯罪者を更生させ刑罰の目的を達し
ようとするもので殺人犯に適用されること
も絶無ではない、猶豫期間は一年以上五年、
この期間を無事に経過すれば有罪判決がな
かつたことになる、期間内に罪を犯せば取
消されることは勿論である、然し現在では
更に一步進んで宣告猶豫の制度に進みつゝ
ある。

劇的シーン シーンは場面、現實の場合、
と限外發行で、これは十五日を超える場合
は大蔵大臣の許可を要する、この限外發行
に對しては三分の限外發行税を納むるもの
である。

絃樂四重奏 ヴァイオリン二、ヴィオラ一、
セロ一より成る四重奏。

減價資金 毎年一定の豫算を以て公債の利
子額以上を償還し公債の膨脹を防ぐ。

原産地標記 或國の優秀な生産品が他國の
粗悪品と間違はれないため、生産地を商品
に明記し優秀品を保護してゐたが、最近關
稅戰が激化するにつれ逆に外貨排斥に利用
される。

現實暴露 人生の裏面に隠れてゐた醜い現
實が自然主義文藝によつて忌憚なくさらけ
出された。

源氏名 遊女などが本名を呼ばず、源氏物
語の中にある夕霧、若葉、松風などのやさ
しい名をつける。

元帥府 軍事に關する最高顧問でこれに列
せられたる陸海軍大將を元帥といふ、閑院
宮、伏見宮、梨本宮の三殿下は元帥におは
す、故東郷、武蔵大將等も元帥であつた。

源泉課税 株式の配當を受取つたものに課
税せずに株式會社側の利害收入に對し課税
すること。

緊張、感激、悲痛、狂喜などが恰度劇の中
にでも現はれて來たやうな情景を呈するこ
と。

徴文 宣傳、煽動の目的で大衆に訴へる
文書。

ケチャツプ (英)トマト、菌などから製し
た調味料。

血壓 血液が血管を流れる時血管の壁に加
へる壓力のこと、心臟の工合や血管壁の彈
力性如何でその強さが違つて來る、これを
計測して健康診断の一助とする、三十五歳
健康な男子なら百二十七、齡が常態で上下
十五、齡まで普通の範圍、飲酒家、老人、
肥太漢は高く、衰弱した人は低い。

血液型 人間にはA・B・O・AB以上四
種類の血液型があり、輸血は同じ血液型の
人の間のみ有効で、異なる人の間で輸血を行
ふと、兩方の血液が凝集したり、溶解した
りして却て生命を危くする、これは遺傳す
るものであるから父母の型を見れば子供の
それはほぼ判るものである。

結果 他人を嫌つて近づけぬこと、本來は
一定の境界を結獲し魔障の入りぬやうにす
る佛敎の密敎の語。

結社 共同の目的を持ち多數の者が永続的
に結合する團體。

檢束 酔つ拂ひや自殺の惧れある者を保護
したり、公安を害する者に對しこれを豫防
するため翌日の日没まで警察署に留置する
こと。

現地保護 支那などで問題が生じた時、居
留民を引揚げずその地において保護する
こと。

幻滅 夢に見、幻に描いた幸運、美觀がた
ちまち消失しがつかりする場合、或は多年
計畫希望した理想が實現間際になつて何ら
かの理由で轉落消滅する場合などよく「幻
滅の悲哀」といはれ、泣くにも泣けぬ心境
をいふ。

權利株 有利な會社の増資、有益な會社の
設立などに際し株式の申込證據金を拂つた
のみでこの權利を申込金以上の價額で賣買
することがよくある、即ち拂込未了の權利
だけの株式である。

コース (英)進路、道程などの意、競走や
ボート・レースにコースを賣すなどいひ、
西洋料理の定食で御馳走の順序もコースと
稱へ、汽船、飛行機などもコースである。

ゴー・ストツプ (英)十字路に設ける交通

血清療法

既に病氣にかゝつた人または動
物の血液は免疫性になつてゐるので、その
血液を注射して免疫性を強める療法。

月旦 毎月のついたちのことであるが、支
那の許劭が毎月郷黨の人物批評をやつたこ
とから、現在では人物批評のことをいふ。

血盟團事件 井上日昭を首領とする一團で
五・一五事件の一團と結び昭和七年二月七
日藏相井上準之助氏を、同三月五日三井の
總帥團琢磨を暗殺した事件。

ゲテモノ 藝術的な作品でないが若大衆的
に流行したもので大量生産品であるが機械
生産でなく、一種のカラーがあるもので、
最近それが姿を消して來るので惜しまれて
ゐる、一升徳利のやうなのはその好適例。

ゲルト (獨)金のこと、英語のマニー、略
してゲル。

ケルン (獨)種、筈、核、轉じて組織の核
心をなす部、即ち指導部を意味する。

原案執行 府縣會で原案が修正または否決
された時、知事は内務大臣に具申して原案
を執行すること。

限外發行税 日本銀行は正貨準備と同額ま
では無制限に、それ以上は公債や商業手形
を擔保として十億圓までは兌換發行が出來
る、いはゆる保證準備で、それ以上になる

整理の標で、青がゴール、赤がストップで東西、南北の行進が交互に行はれ衝突の恐れがないのである。

コーチ (英)指揮、教導、競技訓練者を「コーチャー」といひ、略して「C」ともいふ、別に四輪馬車の意もある。

コード (英)綱、紐、室内電燈線、瓦斯の管、別に法典、電信などその意もある。

コーポレーション (英)二人以上の者が設立した團體、社團、法人。

コーラス (英)合唱、合奏の音楽用語、劇場で「C」をやる娘たちを「C・ガール」といふがこれは下つ端女優の意味も含まれる。

コール (英)銀行間に貸借される極めて短期間の融通金をいひ、翌日物、無条件物、普通物、月越無条件物、三十日物、六十日物などがあり、コール日歩は普通金利の二、三パーセントといふべきものでこれが騰落は注目される、コールは呼ぶ、即ち呼べば歸る金で、貸す側から見るとコール・マネー、借りる側から見るとコール・ローンといふ。

ゴール (英)競走や水泳では決勝點、蹴球では陣といふ意味。

コールサイン (英)各放送局で名乗るサイン(J・O・A・Kの如き)のこと。轉じて、エロ方面の「呼出し」とか「氣を引く」と

かの意味にも用ひられる。

ゴルドン・ウエツディング (英)金婚式、結婚後五十年目に行ふお祝。

ゴルドン・エージ (英)黄金時代、文化の最も進んだ時代、人の一生中最も花やかな時期。

ゴルドン・ルール (英)黄金律、金誡、千古不磨の法則或は誠め。

ゴルドン・ゲーム (英)野球用語で准試合と譯するが、五回以前に事故で中止した場合のことをいひ、審判官が特に呼びかけて(コール)中止させたゲームだからかくいふ。

ゴルドン・ラツシュ (英)やれ山陰に驚異的大金銀発見、紀州熊野に大金脈発見、やれどこと、大小無數の新金銀発見が騒がれ遂には靈地高野山までこの波に襲はれた、このゴルドン・ラツシュをウエブスター大辭典は「新発見の金銀地への殺到」と簡単に説明してゐる。

五・一五事件 古賀、三上兩海軍中尉ほか海軍將校、陸軍候補生十數名および官民では橋本三郎らの數名が血盟をなし昭和七年五月十五日犬養首相を官邸に暗殺し、警視廳、日銀、内府邸、政友會本部、發電所などを襲撃し、更に特權階級政黨者、財閥巨頭の

一齊暗殺を企て一世を驚倒せしめた事件。
コイル (英)電線で鐵をグル／＼巻き電流を通ずると磁氣が起る、これを「C」といふ。

硬貨 紙幣に對し鑄造貨幣のことをいふ。
考課狀 營業報告、貸借對照表、損益計算書、損益金處分法、株主名簿などを一纏めにしたもの。

豪華版 贅澤な裝幀をした出版物、花やかなことにも轉用する「朝日の全國野球大會は全日本野球界の豪華版だ」などと。

交換所 手形交換所で各銀行が持つた小切手や手形を交換した場合差額が出る、その金額をいふ。

高氣壓 低氣壓の項參照。

後期印象派 印象派は光を基としすべての美を我々に示したが、眼に囚はれて頭を閉却してはいけぬ、藝術は心の感動を宿すことを第一にあげねばならぬといふのが「C」の主張で、印象派の新感覺から出發し更に精神的表現に進んだのである。

硬球 野球のボール、日本のゴム球は軟球といはれこれは日本だけのもので、國際的試合には必ず硬球が用ひられる。

交響樂 シンフォニーの項參照。

工業動員 戰時に際し生産機關を國家の管

理に修すこと

航空士 飛行機に同乗し羅針儀や六分儀で方向や時間を天測し操縦士に示すもので操縦はせない、が大抵の操縦士は航空士の資格を併有してゐる。

工作 支那から轉用された言葉、事をなすといふ意味、内閣を組織する時など、關係になるべき人を選び承認させるなどは組織の工作である。

硬式飛行船 氣囊中に枠のある飛行船。

高周波 宇宙にあるエーテルの波、これを電磁波といふ、その波の振動數が一秒間一萬までが音波、一萬以上百萬までが普通の電波でこれを高周波と稱へ無線通信に使用されるものである、これ以上は光波、それ以上はX線、ラヂウム放射線のごときものである。

黄色新聞 惡徳新聞、アメリカの惡徳新聞が黄色紙を使用したから起る。

工場管理 労働組合が工場の經營權を握り工場を管理し事業を行ふこと。

甲狀腺 氣道の上部の前にあり、喉頭の下に位する腺で血管や淋巴管を包む。

工場法 女工は産後六週間休ませねばならぬ、少年工は十一時間以上働かせてはいけないなど、その他設備、就業年齢、就業時間、

災害保償など弱い女工や少年工をいろいろの點で保護してゐる法。

構圖 畫面に描き出すすべてのものゝ配置や餘白その他いろいろの調和を考へて纏め上げたのが構圖である。

恒星 星と星との相互の位置が變らぬ星、つまり太陽、北斗星などで、一定の軌道を持ち運行する地球、月などは遊星。

構想 藝術家が作品を拵へる前にいろいろの思想を練り工夫を凝らして下準備をすること。

紅槍會 大刀會の項參照。

鋼鐵合金 北澤武男早大教授は忍苦十年、從來不可能といはれた鋼と鐵との合金に成功した、兩者の含有量によつて合金の種類は多種多様で、兵器製作不可缺の砲金に代る新合金は硬度一倍半、擴張力二倍、延伸力は約半分で生産費三分の一といはれ、砲金、眞鍮の地位を奪ふは勿論建築、船艦、兵器ありとあらゆるものに利用される、まさに世界合金界の大革命である。

光電管 光りを受けると共に電流の起る装置、真空管を用いたもの、特殊なガスを封入したものなど種々ある。

光年 光が一年間に達する距離、星の距離を測る單位、即ち五十八億七千六百六十八

千八百八十哩。

合百 米相場によつて行ふ賭博、翌日の相場大引の相場を假りに二十九圓五十銭としその上下に賭けるもので一錢上でも一圓上でも上に賭けたのが勝ち、下の場合も同様に賭けたものが勝つといふ賭博。

工部局 支那の租界における市役所のごときもの、支那の支配下にあり檢察、衛生、土木などを掌る。

酵母 單細胞からなる下等植物、糖分を分解して酒精と炭酸ガスとに變する特性があり、酒、醬油すべてこれの力で出来る。

合法的 「國法の許す範圍内」といふ意味労働團體の綱領中によく「合法的手段によつてこれが改革を期す」などの文句がある。

公民權 日本臣民で二十五歳以上の男子で二年以上その市町村に住居するものは市町村選舉に參與しかつ市町村名譽職に選舉され得る權利。

高率累進課税 資本、所得、相續の金額の多寡により、金額の多いものほど税率を高くし無産大衆の負擔を軽減せんとするもの。
交流 電流が絶えず流れる方向を變へるもの、一秒間の變化の數を周波數といふ、電燈は普通五十回から六十回、ラヂオは一秒間何十萬回、短波長の場合は何千萬回の交

流である。

コカイン (獨) 南米産コカ樹葉中のアルカロイドで局所麻酔、老眼、貧血、分泌制限に使用され、モヒ中毒を醫すため連用して却てこの中毒にかゝるものがある。

五ヶ年計畫 サウエートでは一九二九年から一九三三年までの五ヶ年間に生産力を三倍にし、社會主義經濟の急速な發展で資本主義經濟の殘存物を一掃し、農業における集團的經營によつて富農を撲滅しプロレタリア國家の經濟的基礎を強固ならしめる計畫で相當の成績を示したので更に第二の五ヶ年計畫が立案實施された。

國家社會主義 國家が産業に干渉し競争を制限し勞資の協調を計り、生産と分配を統制せしめんとする政策。

國際見本市 世界各國の商品を集め、それの宣傳と販賣をなす小展覽會風のもので、ドイツのライプチヒのそれは最も有名で世界の十七ヶ國が参加してゐるが、東京でも春秋二回開かれる。

國際聯盟 ヴェルサイユ條約によつて一九一九年ゼネヴァに設けられた國際平和機關で本部はゼネヴァにあり毎年九月に總會を開く、英、佛、獨ほか四十ヶ國で構成する、日本は昭和八年滿洲事變で脱退を通告、昭和十年三月二十七日効力が發生した。

和十年三月二十七日効力が發生した。

國際労働會議 國際聯盟内の労働機關、各聯盟國から政府代表二名、資本代表一名、労働代表一名を派遣し労働者の福利増進につき協議する。

國勢調査 一國の人口および國民の生活状態を一齊にかつ正確に調査すること、日本では大正九年以後十年目毎に行はれ五年毎に簡易調査が行はれる。

黒點 サン・スポット、太陽の表面にある無数の暗黒色の斑紋、大なるものは地球表面の十八倍大さへあり、いろいろ運動し、或は多くなり或は減る、地球上の現象もいろいろこれが影響を受けるが確かな研究はまだ積まれてゐない。

國本社 日本の國體觀念を強調し、建國思想を鼓吹する國粹主義の社會團體で、平沼男を社長に推してゐる。

國務省、國務卿 よく新聞に見る字で、アメリカの國務省は主として外國との關係事項を處理するところで、その長官たる國務卿は閣僚中重要な位置を占め大統領、副大統領が一時に死亡したら國務卿が大統領になるほどで、外國の外交官は直接大統領と交渉することは出来ず必ず國務卿を介せねばならぬのである。

焦付 相場の變動が少く動揺せぬこと。

コケツト (英) 嬌態、媚態、男性に媚を弄する女をいひ、「媚態型」ともいはれ「あの女はコケテイッシュだ」などいはれる。

五色の酒 赤はストロベリー、青はベツバミント、白はマラスキーノ、黄はキユラツ、藍色のブランデーを一つの杯に盛つた酒で、比重の重いものから順に注いで五段に整へ、麥程で好きなものから飲んでゆくもので、色彩と刺激の強烈なもの、婦人の飲料である。

ゴシップ (英) 肩の凝らない軽い談話や記事、明るくて人を傷けぬもので、日本では多く人のことに使はれる。

五種競技 走幅跳、槍投、二百斤圓盤投、千五百斤の五種の競技を行ひその總得點で勝敗を争ふ競技、英語のペンタスロン。

ゴスナ (露) サウエート國立映畫會社のこと。

コステューム (佛) 服裝、特に俳優の服裝の意味だが、モデルに或る時代なり民族なりの個々の服裝をつけさせこれを寫す時「コステュームで描く」などいふ。

コスト (英) 元價、値段、生産費。
コスモポリタン (英) 世界人、世界主義者、

國家的偏見をすて、世界の平和、發達を念願とする人、その他足の向くまゝ赴く旅行家、木の下蔭を宿とする呑気な旅人みな「—」である。

矩燧動定 賃銀などを毎日拂はず或る期間纏めて支拂ふこと。

コツテージ (英) 勾配の多い屋根を持ち屋根裏も部屋になつてゐる洋式の小家屋、茅屋の意味もある。

コツプ (K.O.P.E) 日本プロレタリア文化聯盟の略稱で、同聯盟名のエスベラントの頭文字を綴つたもの。

コテイ (佛) フランスの香水王、コテイ會社製香水コンバクトをいふ。

コニヤツク (佛) フランスのコニヤツクに多く産す、葡萄を原料とし食後に用ひる強烈な酒。

コバルト (英) 灰白色の光輝ある金屬で鐵に含まれると強力な磁性の鋼が出来る。

コブラ (英) 眼鏡蛇、印度、埃及に産し頸部に眼鏡の斑紋ある猛烈な毒蛇。
コブラン (佛) フランス製の織織、精巧華麗、壁張の裝飾に用ひる、コブランの發明によりこの名あり。

ごみ市 三流、四流の低級な古本市。

コミツテイ (英) 委員、委員會。
コメデイ (英) 喜劇。

コルセツト (英) 外國婦人がかつて姿を美しく見せるため使用した布製の胸環。

コルネット (伊) 喇叭の一種、ピストンがあまり多くの音を出す。

コレクシオン (英) 趣味の蒐集、蒐集物。
コロシウム (英) 圓形劇場、昔ローマの競技場。

コロタイプ (英) 硝子板に膠状の感光膜を塗り、寫眞の種板を重ね焼付け、これを原版としてコロタイプ・インクで印刷したものの、雑誌の口繪などによく見られる。

コロデオ (英) エーテルとアルコールの溶液に綿火薬を溶かして作つた爆薬。
コロナ (英) 太陽の白光、月の暈、金環蝕の金環。

コロラチユラ (伊) 色の音、本來の歌に色(裝飾)をつけて詠ふこと、コロラチユラ・ソプラノもその一つ。

コンヴェイヤ (英) 運搬機、運搬装置。
ゴング (英) 銅鑼、盆形の打楽器、節奏を強め、特殊の味を出す。

コンクール (佛) 競奏する、共進會などの意だが、今日では技藝競べの意味に使用さ

れ、音楽家が集つて優秀を競ふ音楽會など

コンクール (英) 競奏する、共進會などの意だが、今日では技藝競べの意味に使用さ

コンダクター (英) コンダクトは導くといふ意味だから導く人と譯すべきで、所謂指揮をいふが、普通合唱や合奏などで指揮棒を以て指揮してゐる人をいふ。

コンチエルト (獨) ピアノ、ヴァイオリン等の或る曲を奏するを主要とし、他の管絃樂は伴奏の役を示し主要曲を助ける樂曲。

コンツェルン (獨) 普通では三井コンツェルン、三菱コンツェルンなどと財閥の意味で使用されてゐるが、元來は資本主義的「企業結合」の一形態の名稱で、カルテル、トラストとも異なり、三井の諸會社が首腦會社三井合名に統轄されてゐるのもコンツェルンの一形態である。

コンディション (英) 狀況、状態、條件などの意、天體觀測の日に曇るのは「—」が悪いといひ、晴天無風の日の競技は「絶好の

ーの下に開かる」などいふ。

コンデンサー (英)蓄電機、光りを集める装置。

コンデンス (英)凝縮する、粹を取るの意。——ミルクは普通牛乳を凝縮したものである。

コンテンツ (英)満足、満足させる、容量内容、中味、書籍の目次。

コンテンポラリー (英)同時代の、同世のまた同時代の人、新聞雑誌の同業者。

コント (佛)短い小説、筆編小説ともいふ。嚴格にいへば諷刺、皮肉に富んでをらねばならぬ。

コンドーム (英)避妊または防毒のために用ひるゴム製サック。

ゴンドラ (佛)底の平たい小舟、イタリイはヴェニス月明の夜、マンドリンの音と共に水都をすべるのが有名であるが、飛行船の吊籠も形が似てゐるので「ト」と呼ぶ。

コントラスト (英)対照、釣合の意から現在では際だつて違ふ意味に使はれる。

コントラパス (獨)コントラは「相對する」意でバス(低音部)に相對する意味でバスよりなほ一層低い音階で、人よりも大きなヴァイオリンの大型なもの、或はチウバといふ最大型のラッパなどこれである。

コントロール (英)管理、制限、操縦、野球で投手が思ふ所に投げ込みうるのを「し」がよいといひ、制限の意に「パス・ス」がある。

コンバクト (英)婦人が合間によく帯の間から取出して鼻の頭など叩く携帯用化粧品で、一つの容器に紅、白粉、クリームなど完備してゐる。

コンパス (英)羅針盤、兩脚器、轉じて人の兩脚。

コンパニオネート・マリッジ (英)友愛結婚、即ち合法的な産兒制限を相互承諾による離婚の権利とを含む結婚、米人リンゼーの提唱。

コンピ (英)英語のコンピネーションの略、監督と俳優、俳優と俳優との組合せ、その他人物の組合せ、聯絡、結合などに使ふ。

コンピネーション (英)コンピの項参照、ほかに婦人や子供の洋装の下着。

コンフェッション (英)告白、懺悔。

コンフェドレーション (英)同盟、聯合、同盟諸國、聯盟諸國。

コンミッション (英)日本では賄賂の意味に使はれてゐるが、その實は仲買その他商人の正當な手数料のことである。

コンミニケ (佛)公報ともいふべきもの

で公式の會議などで、その進行の概略を發表するものがコンミニケで、會議出席者の意見の發表たるステートメントと對照されるべきもの。

コンミニュニスト (英)共產主義者、共產黨員。

コンミュニオン (佛)中世西歐に多數散在した市町村自治體でフランスに最も發達した、自治體の政治機關などにもいふ。

コンミンテルン (獨)コンミニュニスト・インターナショナル、即ち國際共產黨の略語、第三インターナショナルといふのもこのことであるが普通はモスクワの國際共產黨本部のことをいふ。

コンモンセンス (英)常識、普通人として誰もが持たねばならぬ知識。

サウ (英)庭球で最初に打出すこと。

サーヴァイス (英)奉仕、世話、勤務、職務などの意があるが主として給仕する意味に使はれる、百貨店の女店員の應符がいふと「サー」がよいなどいはれる、ホテルではチップをとらないでサーヴァイス料を定めてるところがある。

サ

サイカス (英)曲馬團、曲馬場、野天の小屋掛式見世物で曲馬や曲藝を演じる、アメリカ映画によく取入れられてゐる。

サイキユラー・ノート (英)巡回手形、支拂地を指定しない送金手形で旅行者に便。

サークル 圓、圓周、環、團體、社會などの意味がある、俗語として仲間、取巻き連のことといふ。

サージ (英)セル、毛織物の一種。

サーチ・ライト (英)探照燈、探海燈。

サーチン (英)鯛、鰯料理(西洋料理の最初に出る)。

サーペンタイン (英)汽船の出帆する時、船客と埠頭の見送人とが取交す五色の紙テープ、形が蛇(サーペント)に似てゐるよりいふ。

サール投票 面積七九〇平方呎の一小盆地だが豊富な炭礦地、以前獨領であつたが大戦後炭礦は佛國の所有に移され、統治は國際聯盟に委ねられ、十五年後人民投票によつてドイツに歸るか、佛國に合併するか、現状維持を續けるかを決すべきものであつたが、その人民投票は一九三五年一月十三日舉行され九〇%以上ドイツに復歸することに決定した。

在外正貨 外國において保有する資金で、

保有の形式は銀行預金、有價證券投資など種々ある、在外資金のうち政府或は中央銀行が保有する正貨を特に在外正貨といひ、これは國債相場場の爲替相場調整に役立ち、國際收支決済の正貨現送の手續も省かれる。

サイクル (英)周波數、交流電流の一秒間に方向を轉ずる回数。

最惠國條款 甲乙二國が通商條約を締結した場合、丙國が甲乙いづれの國からの間に最惠國條款を結んであれば、丙國は甲乙兩國間に結ばれた條約に規定された利益をそのまゝ享有することが出来るのである。

サイコロジイ (英)心理學、精神現象の法則、關係を研究する學問。

サイズ (英)大きさ、寸法、型。

裁定爲替 甲國對乙國の爲替を丙なる第三國を介在して見たときこれを裁定爲替といふ。例へば上海市場で對日爲替六十九兩、對米爲替三十兩とすれば100圓=65兩、100圓=30兩、100圓=30兩の式で百圓が何兩であることが知れる、これを上海における日米裁定相場といふ。

サイド・ウオク (英)人道、鋪道、廣き街の兩側の歩道。

サイド・カー (英)人または演藝雜を自動

サウス・ボウ (英)野球の左利投手、アメリカ大リーグに南部地方の投手が大部分左利だったから、サウス(左)ボウ(肩)と呼ばれるやうになつた。

サウンド版 會話はなく音楽や擬音だけ聞える發聲映畫、台詞まで入つてゐるのがオールトーキー。

サウンド・ピクチャ 發聲映畫(トーキー)のこと。

サウンド・ボックス (英)蓄音機の針から傳はる震動が「—」に傳り響となる。

サクソフオン (英)クラリネットと喇叭を兼ねたやうな金屬製の樂器、煙管の雁首の形でジャズになつてならぬもの、佛人ソクスの發明によりこの名あり。

先物 豫め賣買をなし受渡を將來にするすべての商品。

サク スキ焼の時用ひる斜に切つた葱、大阪地方ではカヤク、短く切つたのがゴブ。

錯覺 感覺に幻覺が加はり感覺が一變すること、廣く間違ひの意味に使はれる。

搾取 絞り取ること。流行語としては資本家が勤勞者から利益を不當に絞り取ること

をいふ。

サクリファイス (英)犠牲、獸行的行爲。

サジエスシヨン (英)暗示、調刺、ヲ魯愚。

サスペンダー(英)ズボン釣り。

サチア・グラハ (印)サチアは眞理、グラハは把持、眞理は最後の勝利といふ意味でガンヂー一派の合言葉。

サツカー (英)ア式蹴球のこと、ラグビーは手を使ふがサツカーは足のみで手を使ふことは禁ぜられてゐる。

サツク・コート (英)背廣服。

殺人光線 強力な電波、ラヂウムなどの放射線を利用して遠距離にある人、飛行機、火薬を殺傷式に爆發せしむるもの、未だ實用化されたのはない。

サツプリメント (英)補遺、追加、附録、年表などで出版間際の重要事業を別刷として追補したもの。

サディズム (獨)異性を虐待して快感を覺える變態性慾的傾向をいふ、フランスの作家マルキ・ド・サドがこの種の作品を作るので出來た言葉。

サナトリウム (英)健康といふラテン語から來た語、高山、海濱にある轉地療養院。

ザノバガン (英)サン・オウ・ガン、即ち直譯すれば鐵砲の子だが、軽い意味の馬鹿野郎、馬鹿にしてゐるなどの意。

鯖読み 數をごまかして讀むこと。

サブ 野球では補欠選手、サブステイチュートの意、サブウエー(地下鐵)の略にも使ふ。

サブウエー (英)地下鐵道。

サブオイズム (英)ギリシアの歌姫サフォから來た言葉で、婦人同性間の變態的性慾發現の一種。

サブホーズ (露)サウエート經營の大規模農場、舊大地主領の農場を徵收せるもので技術的經濟的に最新式の方法を採用した模範農場である。

サブマリソ (英)潜水艦。

サブラジエツト (佛)參政權擴張論者、現在では主として婦人參政運動論者をいふ。

サブタージュ (佛)合法的怠業、労働争議の最もよき闘争手段として利用される、近ごろは學校や會社の仕事を怠ける時など「オイ少しサボらう」などいふ、サボはフランス語の木靴で木靴を穿いた労働者のノロノロするから來たもの。

サム (英)全額、總計。

サモワール (露)ロシアの湯沸し。

鞘當 昔の武士が行會ふ際互ひの刀の鞘が當つて喧嘩になつたことがある、それから起つて一人の女に二人の男が張り合ふこと

を鞘あてといふ。

箱取 同じ株の相場が土地により、或は眼月により差があり過ぎる時、安いのを買ひ高いのを賣つてその間の利鞘を儲けると。

左翼 過激化する、急激化すること、現在はマルクス主義者を信奉するやうなことにいふ、右傾の項参照。

左翼小兒病 共產黨の極左派をレーニンが皮肉的にいつた言葉。

ザラバ 株や米の取引所で寄付き、或は一節の競賣買が済み次の立會までの短時間の間にに行はれる賣買がザラバ取引である。

サラブレッド (英)競馬の目的で育てられた馬の種類、ソロー・ブレッドの轉訛完全に成育された意。

サラマンジェ (佛)食堂。

サルヴァルサン (英)桑、エールリツヒ兩博士の發明になる驅敵劑、六〇六號といはれる。

サルーン (英)ホテルなどの大廣間、公衆娛樂場、舞踏場、玉突場、汽車、汽船の上等客室、アメリカでは特に酒場や銘酒屋。

サルヴォー (英)一齊射撃、一齊に行はれる拍手喝采。

サル・タント (佛)符合室。

サロメ 夫ヘロド王のため舞ひその實に諒言者バプテスマのヨハネの首を得てこれに口づけするといふ傳説の女、オスカー・ワイルドの戯曲で有名である。

サロン・ドートンヌ (佛)秋のサロンの意味であるがフランス美術最近の傾向を集めたもの、アンデパンダンの項参照。

三・一五事件 大正十二年の第一次共產黨事件で潰滅した日本共產黨はその後續かに再組織に狂奔し、或は山形五色温泉、または日光山中で密議を凝らし漸次擴大して來たのを探知され、昭和三年三月十五日(三・一五事件)未明を期して全國的檢舉が行はれ、引つゞき昭和四年四月十六日(四・一六事件)にまた全國的一斉檢舉が行はれ第二次共產黨事件ともいふ、起訴されたもの八百六十四名の多數に上つた。

三S時代 現代を最も代表するものは、スポーツ、スクリーン、スピードなりとてその頭文字を取り現代を三S時代といひ、セックス(性)を加へて四Sともいふ。

サンガー アメリカ産兒制限運動の第一人者、サンガー夫人の名前を直ちに産兒制限の意味に使用されてゐる。

三角關係 二人限りの戀愛にもうひとり人が這入つて來て複雑な關係になること。

産業組合 信用(預金、貸付)販賣(生産品)の購買(原料その他)利用(倉庫、機械を共同で所有し)の四項目の一つ以上を含む組合で、營利を目的とせず相互扶助の機關で利益金に對しても免稅されてゐるが、これがため肥料商、小賣業者その他が被る打撃は甚大であるとして反産運動が盛んになり種々論議されてゐる。

三業地 料理店、待合、藝妓屋の組合を三業組合、符合のないのを二業組合、その許可地を三業地、二業地といひ、指定地域に限りその營業を許可される、この許可に絡みよく潰職事件が起る。

産業統制法 濱口内閣時代に生れたもの、重要産業の生産販賣の協定を法律で強制せんとするもので適用期間三ヶ年であるがまだ大した實績を擧げてゐない。

産業豫備軍 マルクスが失業群に與へた名稱労働豫備軍ともいふ。

サンクタス (拉)聖なる哉の意。

サンクラス (英)日光除けの眼鏡。

三號雜誌 三號ぐらゐで潰れる基礎薄弱な同人雜誌などをいふ。

産兒制限 米國サンガー夫人の唱導するもので優良の人種を得ること、生活問題の解決のため人爲を以て人口増殖を制限せんと

するもの。

算術級数 一二三四の如く等差的に進む数
幾何級数の項参照。

サンスクリット (英) 梵語。

サンダル (英) 婦人用毛革靴の一種、わら
ち、上草履。

サンチカリズム (佛) マルクス派から分裂
し、強権と獨裁を排し自由と平和の上にた
つ労働組合運動の一派。

サンド・アムブレラー (英) 日除け傘、海
水浴などで日除けに用ひる大きな傘。

サンドウイツチマン 胸と背に行燈や廣告
板をブラ下げた披露目人夫、人間がハム、
廣告板が板に當る。

三等症 花柳病、軍隊では戦傷が一等症、
普通の病氣が二等症、花柳病が三等症であ
るが、現在では一般的にいられる。

サンバン 支那の小船はしけ。

サンブル 綿糸、棉花、綿布をいふ。

サンマー・タイム 夏の間だけ一時間また
は二時間繰上げて涼しい間に執務し、事務
の能率をあげる制度。

サンマー・ハウス (英) あづまやの意だが
現在では夏別荘を意味する。

三枚目 道化役、芝居の色どりに笑はせる

シエード (英) 日陰、日除け、日傘、電氣
の傘。

ジエスチユア (英) 身ぶり、手ぶり、表情
動作、演説の時の身ぶりなど。

ジエリー (英) 果物または肉類の汁を砂糖
で煮凝らしたもの、血色のよい美しい娘。
紫外線 太陽の光線の七色のうち、紫の外
側にある目に見えぬ線、化学作用が強い、
人が日に焼けるのもこのため、現在「
療法」まで行はれてゐる。

死角 戦争などの場合、大砲や機關銃の射
達距離内にあつてしかも大砲の廻轉角の
關係から、或は遮蔽物などがあつて弾丸の
到達せぬ安全区域のこと。

ジグザグ (英) 電光型、曲りくねつた型。

シゲナル (英) 合圖、信號、信號表示器、
軌道などで赤、青の色の點るのがそれ。

ジゴマ式 フランス探偵小説の主人公ジゴ
マの變幻自在なことから生れた言葉。

ジゴロ (佛) 女をたらしめて食つてゐる男の
こと、本来はダンスのパートナーとなる職
業者。

指数 統計數字の時間的變化を比率的に
示すもので、例へば基準となるべき年の米
價を一〇〇とし、ある月の米價の數を算出
し、一五〇となれば五割の騰貴、九〇なら

役。

サンマリイ (英) 大略、概説、書類の概要
を記したもの。

三民主義 支那革命の大本尊孫逸仙の遺訓
で要約すれば、民族主義(不平等條約撤廢)
民權主義(無差別に選挙、官吏罷免、法律
制定、その改廢、國家試験、國政監督の五
權を興ふ)民生主義(國家社會主義的經濟政
策で、搾取なき全民平和無差別の社會への
到達)をいふ。

サン・ルーム (英) 硝子ばりでペランダ風
に作つた部屋で日光浴をするためのもの。

三口時代 現代はエロ・グロ・テロの時代
といふその頭文字、プロを加へて四口時代
ともいふ。

サロン (佛) 客間のことであるがパリのル
ーブル宮に「藝術家連のサロン」が催され
てから美術展覽會を「
」と呼ぶ、馬來語
で筒または鞘の意味であるが實際は爪哇、
馬來、印度などの回々教徒の用ひる腰布
のこと、我國輸出品中重要な位置を占めて
ゐる。

シース (英) 鞘、萬年筆や鉛筆をさしてお
く革製の入物。

シーズン・チツケット (英) 定期乗車券、
シーズンには時季、期などの意。

シー・ソー・ゲーム (英) シー・ソーは子
供の遊ぶ、板の兩端に乗つて上つたり下つ
たりすること、いふ、その如く兩チームが
互ひに追ひつ追はれつするゲーム。

シート (英) 紙、布、金板など薄い一枚もの
をいふが、日本では主として敷布の意味。

シート (英) 席。

シート・バイル (英) 基礎工事の時打込む鐵
矢板、從來外國産に限られてゐたが最近國
産品が出来て輸入の必要がなくなつた。

シーン (英) 光景、場面、情景、芝居の一
場一場も「
」であり、書割にもいふ。

四・一六事件 三・一五事件の項参照。

十八番 勸進帳、鳴神など歌舞伎に十八番
物があり堀越家(團十郎の家)の許可なくて
は上演できぬ、轉化しておはこの意味に使
はれる。

十六ミリ 小型映畫でフィルムのコマが十
六ミリしかない、家庭用に好適で、更にパテ
・ペビーといふ九ミリの半もある、近ごろ小
型の人をさして「彼は十六ミリ」などといふ。

シエーカー (英) カクテルなどを作る時種
種の酒を混和するため振盪用の容器。

一割の低落といふ。

システム (英) 組立、組織、方法、制度、
系統、統制。

自然主義 フランスで起つたもの、ローマ
ンチズムに反対し人間の現實をありのまま
に描くのが眞の文藝で、醜惡でも、不道徳
でも事實だから仕方がないといふ建前で、
兩性の關係や醜惡な暗黒面が暴露された。

自然淘汰 生物は個體維持(食物攝取)と種
族維持(生殖)とで種族を保存してゐるが自
然の環境に最も適したものだけが生存し他
は滅亡すること。

時代錯誤 アナクロニズムの項参照。

事大主義 強きものを頼りにしてこれに服
従する主義。

仕出し 狂言の本筋に關係なくたゞ雰囲気
をつくるために舞台上に現はれる人物。

失業保険 イギリス、ドイツ等で行はれて
ゐる、保険料は國家、資本金、労働者が負
擔する強制的なもの。

シツク (佛) 近代的の洗練、粹の意、モダ
ンよりシツクへなどの標語さへ出來た、モ
ダンよりもつと高尚でそして尖端的であ
る。

十種競技 テカスロンといひ百、走巾、砲
丸、走高、四百、百十高障礙、圓盤、棒高

く革製の入物。

シーズン・チツケット (英) 定期乗車券、
シーズンには時季、期などの意。

シー・ソー・ゲーム (英) シー・ソーは子
供の遊ぶ、板の兩端に乗つて上つたり下つ
たりすること、いふ、その如く兩チームが
互ひに追ひつ追はれつするゲーム。

シート (英) 紙、布、金板など薄い一枚もの
をいふが、日本では主として敷布の意味。

シート (英) 席。

シート・バイル (英) 基礎工事の時打込む鐵
矢板、從來外國産に限られてゐたが最近國
産品が出来て輸入の必要がなくなつた。

シーン (英) 光景、場面、情景、芝居の一
場一場も「
」であり、書割にもいふ。

四・一六事件 三・一五事件の項参照。

十八番 勸進帳、鳴神など歌舞伎に十八番
物があり堀越家(團十郎の家)の許可なくて
は上演できぬ、轉化しておはこの意味に使
はれる。

十六ミリ 小型映畫でフィルムのコマが十
六ミリしかない、家庭用に好適で、更にパテ
・ペビーといふ九ミリの半もある、近ごろ小
型の人をさして「彼は十六ミリ」などといふ。

シエーカー (英) カクテルなどを作る時種
種の酒を混和するため振盪用の容器。

積、千五百の十種目を二日にわたつて行ひ
點數で順位を定める。

實用新案權 新しい形状、構造を工夫し實
用上の利便を増した工業品に特許される、
期間十年、繼續も許される。

實録物 江戸文學で歴史上の人物や事蹟に
題材をとつた小説。

シナリオ (英) 映畫撮影用脚本。

シネ・コダック (英) 十六ミリ映寫機の項
参照。

シネマ (佛) 映畫、英語のキネマと同じ。
篠入り 歌舞伎などで腹切りや悲しい場面
などに篠笛の悲しい響を聞かせること。

ジフイリス (獨) 梅毒。

ジブシイ (英) 世界を股に漂泊の旅をつと
ける民族、スペイン邊りには今も多い、行
く行く興行をしたり得意の占術をやつて金
を貰つて永久に旅を續ける、殊に女は熱情
奔放な性情を持ち、メリメの傑作「カルメ
ン」は有名である。

司法書士 代書人ではあまり安つばいとい
ふので司法書士と改めることが六十七議會
に通過し公布されることになつた。

資本主義第三期 世界戦争直後の動搖期即
ちドイツ、ロシアの革命期を第一期、歐洲
の資本主義がアメリカの資本家との金融的

提携によつて安定した時期を第二期、一八二八年ごろからの世界的不況により資本主義の發展が明かになつて來た時期を第三期とする。

資本逃避防止案 内地資本の海外へ流失するのを防ぐため昭和七年六月の議會で通過實施されたもので、外國銀行への預金者や外國の手形や證券の所有者はその金額、所在、取引を政府に報告せねばならず、政府は必要に應じその取引を禁止或は強制することが出来るのである。

資本の攻勢 好景氣で労働者不足の場合労働者が賃銀値上その他を要求するのは資本の退却、労働の攻勢であり、不景氣の場合減給、労働時間延長、減賃などで労働者に臨む時が資本の攻勢である。

指紋法 ドイツのブルキン博士の發見、人の指紋(指頭の渦巻)は絶対に同一のものはないのを利用し犯罪などの鑑識が出来る。

ジャーナリズム (英)新聞、雜誌等がつくる興味中心的な動向、新聞、雜誌等の事業および行動。
シャープ (英)尖つてゐる、鋭い、抜け目

ジャック・ナイフ (英)海軍ナイフ、角製の柄があり折疊み式の大ナイフ、ジャックは水兵、水夫の異名。
シャット・アウト (英)野球で相手を零敗させること。

シャツボ (佛)日本語になつてゐる帽子のことだが、最新流行の意味は「駄目」「誤まり」「アテが外れた」などの意。
ジャパノフォビア (英)日本恐怖病。
ジャパノマニア (英)日本崇拜、親日家。

シャルマン (佛)魅力的、可愛らしい、英語のチャーミングと同じ。
シャルムーズ (佛)絹織物の一種、莖灯織などいはいれ、しなやかで光澤あり婦人の着物、洋服地に用ひらる。

シャワー (英)驟雨、如露のやうな装置で頭から水を浴びるもの。
ジャンク (英)支那の帆船。
ジャンツエ (獨)スキーの滑走場、跳躍台。

ジャンデリヤ (英)枝形に澤山の電燈を支へた美麗な電燈吊り。
ジャンパー (英)上着の上に着るコート式の服、女學生がスポーツ用に用ひる。

上海兩(ジャンハイテール) 支那の貨幣單位の一つ。
ジャンバン (佛)祝賀用に用ひられる酒、

のない、半音高める記號。
シャイベツト (英)軽い清涼飲料。
ジャイアント (英)巨人。
社會科學 社會に存在し、生存する諸種の現象を系統的に研究する學問、自然科學と對照されるもので、政治學、經濟學、法學社會學等はその一分科となるわけだが、一部では社會主義的理論を含んだ學問といふ意味に用ひられてゐる。

社會主義 廣狹種々の解釋があるが、約言すれば(一)個人の意思活動を悉く社會公共のために行爲せしむる(二)一般社會に平等主義を執り産業機關を共有とし分配を平等ならしむる(三)更に狹義に産業制度、特に労働問題に關し生産機關の公有、分配上において労働者により報酬を要求する社會改革の主張をいひ、新しいのはマルクスの政治運動と結合し社會改革を實行せんとするを近世社會主義といふ。

社會政策 革命などの過激な手段によらず徐々に民衆の赴くところに従つて現在の制度組織の下に經濟的強者と弱者との調和を計らうとする主義。
社會鍋 救世軍は慈善鍋を歳の暮の街に出して喜捨を乞ひ、貧民に餅を配るなどいろいろの社會事業を行ふので慈善鍋といつて

白備菊を原料としたもの。
シャンプー (英)西洋式マツサージ、頭髮を洗ふ、頭を洗ふ行動。
ジャンボリ (英)少年團の運動競技、別に亂舞氣騒ぎの意もある。
シュート (英)射る、勢よく飛ばすなどの意、蹴球でゴールに蹴ること、野球の投手が速球を投げ込み自然の曲りが来るのも「シュート」といふ。

シユール・レアリズム (佛)フランスに起つた藝術上の超現實主義。
シユイト (英)組曲、拍子や速度の異つた舞曲を數個連続して一つの樂曲の效果を出す。

自由畫 手本を與へずに兒童の純な心のまま自由に明らかに描かせた繪。
自由港 關稅區域外の港で、外國船も内國船も自由に出入出来る港。
袖珍戰艦 ドイツで考案された豆戰艦。
シユミーズ (英)婦人洋服の下着、一番下につけるもの。

シヨウ・ウインドー (英)商品の陳列窓、飾り窓、見本陳列窓。
ジヨーカー (英)トランプの番外の札、轉じて除け者の意。
ジヨージェット 薄縮綿。

みたが後「一」といふやうになつた。
借款 國際間における貸借。
弱體會社 基礎の強固でない會社。
弱體保險 普通の保險會社で加入を拒絶する虛弱者(または危険多き職業も含める)を相手とする保險、我が國にも近く生れるはず。

ジャケツ (英)洋服の短い上衣。
社債 株式會社などで社債券などを發行して借入れる債務。
ジャズ (英)アメリカン・インディアンの音楽からヒントを得たといふ亂調で狂躁的な音楽、またその音楽にちれてやる踊り。

社船 歐洲大戰前、我が海運界が今日ほど發達を遂げてゐなかつたとき、海運業といへば郵船、商船に限られた如き觀を呈し、兩社の人はこれを社船とよんでをつたが、大戰勃發とともに船船所有者が急遽に増加したが、これらの船を郵、商船の船舶に對し社外船と稱へられたのが今日までそのまゝ傳へられてゐる。

シャター (英)蓋、寫眞機のレンズ開閉器。
社團法人 二人以上が共同の目的で設立した團體が社團、法律上人格を有する社團、即ち商會社を社團法人といふ。

ジヨイント (英)髓質、阿片膏。
常設國際司法裁判所 國際聯盟規約第十四條に本づきヘーグに設置されたもので、紛争當事國から提訴された一切の裁判を行ふものであるが、相年國は豫め應訴の義務を受託した場合の外は同意なくして法廷に引出されることはない、日本は應訴義務を受託してゐないから好ましくなければ應ぜなくしていゝわけである、日本からは裁判官として富井政章、織田萬、山田三良、長岡春一氏等が任名された。

焦點 レンズを通過する光線が一所に集る所、ピント。
少年審判所 少年法による十八歳未満の少年少女を裁くところ、東京と大阪にある。
消費組合 消費者が組織し、共同で購買配給するもので、營利主義を排し相互扶助の實をあげるを目的とするもので、法的なものではない。

小品 繪畫のスケッチと同様文藝上の小作品。
商品ドル アメリカ、フイツシャイ教授の首唱で、物價の高下は結局貨幣の購買力の高下であるから、物價を一定させるためむしろ平價を切替へて、即ちドルの價値を變へて物價の安全を計る、その變化するドル

を商品トルといふ。
商標権 自分の商標を他人のそれと區別して表徴するため商標を専用したい場合、届け出でると商標権が認められる。期間二十年、續續が許される。
剩餘價值 マルクスの社會學說中重要な學說の一つ、生産に費された價值と生産物の價值との差額、ひいてこれが如何にして資本家の所有となるかを論じたもの。

所作事 長唄を本位とした舞踊、道成寺、鶯娘、越後獅子ごとき。
ジョツキ (英) 把手のついたビールつぎのこと。
ジョツク (英) 感動、衝動、衝撃、動搖などをいふ。
しよつてる 自惚れてることを揶揄した言葉。

シヨツプ・ガール 女店員、百貨店の女賣子。
シヨツプ・リフター (英) 萬引。
ジュニア (英) 年少者、後進者、下級の選手。
シヨート・ケーキ (英) 麥粉、バター、砂糖などで作った軽焼パン。
シヨン・ブル (英) イギリス人の俗稱。

ふ。同情者の意で、主として無産運動、共產運動の援助者の意味に用ひられる。
シンブル(英) 單純な、簡單な、手輕な。
シンフォニー(英) オーストリーのハイドンに創まりドイツのベートベンで大成されたもので、管絃樂と譯され四つの樂章からなりたちソナタといふべき形の曲を管絃樂で奏される曲、ソナタの項参照。
シンボル(英) 象徴、表象、無形のものをも有形のものを作りて示すし、櫻は散るを惜しむ深き大和魂のシンボルである。
新マルサ主義 マルサスのいふ道德的抑制では人口過剰は防止し得ぬから寧ろ避妊による産兒制限を採用せよといふ説で優生學の意味も含んでゐる。
シンメトリー(英) 均整、釣合、調和。

スーツ・ケース (英) スーツは衣服の一揃ひ、ケースは函、小さな旅行鞆、大きなのはトランク
スーパ (英) 特別、超、最上の。
スーパ・ヘテロダイン (英) 最高級な受信装置で、三千哩以上の無電を受話が出来

シリーズ (英) 系列と譯されてゐる、同種のものも幾つも集つて一體をなしてゐる場合その全體を指して系列といふ。叢書、逐次出版する書籍、連載小説などもいふ。
シルエツト (佛) ドイツで流行する影繪のこと。影また人物などの斷面的描寫の意味にも使はれる。
シルク・ギルド (英) ニューヨーク市にある日米共同の生糸當業者によつて組織されてゐる生糸消費増進宣傳の機關で現在のメンバーは日本人九名、米人十二名である。
シルケツト (英) 人絹、綿糸を加工して絹糸のやうにしたもの。
白い手の労働者 野天で働く筋肉労働者の手の黒いのに對し、これはペンを走らせる文筆業者をいふ。

シロツブ (英) 舍利別、糖液など甘く濃い液で、それにレモン、オレンジ、苺などの果汁を入れて飲料とする。
シロフォン (英) 木琴、音階的に整調された十六本から二十五本の木板を配列し槌で奏づる。
ジン (英) 芳香白色透明の火酒、オランダで多く造られる。
人爲淘汰 自然淘汰に對する言葉で動植物

る。
スーヴニール (佛) 記念品、土産、思ひ出。
スイート・ハート (英) 戀人、男より女に對していふ、略してスウィーハー、女が愛する男のことは「ラヴァー」。
水耕法 土を少しも利用せず、培養液の中で花を咲かせ實を結ばせるもので、稻、果樹、蔬菜、草花に悉く成功した、東大助教授春日井新一郎氏の發明。
スカート (英) 洋服の裾、「ーダンス」とは裾を優美に捌いて踊るもの。
スカーフ (英) 襟巻、肩掛け。
スカール (英) 正確にいへばスカールリング・ポット、「ー」といふのは一人で左右を使ふ二丁櫛の櫛のことで、それが轉用され、「ー」といへば一人漕ぎのポットを意味するやうになつた。
スカイ・サイン (英) 空中廣告、屋上又は塔上の電光表現装置。
スカイ・スクレイパー (英) 摩天樓、高層な建築物。
スカイ・ライン (英) 地平線、適かに水と空と相接する線。
スカツシュ (英) 果物の絞り汁、レモン・スカツシュはレモンの絞り汁。
スキヤンダル (英) 醜聞、疑獄、不正事件

の新種を作り人為的に改良する方法。
シンクロナイズ (英) トーカーの音と動作とびつたり一致させること。
シンゴイズム (英) 侵略主義、交戦主義、軍國主義。
紳士協約 正式の文書によらず互ひに對者を紳士として信用し協約を結ぶことで、協約の嚴守をせまるのは當事者の名譽だけであつては日米間に移民制限の紳士協約が結ばれたことがあつた。
眞珠式 結婚後三十年目に行ふ祝賀。
シンジング (英) 髪の毛を焼き切る、売けるのを防ぐため。
じんた 曲馬團や、おひろめ屋などの樂隊のこと。
信託會社 金銀その他一般財産の預託を受けこれが管理運用を行ふ金融機關。
シンディケート(英) 主としてイギリスに發達した獨占的企業形態でアメリカのトラスト、ドイツのカルテルと同じ機能をもつてゐるが、むしろカルテルの發達した形態である。その目的は資本を結合し、投資し企業及販賣を統制して獨占的に經營するにある。日本では公社債を引受けるため、銀行が組合をつつた場合「ー」と稱へる。
シンパサイザー(英) 略してシンパともい

例へば官吏の收賄、男女の不義など。
スクープ (英) 新聞、雜誌記者が特種をとつて他を抜くこと。
スクイズ・ブレイ (英) 野球で三壘走者と併し合せ投手の投球と共に走者は走り打者はバントして一點を獲得するブレイ。
スクラツプ・ブック (英) 抜萃帳、切抜帳、新聞や雜誌の切抜を貼込むもの、創意、創見のない學者をスクラツプなど悪口にもいふ。
スクラム (英) ラグビーの特有語で前衛選手が肩と肩の間へ首を突き込んでガツツリ組合ふこと。この間に球を入れるものをスクラム・ハーフ、民衆運動の場合などもこのスクラム戦術が用ひられる。
スクリーン (英) 本來は映寫幕、今では映寫のことをいふ、別の意で整色のための色板、寫眞版の時の網目のガラス板もいふ。
スケール (英) 規模、小説や戯曲などの結構をいふ。
スケツチ (英) 繪畫なら寫生、下繪、見取圖、文章なら草案、小品文、短篇、音樂なら小曲の意。
スケデユール (英) 豫定表、時間表、目錄日割。
スケルツォー (伊) 諧謔曲、滑稽な自由形

式の曲。

スコア (英)記録その他の意で野球では得点表をいふ。

スコング 野球で対手を零敗させること、これは日本だけで英國ではシャツ・アウトといふ。

スター (英)大空の星のことから轉じ人氣俳優、花形俳優をいふ。

スタイル (英)恰好、様子、風貌、文章や建築の様式にもいふ。

スタウト (英)強いビール。

スタチュー (英)彫刻の肖像、彫像。

スタツフ (英)幹部、集團、參謀幕僚、他に棍棒、支持物の意がある。

スタディオ (英)元來は畫家、彫刻家の仕事部屋であるが、日本では映畫の撮影所、寫眞撮影所の意。

スタデイウム (英)運動競技場、競走場。

スタンダード (英)標準、模範、金本位はゴールド・スタンダード。スタンダード・タイムは標準時。

スタンド (英)立つ、起立する意味から立場、根據の意にもなり、演壇、標本台のこともいひ、立てる電燈も略してスタンド、更に野球場や競馬場の階段式腰掛もいふ。

スチーム (英)蒸氣、湯氣、これを通して

スピット・ボール (英)野球で唾液をつけて投ずる曲球。

スピロヘータ (拉)螺旋状で廻轉する微細物で、原蟲か細菌が未だ判然せぬ、種々の病氣の原因となる。

スフィンクス (英)怪物、謎、元來「」は獅子身女面有翼の怪物で、道行く人に「朝は四足、晝は二足、夜は三足ある生物は何ぞ」の謎をかけ、解き得ぬ者を悉く殺したといふ女性で、現在エジプトのピラミットとともに千古の謎を秘めるこの像が残つてゐる、謎の人を、彼は「」だ、などとよく使はれる。

スペース (英)空間、場所。

スベア (英)豫備、自動車の豫備腰かけをスベア・シートといふ。

スベキユレーション (英)相場或は思惑など投機的なことをすること。

スペクトル (英)楕形のガラスで、太陽の光の分析に用ひる。

スポイト (蘭)注入器、萬年筆のインキさし。

スポーツ (英)アスレチックよりなほ廣い運動の意、普通の運動の外射撃、釣、飛行機その他あらゆる戶外運動、娯樂遊戯を含んでゐる。

部屋を暖める装置をいふ。

スチール株 スチールは鋼鐵、アメリカの米國鋼鐵會社の株でニューヨーク株式取引所の花形株、これが高下は同國財界のバロメーターである。

ステージ (英)芝居の舞台、また演壇、音樂の演奏台をいひ活舞台、活世界の意にも使ふ。

ステートメント (英)正式に發表する公人の意見や方針、聲明、聲明書。

ステイブル・ファイバー (英)厭な光澤もなく手觸りも温い最新の人造絹絲、従前は人造羊毛といつた。

ステイル (英)静止した寫眞、映畫の一場面を焼付けて宣傳用使用するものなど。

ステインド・グラス (英)各種の色を焼きつけた硝子の小片を組合せ模様を表した裝飾硝子。

ステツプ (英)歩調、足どり、段階。

ストア (英)店。

ストーム (英)暴風、暴動強襲、高等學校の寮で金盥を叩いて騒ぎ廻ることもいふ。

ストリー (英)小説や劇、映畫などの筋をいふ。本來は物語の意。

ストッキング (英)長靴下、近ごろは若い婦人や奥さんなどが脛が見えないので和服

スポット・ライト (英)觀客の目をひきたいと思ふ場所へ部分的に照らす人工光線。

スマート (英)俊敏、輕捷、頭がよく才ばしつてテキハキやつてのける、感じのよいこと、潑刺たること。

スマツシング (英)庭球で高く上つて來た球を地に落ちぬ前頭上で強く打下す方法。ずらかる 犯罪者が姿を晦ますこと。

スラム (英)貧民窟、裏町。

スラング (英)潤澤、没落、失敗、主として運動などで調子が落ちること。

スリル (英)ぞつとするやうな感覺。

スローガン 標語、大衆運動の場合の合言

ズロース 婦人の下股引、英語のドロリアスの訛。

スロープ (英)傾斜、勾配。

スロー・モーション (英)高速撮影、これを映すと畫面の人物その他はノロノロと動く、緩慢なる動作。

スワラチ 印度語で完全なる自治、ガンデ

セーヴ (英)援ける、救ふ、貯金する、儉

の時もよく用ひる。

ストック (英)在荷、滞貨、在庫品。

ストツプ・ウオツチ (英)秒時計、競走、競馬、競漕或は競馬など所要時間を正確に測る時用ひる。

ストラツプ (英)革紐、剃刀を磨く革砥石。

ストリート (英)まっ直ぐの意から試合で連勝すること、勝ち放しのこと。

ストロー (英)藥の意だが主としてソーダ水など飲む時に使ふ麥稈の管をいふ。

ストローク (英)ボートのオールの一漕ぎ水泳の拔手。

ストローベリー (英)草苺。

スナツプ・ショット (英)主として寫眞をスケツチ風にとることをいふ。

スネーク (英)蛇、轉じて執念の深い人、忘恩家。

スパーク (英)火花、電氣の火花。

スパイ (英)密偵、間諜、日本語でいぬ。

スパイク (英)野球、陸上競技などの靴の裏に特殊の釘をうち滑りを防ぐ、この釘をいふ。

スパツツ (英)短靴に用ひる羅紗製のゲートル。

スピード・アツプ 速力を早める、東海道線十時間を九時間に「」するなどいふ。

約する

靖安遊撃隊 滿洲國では舊式軍隊を改編し公安隊の外に靖安遊撃隊を組織した、これは軍隊と警察との中間を滑るやうな組織で日本人が中心になつて訓練され、小規模の匪賊などは單獨で討伐し軍隊と形影相添ふが如く協力し効果をあげてゐる。

正貨準備 紙幣を發行する銀行が、法律の規定に隨つて引換のため準備する金銀貨または地金。

星座 天球を若干數からなる星の群に分ち各群を星座といふ、その數八十六。

清算 收支の計算をキレイに済ますことより轉じ、物事に對する理解を内省によつて更改決算をつけること。

政商 政府の大官に資金を提供しその報酬として種々の利權を獲得し、利益を計る商人。

成帯圈 (または成層圈) 地上一萬から六萬呎までの間を「」といふ、温度は攝氏零下五十度、地球温度の影響を受けぬので雲霧もなく大氣はいつも水平に流れてゐる、宇宙光線、太陽から來る電子その他幾多の物理學上の疑問が解けるだらうと期待され直線に進む短波無線電波が反射して歸つて來て地球上反對の位置でも交信できる

のも「あるため」と認められてゐる。昭和六年五月ブラッセルのピツカール教授が自由氣球で一萬六千呎まで上昇研究してから世界に喧傳された。

青天白日旗 中華民國の國旗、紅色の地の左上隅を藍色で四角に區ぎりその中に十二の光芒をもつ白日が配してある。青は自由白は平等を意味し、十二の光芒は地支十二時の表徴である。

露籍派 時代に先んじ目覺めた女性の群、一八〇五年ロンドンで開かれた藝術家集會の席へ一人の女流作家が青い袴下をはいて出席したのが人目をひきブリュー・ストツキング(青い袴下)の大流行となつた。

生命線 最低生活線つまり飢餓線のこと。「瀕家は日本の生命線だ」といふのは、滿蒙が日本にとつて生きるか死ぬかの問題だといふことになる。

セイラー・パンツ (英)水兵の穿いてゐるダブ／＼のツボン、イギリスのオックスフォードの學生間に流行し、米國を経て日本へ來て大流行となつた。

セオリー (英)學說、理論、見解などの意があり、獨創的な學問上の定説をいふ。世界恐慌 世界大戰後、ニューヨーク取引所の恐慌に始まり全世界に普及し、購買力

の減退により輸出筋、ドイツ、歐洲大國の賠償金問題、各國の關稅戰爭などが原因結果となり、全世界に三千萬の失業者がありといはれ世界各國何れもこれが救済に手を焼いてゐる。

赤外線 太陽の七色のうち赤色線の外側にある目に見えぬ線で一名熱線とも稱へられ化學的作用が微弱であるが熱が一番高い。赤色テロ レッド・テロリズムの略語、共產主義者が過渡期における戰術として用ひる恐怖主義、暴行主義のこと、ロシア革命におけるバルチザンなどその最たるもの。

赤道祭 汽船や軍艦が赤道を通過する時のお祭り、大抵海の神に扮したものが船長に赤道の鍵を渡し後で宴會となるのである。

責任支出 政府が不時に際し豫算以外に支出する金で、次の議會に承認を求めねばならぬ。

責陪 豫審判事が檢事の意見を聽き職權により刑事被告人の拘留をとき親戚知人に附託すること。

セクション (英)區切り、部分品などの意があり、ホーム・セクションといへば家庭の記事を集めた欄をいふ。

セクレタリー (英)秘書、秘書役、書記。セコ・ハン セCOND(第二)のハンド(手)

の意味で二度目の人手に渡つた意で、中古古物を意味し受賣の意味にも使ふ。

セツション (英)個性の強い造形美術の一様式で、鐵、硝子、コンクリートを使用し現代生活に融合したもので、一八九六年オーストリアのウイーンの建築家ワグナーによつて創められた。

セダン 四、五人乗の有蓋自動車、昔二人がきで客を載せた籠をセダンといつた。セックス (英)性または性慾Sexualといへば女を意味する。

雪駄 選挙の時後金で買収すること。セツツルメント (英)隣保同化事業、下層民の住宅區域に機關を設け、相談相手、指導者となつて彼等を教化向上せしめ不幸を救はうといふ社會改良運動の一つ、植民地の意味もある。

セツト (英)一揃ひ、一組の道具、映畫撮影の舞台装置もいふ。

Z旗 長方形を對角線で四等分し、上が黄下赤、右藍、左黒、萬國信號のZの字であるが、日本海海戦でこれが「皇國の興廢此一戦にあり、各員一層奮勵努力せよ」の信號となつたのである。

ゼネスト ゼネラル・ストライキのこと、一定の地域、一定の區域、一定の産業範圍

の工場或は全國労働者階級が共通の利益のため戦ふ、總罷業。

ゼネレーション (英)時代、人の一代、生殖。

ゼミ (英)「半ば」を意味する接續語、ゼミ・プロとは半商賣人。

ゼミ・ファイナル・ラウンド (英)准決勝戰。

ゼム (英)寶石。

セルフ・トウト (英)獨學、獨修、セルフは自ら、トウトは致へられた。

セルロイド (英)硝化綿と樟腦との化合物玩具、日用品、フィルムになつてならぬもの。

セレナーデ (獨)イタリー南部の民謡で、愛に目された乙女が思慕の情を述べてゐるやうな感じのする歌、日本では小夜曲と譯する、イタリー語でセレナータ。

セロ (伊)チェロと發音するのが正しい、ヴァイオリン・チェロの略で低音ヴァイオリン、即ち大型のもの。

セロファン (英)食料品包装用紙、人造絹糸製造最後の工程を變化し、紙化した透明なもの。

世話物 世話に降けた芝居、金ピカ物や袴をつけず、市井のことを取扱つたもの、時

代物に對していふ。

前衛 元來は軍隊用語であるが、今では社會運動の先頭に起つて指導し活動する人を「分子」などいふ。

前衛映畫 非商業主義の映畫、アヴァンガルドの項参照。

全協系 我が國における最左翼の組合、共產黨事件三・一五、四・一六事件により結社を禁ぜられた舊討論會の再組織體たる全國労働組合協議會の略稱、常に非合法を標榜し地下的潛行運動をつゞけてゐる。

選挙肅正 いつの内閣にも叫ばれてゐたが岡田内閣により愈々具體化し、後藤内相自ら乗り出し肅正運動に拍車をかけることになり従來の掛聲ばかりだつたに比し眞剣な運動となつた、方法は各府縣に知事を會長として、官吏、實業家、教育家、宗教家、社會事業家、新聞社長など學識経験ある人士を網羅する「選挙肅正委員會」を組織し、宣傳、講演、懇談會その他選挙民を覺醒させ眞の選挙肅正をやらうといふのであるが、更に選挙肅正中央聯盟を組織し會長に齋藤前首相、理事長に永田秀次郎氏を推し地方との聯絡を保ちこれが徹底を期する筈で、府縣高等選挙停止もその一つの現れである。

潜在意識 平時は意識の底に潜んでをり本人も自覺してをらぬに或る場合表面に現れて來る意識。

センサス (英)國勢調査、古代ローマ時代から行はれたもので、必ずしも人口統計に限られぬが現在では人口統計を専らいふ。

戦車 タンクの譯、無限軌道をつけ、銃砲を備へた自動車を鋼板で圍み鐵條網や斬鎌など譯なく蹂躪する怪物。

センス (英)官能、感覺、理性、意味。

潜水病 水に深く這入れれば水壓のため血脈が濃結され、急に水上に出るとビール瓶の栓を抜いた時のやうに血液の中に泡が生じ、手足が動かなくなつたり死んだりする。

センセーション (英)感覺、感情、氣持などの意味もあるが主として感動、衝動、大評判になる意味に使はれる。

錢莊 支那の兩替屋、小銀行の感がある。尖端 頂點と同じ意味だが近來はモダン最新線の意に用ひらる。

センチ センチメンタルの略、感傷的、涙っぽいこと、「あんなセンチになつちや駄目よ」など女學生間に使はれてゐる。

センチユリー (英)世紀、百年が一世紀。先天的 生れながらにして有してゐる性質、智能、後天的に對していふ。

ソーセイジ (英) 鷹詰、挽肉や美味を豚の腸壁に詰めたもの。

ソーダ・ファウンテン (英) ファウンテンは泉、即ちソーダ水を泉のやうに出す容器ソーダ水を賣る店をいひ、若い女たちに花を持たせ「そなたく」などいふ人を「あの人」「よ」など辛辣にいふ。

ソーフア (英) 長椅子、寝椅子。

ソーン (英) 地帯、デヴィス・カップ試合など歐洲「ソーン」、アメリカ「ソーン」といふ。

掃海 戦時機械水雷を敷設してある危険海面を掃海具を以て除去または爆殺せし艦船の航行を安全にする。

早教育 アメリカで流行する新教育法、児童の自然的發達を待たず教育の過程を急ぐ教育法。

双曲線 二つの圓錐形の頂点を近づけて鼓形に結ぶ、軸と平行に截つた時現はれる線が双曲線、斜邊に平行に截つた場合が拋物線、軸に直角に切れば圓、軸及び斜邊に平行せず、直角を避けて截つた場合が楕圓で圓を除き天體の運行はみなこの線を取つて

ソナタ (伊) ラテン語のソノレ(よく響く)から來た言葉で十八―十九世紀の間に流行した器樂曲の一つ、四つの樂章からなり、初め速く次は徐に、三番目が輕快、終りが最急速になつてゐる、ピアノ、ヴァイオリン、フリユート等を使用する、ベートベンのムーンライト・ソナタなど有名である。

ソネット (英) 十四行詩、叙情詩の短詩形。

素描 デッサンの譯語、鉛筆、木炭などで描いた下繪、轉じて一寸した批評に「大東京の――」、「XX氏の――」などいふ。

ソフト (英) 柔い、またはフェルト帽のこと、ソフト・ハットの略。

ソフト・ドリンク 軽い飲物、ソーダ水、アイスクリーム、エード類、紅茶、コーヒーなど。

ソフト・フォーカス (英) 軟焦點、全體の感じを軟らかく見せるためわざとレンズの焦點を外したものを。

ソプラノ (伊) 人間、つまり女子の最高音部、頗る華麗なもの。

ソリダリティー (英) 連帯、共同責任、組合。

ソロ (伊) 獨唱、獨奏、必ずしも一つの聲一つの樂器でもなく補助的樂器があつて

運行する。

象牙の塔 藝術至上主義の人が醜惡な俗世

界を遁れ自分ひとりの天地にたてこもつて

ゐる境地、アイヴオリ・タワーの項参照。

装甲車 戦車(タンク)や武装せる列車、戦

車の項参照。

宗主權 一獨立國から一部の主權を讓渡さ

れ國家たるの地位を認められた國を從屬國

といひ、その獨立國を宗主國といひ、從屬

國は宗主國の宗主權の下に立つといひ、宗

主權必ずしも主權と同一のものではない。

想像妊娠 妊娠なりと想像する結果、腹部

の膨大胎動を感じるものがある。

相對性原理 ドイツのアインシュタイン博

士の發見した法則で、宇宙間のあらゆる運

動は絕對的なものは一つもなく、事物相互

に働く力の作用と解せねばならぬといふむ

つかしい力學上の法則でニュートンの學說

を破つたといふので有名。

操短 操業短縮、生産過剰のため商品が下

落する場合、これが釣上げのため作業時間

短縮、解雇、機械の一部運轉停止などの生

産制限を行ふこと。

装幀 書物の表紙の模様その他の意匠をこ

らすこと。

象皮膚 皮下組織の肥厚から來る病氣で手

差文へがない、管絃樂中一個の樂器のため

書かれた獨奏部分もいふ。

タ

ターク・サイド (英) 暗黒面、都會の

「――」といへば玉の井、龜戸の私娼窟、本

所、深川の陰慘な貧民窟など。

ターク・ホース (英) 競馬などで力量の判

らない馬のこと、轉じて選舉などの覆面候

捕者をかく呼ぶ。

ターク・チエンチ (英) 暗轉と譯す、舞台

の燈を消して寸時に舞台面を變へること。

ダービー競馬 ロンドン郊外エプソム競馬

場で毎年五月行はれる競馬の一番組で、一

七八〇年ダービー脚の主權で初めて行はれ

たもので、歴威と名譽があり英國民を熱狂

せしめるが、これに範をとつて世界各國で

その名を冠する競馬が行はれ、日本では昭

和七年四月目黒で行はれたのを最初に毎年

行はれる。

タービン (英) 判り易くいへば水蒸氣を羽

車に吹きつけ軸を回轉させる發動機。

ターブル・ドート (佛) 定食、均一料理、

一品料理のア・ラ・カルトに對していふ。

足が象皮のごとく厚く膨大になる。

增幅器 アンブリファイアの譯語、ラヂオ

で受信した微弱な電波を真空管で擴大する

こと。

租界 支那における開港場の一地域を畫し

て外國人の居住營業の地域としたもので、

この地域内では行政權、警察權まで保有し

てをる。

ソケット (英) 電燈線の下端に取つけ電球

その他をさし込むうけ口。

素材 藝術作品の最初の原料。

ソサイエティー (英) 社會、協會、社交界

組合、學會など、「――・ガール」は社交界

の女の意味から出しやばる女を意味する。

阻礙氣球 飛行機の侵入を防ぐ警留氣球の

一種で、都市、要塞などに人の乗らない澤

山の氣球をワイヤで浮ばせて置くと、飛行

機は速度がありすぎてワイヤが見えず翼を

ひつかける危険があるので近づけない。

ソシアル (英) 社會の、社交すきの、交際

上手の、ソシアリストは社會主義者。

ソシアル・ダンス (英) ステージ・ダンス

(舞台上の舞踊)と異つた社交ダンス。

總商會 支那の商業會議所のごときもの。

塑像 粘土で造りあげた彫刻像。

ソドミー (英) 變態性慾の一種、男色。

ダイアグラム (英) 圖表の意だが多く列車

の運轉表のことをさす、略してダイア。

ダイアモンド (英) 金剛石、その結晶が菱

形であるため菱形の意味からランプのマ

ーク。野球の内野などにもいふ。

ダイアモンド基金 兌換準備の一つとして

ダイアモンドを用ひることで、サウエート

聯邦ではこの制度を採用してゐる。

ダイアル (英) ラヂオの廻轉目盛り盤、時

計の指針面。

ダイアローグ (英) 對話、問題、劇で二人

がとりかはす問答、獨白はモノローグ。

第一インターナショナル 一八六四年ロン

ドンで創立、七六年ファイラデルフィアで解

散した國際労働者同盟、第二「――」は一八

八〇年成立、一九一四年消滅、一九一四年復活

二三年第二「――」と合併今日に及ぶ、社

會民主主義的「――」であつて第三「――」と對

立してゐる、第三「――」と對立してゐ

る、第二「――」は一九二二年成立、第一

「――」と第三「――」との中間にあるのでそ

の名あり、「桃色」――とも呼ばれ一九二三

年第二「――」と合併、第三「――」は一九一

九年モスクワで創立された共產主義「――」

略稱コミンテルンのこと、第二「――」と鋭く

對立してゐる。

第一義的生活 自分の信する真理に従ひ、一番意義ある生を送ること、禪宗から出た言葉。

第一次共産黨 大正十二年六月六日最初の共産黨大檢舉で、堺利彦、近藤榮蔵、和田久太郎、高津正道らの巨頭や唯一の女闘士伊藤野枝らが檢舉され、早大、慶應も捜査を受け當時早大教授だった佐野學もこの時はじめて檢舉された。

ダイヴィング (英)水泳の跳込競技。

大學の停年制 帝大の停年制は例外なく六十歳となつてをり、佛の七十、伊の七十五、獨の六十五乃至六十八に比し早過ぎるし何等の便法もないのを惜しまれてゐる。

第九藝術 トーキョーのこと、第八藝術の項参照。

大圏コース 地球上の或る二點の最短距離緯度の線と多少相違し、北半球では幾らか北に、南半球では南に彎曲してゐる。

第三次共産黨 昭和五年二月二十四日和歌山縣新和歌浦を中心とし、東京、京都、兵庫その他全國一齊に行はれた共産黨の檢舉をいふ。

第三帝國 靈肉一致の世界、第一帝國は靈を外にした肉の世界、第二帝國は肉を外に

した靈の世界、理想の世界は靈肉一致の「一」でなければならぬといふ、イブセンの作品に現はれた思想である。

第四次共産黨 昭和七年十月七日、東京大森の川崎第百銀行を襲撃三萬餘圓を強奪したのに端を發し、十月三十日熱海を中心に共産黨の大檢舉を見た事件である。

貸借對照表 會社の資産、負債を各種目に整理し、借方貸方に對照せしめた財産表。

對蹠 球面の一點に人が立つ時、その點から中心を貫いた線が反對の球面に交はる點に人が立つと二人の蹠は反對に相對する、地球の南極と北極に人が立てば對蹠を指示すわけで、多く物事が正反對の場合をいふ。

大乘 佛敎では教へを小乘、大乘(實大乘、權大乘にも分つ)に分けてあるが、その意味をとり、淺薄、不徹底、世俗的な説を小乘的、深遠なものを大乘的といふ。

大團圓 事件が完全に解決した時のことをいふが、殊に小説の最後の結末にいふ。

大刀會、紅槍會 支那の秘密宗教の結社で二つとも清朝末期山東、河南に起り、大刀會は最初排外運動に力を注いでゐたが民國になつてからは土匪に對する自衛團、或は軍閥の誅求に對する反抗機關となり地方軍隊などは大に痛められた、滿洲では張作霖

家が事業を經營、或は投資する場合にこの方法を用ふれば多角經營法となるのである。

タキシード (英)燕尾服の尾のない略式の夜會禮装、音楽會などによく着るもの、スモーキング・ジャケットといふのが正式。

タクテイク (英)戰術、社會運動上の作戰に轉用される。

タクト (英)音楽の調子、拍子、轉して手練驍引。

蟻約り 竹竿のさきを鉤につけたものを格子窓に差入れ屋内の衣類その他を盗む賊。

蟻配 會社や銀行が利益金がないのに配當をすること、蟻は自分の足を食ふといはれてゐるので身を食ふ意味から出た言葉。

ダダイズム (獨)歐洲大戰の後ドイツに現はれた虛無主義的性質をおびた文學的傾向で藝術、宗教、哲學その他一切のものを否定し、不満、絶叫、破壊、攻撃、蹂躪などの傾向を多分にもつてゐる。

立入禁止 小作人が小作料を滞納したり、争議を起した場合など、地主は土地を取上げ小作人の耕地立入を禁止することが出来る、略して立禁。

立毛差押 小作人が小作料を滞納或は不納

時代にその横暴に反抗して起つたもので、滿洲事變當時張學良に使噓され治安を亂した、護符や呪文で彈丸が當らぬなどと信じてゐるので精神無類、我が軍も少なからず手古摺つた。

タイトル (英)主として字幕のことに使はれるが題目、名稱、渾名、資格、權利などの意があり「ページ」は本の著者名を記入した扉のページの意。

第二次共産黨 三・一五、四・一六事件をいふ、その項参照。

第八藝術 映畫のこと、從來藝術とは文學、音楽、繪畫、彫刻、建築、演藝、舞踊の七つを含んでゐたのを、映畫ファンが藝術と尊稱したからこの語が起る。

タイフーン (英)颱風、熱帯性颶風のうち東亞に發生するものをいひ、フィリッピン群島およびその東方の多島海に發生し支那および日本に襲來するもので、昭和九年九月關西地方を襲つた颱風は風速六十浬を突破し數千人の死傷者を出した。

太平洋會議 太平洋諸國民間の親善を計るため政治的色彩を離れ公平無私の立場から國際關係、人種關係、政治、經濟、宗教、教育、文化等の諸問題を討議するを目的とし隔年開かれるもので、出席者は個人の資

の場合地主は耕地にある稻を差押へることが出来る。

タツクル (英)蹴球用語で、球を持つて疾風の如く走る敵の腰や足に飛びつき身をもつて敵の攻撃を阻止しこれを倒すこと、猛烈な攻撃的精神の發露、これがいゝるんな方面に轉用され、「奪取」ものにするなど。

ダツシユ (英)突當る、突進するなどの意があるが、短距離競走の最後に飛び込むやうに速度を増すことをいふ。

タツチ (英)觸れる、觸感、手さばりの意、畫家の用筆の法、ピアノを弾く時のキイーにさばかりかた。

ダツチ・ベツサリー (英)婦人用の避妊用具。

棚上げ 生産者が市價維持のため生産品を市場へ出さず貯蔵すること。

タツプ・ダンス (英)靴で音をたて、踊る底に鐵板をつけたタツプ用の靴で。

タブー (英)畏敬、忌避の意、畏敬或は忌避のため近づくを禁ぜられた、物、場所、行爲、人その他にもいふ、高位の人に畏いので近づかぬも、月經中の女を忌避するもこの現れである。

ダブル・ヘツダー (英)野球用語で、二重

多角經營法 多角農の項参照。

多角農 多角形農法の略語で、たゞ一種類だけを耕作する單一農に對する言葉で、一種類の耕作では凶作、或は相場の暴落の危険があるので、米も麥も桑も野菜もといふ風に植を付け一つの作物が不成功に終つても他方の儲で補ふといふやりかたで、資本

試合とでも譯すべきもので、甲乙二チームが同日に二回連続して試合を行ふことをいひ、甲が同日に乙と丙といふ風に相手をかへて二試合を行ふのは厳格な意味でいへばダブル・ヘッダーでなく甲がツウ・ゲームスを行つたといふべきである。

タブレット (英)自動閉塞機、汽車の單線の場合衝突を等避ける電気仕掛の装置。

タマニー・ホール (英)一七八九年ニューヨークに設立されたセント・タマニー協會の事務所であつた建物で、今では黨のものを意味し、ニューヨーク市會および州議員の選挙組織で、最初は立派な理想があつたが後では市政を壟断し腐敗、落後多の悖德事件を出すので有名である。

タラ 株式界で数人が馴合つて株をタラヒを廻すやうに循環買買をやり値を釣上げ、客を釣つて儲けること、政界でも政權を順ぐりに廻すこともいふ。

たらかん 墮落した幹部の意、地位を利用して資本家と妥協して私利を營む者など主として労働運動、無産運動などに使はれる。

タランテラ (伊)ナポリの舞踊、急速度、激情的なものである。

快樂主義

ダンピング (英)生産費を割る廉價、國內市場よりも安い値で外國市場に賣出すこと。

だんまり (獸)顔見せ狂言などで無言にて鬧中の鬨争する狂言。

チ

チーク (英)東印度に産する木材、堅いので汽車、電車の車體、西洋間の用材となる。

チーク・ダンス (英)テンポの非常にはやい煩をすり合せる淫猥なダンス。

チース (英)乾酪、牛乳に酸の胃粘膜や酸を加へ、牛乳中の乾酪素を凝固せしめたもの、ビスケットなどにつけて食す、昔に搗いた綿糸、綿糸清算取引に使はれる。

チアテルミー (獨)電氣的の勢を身體に働かせ神經痛その他の治療に用ひらる。

治安維持法 國體變革、私有財産否認の結社、協議、煽動およびこれに對する金貨贈與を處罰するもの、二年以上死刑まで、大正十四年制定、昭和三年緊急勅令で改められた。

チエーン・ストア (英)連鎖店、同一種類の商品を扱ふ多數の店舗が、一つの經營

他力本願

元來は佛教特有の語で、佛教の目ざす菩提へは魂の鍛錬により一歩々々成道の途を辿り佛となる自力に對し、佛の方から手を下して救済して貰へるといふのを他力といひ、救済するといふ佛の誓願を本願といひ、こゝに「他力本願」が出たのだが、現在「他人任せの諦め主義」といふのによく使はれる。

談合 一團の請負業者がある工事を入札するに當り、例へば十萬圓の工事を十五萬圓に落ちるやうに仕組み、五萬圓をポロ儲けした落札者は然るべくこれを一同に分配するやうに談合ふことで、ゴロがあつてゐるから團子取り、團子金などといふ。

タンゴ・ダンス (英)アルゼンチンに發生、南米、スペインを風靡しパリで蔓延したダンス。

短資 コールの項参照。

斷種法 遺傳的疾患を持ち(先天的精神虛弱、誇大妄想、癲癇、遺傳的盲啞、遺傳的畸形、慢性アルコール中毒など)その子に重大な缺陷を蒙らすことが醫學的に明かにされた場合は去勢を許す法律で、ドイツでは三四年實施したが、それには特別な判事、醫務官、醫師の三名からなる優生裁判所の決定を見た後當人の意思の如何に拘り

の下に小賣業を營むもので、各地に擴がり店舗は小規模だが企業的には非常に大規模で、アメリカにおいて盛んで日本にもほつほつ出來て來た。

チエツク (英)小切手、勅定傳票、合札、荷物引換證、引合せの意にも使ひ、讀書の要所にレの印をつけるのも「レ」。

地階 高層建築の第一階、道路と平面にある屋内、アメリカではその上が一階、二階となるが、日本はイギリスと同様で地階の上が一階。

治外法權 他國の領土、領海でその國の統治に服さざるを得る權利、一國の元首、外交使節、軍艦などはこの權利を有してゐる。

地下潜行 行方を晦ますことで、社會主義者などが非合法運動に入り秘密に行動することをいふ。

チツカー (英)相場通報機、取引所から仲買人、通信社、新聞社に相場を刻々通信するもので、電波により受信者の方の装置に數字を印刷するものである。

チツプ (英)旅館、料理屋、カフェなどで番頭、女中、女給などに、サーヴィスの報酬として拂ふ心づけ。

地廻り 例へば浅草などで毎日必ずそこら

ず決行されるもので、實施後十週間にベルリン遺傳裁判所で決定した件数は三百二十五、大部分は女であつた、アメリカでも二十五州にわたつて行はれてゐる。

ダンス (英)古代ドイツ語のダンスンから起つたといふ、伸ばすといふ意で肉體を伸ばすことで、「レ」を嚴格にいへば、リズムとメロデーと、リズムのハーモニーを身體を通じて表現することで、見て貰ふためのバレエ、自分が楽しむソシアル・ダンスの二つに大別される。

だんち 段違ひの意味、近ごろ盛んに使はれる。

ダンデイ (英)伊達者、洒落者などの意。

端的 率直とか短くはつきりなどの意。

短波長 普通ラヂオに使用する電波長は二百乃至四百メートルであるが、短波長は百メートル以下のもので、五百以下のものであり、僅かの電力で遠隔の地と通信が出来るので無線界の寵兒となつてゐる。

タンバリン (英)胸に鈴をつけた小太鼓、軽く愉快な音を出す。

耽美主義 美を以て人生の中心となし、道徳に縛られず、肉感の美、刹那の享樂を追ひ情熱を尊び本能の命するまゝに行動する

に出張つて、その地域を我がもの顔に押し廻る不良團。

地見 縁日や夜店の濟んだ後、落し物を拾つて歩くこと。

チヤージ (英)課する、請求する、告訴するの意があるが、日本では自動車に油をさしたり、蓄音器に電氣をつめたり、彈丸をこめたりすることにいふ。

チヤーター (英)契約狀、特許狀の意もあるが普通汽船を備船すること。

チヤールストン・ダンス (英)南米の黒人のダンスからでたもの、兩膝をつけたまゝ、下肢を急速に動かすのが特長で、陽氣なもので、歐米を風靡し日本にはアメリカの映畫によつて輸入された。

チヤプスイ 肉片、野菜などを煮込んだ汁、澤山の支那風の料理。

ちやぶや 開港地の外人相手の曖昧小料理屋、横濱の本牧にあるのが有名である、支那語の卓袱(チョーフ)の轉訛した語。

チヤリテイ (英)慈善、寄附金、その意から「レ」・コンサートは慈善音樂會。

チヤレンチ (英)挑戰。

チヤレンチ・ラウンド (英)挑戰試合といふことで、前年度の選手權を保有してゐるものに對し選手權争奪の試合を挑めばこゝ

にチャレンヂ試合が實現されるわけ。

チャンピオン (英)日本では競技者のことをいつてゐるが嚴密な意味からいふと、選手権大會で優勝した人、即ち「シッポ」を握つた人をいふ、オリンピックへ出かける日本選手は「シッポ」でなくデレケート(代表)である。

チユーイングガム (英)ゴムと薄荷と砂糖とを原料とした菓子、煙草の代用によく口にする。

中央報徳會 地方の開発改良、自治の興振、發展、道徳、經濟の調和、教育、産業の聯絡を計り、自治團體、公益團體、青年團および地方篤志者の援助などを目的として組織されたもので、會員は主に全國町村長、役場の吏員でその數八千五百名に及んでゐる。

中間階級 労働者より収入が高く、資本家にも入らぬ中間層、即ち小工業者、小賣商人、自作農、官衙、會社の俸給者など、ダブルともいわれる、中産階級ともいふ。

中間景氣 不景氣の際一時的な原因で景氣のよくなることをいひ、その原因が消滅すると前より以上の不景氣となる。

重工業 基本工業ともいふべく、産業の中で大衆に直接の製品でなく、諸機械や鐵製

品、機關、飛行機、汽船、電車、汽車などの交通機關から軍艦、砲彈、水雷などの軍需品も作る。

重水 水を水素と酸素に電解して行くと後にはどうしても分解できぬ水が残る、これが重水で重き水素、酸素からなつてゐると見られ、この重水は動植物を毒するが數萬倍に薄めると成育を遅く促進させる。

チユラルミン (英)アルミニウムと銅、亜鉛その他金屬との合金で、最高度の白色輕金屬で、飛行機その他の材料として世界的に重要視され日本でも生産されてゐる。

提灯 相場の大手筋に追随して賣買すること、新聞や雑誌で或るものを褒めあげる記事を一「記事」といふ。

調停法 争議の場合、當事者の申立により調停の必要ありと認められた時、裁判所は調停委員會を開き審理決定するもので、労働争議調停法、小作争議調停法、借地借家争議調停法。

直接税 地租、營業税、所得税、相續税など納税者が直接に負擔する税をいふ。

チヨコレート (英)ココアから製した菓子歐米では「美人の心を奪得には花か——か」との言葉さへある。

ヤサーヴィスをする團體。

ツーリスト・インダストリー (英)英國で

新らしい標語となつてゐるほどで、相當の資本を投じて觀光設備を整へ、外客を誘致し収入を擧げること、日本の觀光局では宣傳その他に五十萬圓を費しお客による七千萬圓の収入を擧げてゐるほどである。

ツアール (露)皇帝を意味する語であるが普通ツアールといへばロシア皇帝を意味し、カイゼルといへばドイツ皇帝をさす。

ツアリス (獨)ドイツのカール・ツアリス會社製顯微鏡、望遠鏡、寫眞などに使ふ精巧なレンズ。

ツァイトガイスト (獨)時代思潮、時代精神、時勢。

追試 學者がある發明をした場合、それを澤山の人が試験して見てそれが成功した場合最初の發明が確認せられるわけである。

通貨統制 通貨の價值を維持、安定せしむるため、人爲的に兌換券發行高を管理調節すること。

通商擁護法 日本からの輸出品に對し普通關稅以前に防衛的に課稅する國よりの輸入に對し、日本でも普通關稅以前に、更に輸入税を課し、或は當該國からの輸入を制限

或は禁止する法で、例せばカナダがダンピング税を撤廢せぬ限り通商擁護法を發動せしめカナダからの輸入品に對し重税を課せようといふのである。

通信社 ニュースを各方面から蒐集し新聞社その他にこれを供給するもので、日本では新聞聯合社、電報通信社などがあり、朝日新聞の外國電報に、聯合×日發、電通×日發とあるのがそれである。

ツエツペリン (獨)ドイツのツエツペリン伯が作製した巨大な硬式飛行船、大戰中ロンドンを空襲し、一九三〇年日本およびアメリカの二度の着陸で世界を一週したなどあまりに有名である。

美人局(つもとせ) 夫婦馴合で、最初女が男を誘惑し最後に夫が現はれ、不義を言ひがかりに金品を捲上げる。

つばめ 婦人が年下の若い青年を情人として愛する時、この青年を「つばめ」または「若い燕」といふ。

ツベルクリン (獨)結核菌發見者コッホ氏の發見せる結核菌注射液で、その効果についてはまだ疑問視されてゐる。

ツンドラ (英)北極に近き廣漠たる不毛の低地、冬は縹緲白皚々の氷雪に掩はれ、雪

チヨツプ・ハウス (英)ちやぶ屋、手輕料理屋、下等飲食店。

チヨボ 歌舞伎に出る淨瑠璃、主として藝大夫のと、舞台の上手高いところにある、これを床(ゆか)と呼ばれる。

チレンマ (英)窮境、板狭み、進退谷ま

陣笠 戰の時、大將は兜を冠るが、雜兵は陣笠をかぶつてゐたので雜兵の略名となつたが、今では政黨流となり、無役の平代議士を「陣笠」といふやうになつた。

チンキ (英)藥品をアルコールで溶解させたもの、ヨード・チンキはヨードをアルコールに溶解させたもの。

チンパンジー (英)猩猩々、類人猿、煙草を吹かし自轉車に乗る「大阪動物園のリタ嬢」もそれである。

ツ

ツーステップ (英)二歩を一節、つまり一節に二足で踏むダンス。

ツーリスト (英)旅行者、觀光客、ツーリスト・ビュローは旅行、觀光などの案内

溶けの後は僅かに植物は苔類、動物は馴鹿などの小動物、人はエスキモー、ラップ人などが稀薄に住んでゐるのみの地、苔原などと譯されてゐる。

テ

テーゼ (獨)綱領、無産團體などの運動方針。根本綱領に本づき團體のとるべき部分的運動方針を論述したもの。

テーブル・スピーチ (英)宴會の終りころ食卓に立つてする軽い演説。

テーマ (英)音楽から出た言葉、題目、主題、論題の意味であるが主として使はれるのは、小説や脚本の主題、狙ひどころ、テーマソングは主題歌(映畫などの)。

ティー・パーティー (英)お茶の會、午後四時前後、日本のお八つ風に知人連を呼んで楽しむ會をいふ。

ディーゼル機関 内燃機と譯される、蒸氣汽機が汽罐内で水を熱しその水蒸氣が汽筒内に入つて作用するに比し、内燃機では汽筒を要せず汽筒内で燃料が空氣ととも燃焼し直に機械的仕事に變する。蒸氣汽機に

比し能率が高く燃料が少なくて済み、従業員が少数で済むなどの利がある。

低気圧 空気が稀薄なことで、これを埋め込んで四方から低気圧の中心に風が吹き、高気圧は反対に空気が濃厚で中心から四方へ風が吹く、低気圧では雨と風が強く、高気圧は微風好晴が多い、ミリといふのは空気の壓力を水銀柱により示す尺度で、攝氏零度で水銀を一ミリ押し上げる壓力を單位とし、七六〇ミリを一氣壓といふ。

帝國美術院 大正八年文展に代つて生れた帝展は一部の不参加があり、綜合美術展の實を擧げることが出来ず、その間十五年、情實纏綿し、會員は己れの門人或は縁故者の推薦に汲々たる有様で無鑑査が激増するなど種々非難され議會の問題にまでなつたほどであつたが昭和十年六月遂に大改革を見るに至り、廣く在野美術家を網羅することとなつた。

デイスカス (英)圓盤、陸上競技に使ふ。

デイステンパー (英)犬の病氣、胃腸を害し肺炎症状を呈するもの、隨症を起すものとの二種あり、未成犬にかゝり易い。

テイツケツト (英)切符、入場券、乗車券。

デイテール (佛)細部、細目、美術品の細

した時をいふ、無勝負。

デイケーション (英)駄本、著者が自分の著書を因縁のある人に獻すること。

デトロトキシシ (獨)河豚の毒よりとつた解毒劑。

テナー (英)次中音といひ男子の最高音、或はその歌手。

デニール 生糸の太さの度合を示す織度の單位で、一デニールとは、一本の生糸四百五十分の重さが〇・〇五である場合をいひ十二デニール以下を細糸、それ以上を太糸十六デニール以上を新太糸といひ、これら生糸的確な重さは無論示さないから中といふ言葉を使ひ、假りに十四中といへば十四デニールに近いといふことを示す。

テノール (英)テナーに同じ。

デパートメント・ストア (英)百貨店、略してデパート。

デ孟職 一九〇〇年アメリカのデヴィス氏が寄贈した大銀盃を争ふ國際的陸球競技でアメリカと歐洲の二地に別れて争ひ各優勝者が更に試合して最後の優勝者を決定。

デビユウ (佛)初舞台、初出演。

デフレーション (英)通貨收縮、インフレーションの項参照。

かい部分。

デイナー (英)一日のうちの一番御馳走の多い食事、正餐と譯す、普通一時頃だが夕方に廻すこともある。

ディレクター (英)音楽では指揮者、演劇や映畫の監督、會社なら取締役、その他何でも指揮者、管理者。

ディレツタント (英)物ずき、道楽半分の藝術家「あれは——から出發した女人だ」などといふ。

デカダン (佛)廢頌派の藝術家、健全な思想や生活をせず、放縱な、虚無的な、利那の感情に身を任せるといつた生活をする人。
テキサス・リーグ (英)野球で打つた球が内野と外野との間にヒヨロ／＼と落ちて安打となる球。

テキスト (英)抽譯や挿繪を除いた本文、教科書、原文。

出來星 成金、新しい星が急に現はれたやうに見えるよりいふ。

敵本主義 光秀が中國征伐と見せかけ、實は敵は本能寺にありと信長を襲撃したことから起つた言葉、表面の行動のやうに見せてゐたのは眞の目的でなく實は隠れた他の目的を達するためだつたことをいふ。
てきや 露店商人や香具師(やし)をいふ。

デマ デマゴグの項参照。

デマゴグ (獨)デマゴギーの略、本來は民衆指導者の意だが、日本では左翼運動家が勝手に略してデマといつてゐるが近來は惡煽動、惡宣傳などの意味につかはれる。

デモクラシー (英)民主主義、民主政治、民本主義。

デモンストレーション (英)示威運動、労働者が集團的示威力を示して相手を怖れしむる戦術、學校騒動で學生が示威運動を行ふのもそれである、略してデモ。

デュエット (英)二部曲、二部合奏、二人で聯唱または聯奏すること、轉じて二人連れのことにもいふ。

テラス (英)台地、岡、露台、張出し。

デリカシー (英)美味、微妙、繊細、優雅、取扱の面倒なこと。

デリケート (英)微妙と譯するが、あるかなさかの緩、言葉に表しやうもない心持。

テルツエツト (獨)三重唱、三重唱曲、普通ソプラノ、テノール、バス、樂器の三重奏はテロといふ。

テレヴィジョン (英)遠方にある人物、風景などの影像を光電子管装置によつて、スクリーンの上に映寫する機械。

テクニク (英)技巧、手法、演出法、描出法、別に術語、専門語の意もある。

テクノクラシー (英)一九三二年アメリカを風靡した新學說で、貨幣中心の今の制度では景氣は永久に回復せぬ、經濟活動はエネルギー單位にまで還元して計算するのが正當公平だ、經濟上の支配權を科學者や技師に引渡せば生活は一週二日の労働で十分だ、といつたやうな説だが、日本で知れ渡つたころには米國では廢つてゐた。

デコルテー (佛)婦人の着る襟なし夜會服。

デザート (英)西洋料理では、一、スーヴ二、魚の料理、三、肉の料理(獸肉、鳥肉)四、デザート順に出される、「——」は果物、菓子、コーヒを含み、テーブル・スピーチはこの「——」の時間に行はれる。

デザイン (英)設計、意匠、下繪、圖案。
テスト (英)試験、検査の意、メンタル・テストは智能試験。

デス・マスク (英)死面、即ち石膏などでとつた死人の顔の型、デッド・マスクといふは當らぬ。

デス・レー (英)殺人光線。
デッサン (佛)素描の項参照。
デット・ヒート (英)同時に決勝點に到着

デレゲイト (英)代表者、派遣者、對抗競技やオリンピックへ出る競技者などさしづめ「——」である。

テレスコープ (英)望遠鏡、天文學の發達は全くこれに負ふものである。

テレマーク (英)スキー用語、方向變換または急止の時の身ぶり。

テロリズム (英)恐怖主義、暴力主義の意、政治的、社會的に行はれる、暗殺、爆彈、銃劍などの恐怖手段で革命を斷行せんとする主義、ロシアの産物である、サウエート政府に反對し白衛軍が暴力を以て過激派を撃たんとしたのを白色テロといふ。

電光ニユース 長方形の枠の中に無數の電球を植ゑ、それを點滅して文字を現はし、それが一方に流れて文句をなすもので、廣告などに使はれてゐる。

電子 物質原子を構成する單位要素としての電氣的粒子、萬物悉くこの電子よりなり、その方向、數等により種々の原子を構成するといふ、だからこの電子の配列その他を人力で出来れば水銀を金にも變化せしめるといふのである。

點字 紙面に盛り上げられた點の數や配列によつて文字を表はし、盲人がそれを撫でて讀むのである。

電送電流

光波を電流または電波に變へて
寫眞、文字、印刷物等を遠くの地に送るも
の、朝日新聞では東京、大阪、門司、福岡に二
セットづつ備へつけられてゐる。

でんたん(傳單)

(支)ビラのこと。
天竺風 貴族とか退職高官などがその名聲
を利用して名義だけ企業會社の重役になつ
て報酬を受取るもの。

傳説

英語のトラヂジョン、古い歴史に脈を
ひいてゐること。

點描派

點で繪を描く主張、綠の森を描く
に黄と藍を混じり線を作る代りに黄の點と藍
の點とを一面にならべ、少し離れて眺める
と二つの點々が反射し合つて綠の調子を漂
はせるフランスではじまつたもので「ポア
ンテイリズム」と呼ばれる。

テンペランス・ソサイエティー

(英)禁酒
會。

テンポ

(伊)樂曲の速度、曲には一定の速
度がありそれ／＼指示せられてゐる、轉し
て一般の速度の意にも用ひる。

天保錢

天保六年に鑄造された貨幣で維新
後八厘に通用し、一錢に足らぬので愚者の
代名詞だったが、最近陸軍大學出身の將
校が胸間に佩用せるメダルが天保錢に似て
ゐるので陸軍大學出身者のことといふ。

ト

トーズ案

歐洲大戰で聯合國に植民地の處
分、軍備制限の外に一三二〇億マルクとい
ふ巨額の賠償金を課したが、ドイツにその
能力なく僅か六ヶ月で支拂を中止した、そ
れで紛議が生じフランスなどは武力解決を
主張したがアメリカが仲に入りトーズ氏を
首席とする委員會を組織しドイツの復興狀
態を調査せしめ、一九二四年ロンドン會議
で可能なる賠償方法を決定した、そ
の案が「トーズ案」である。

トースト

(英)焼く、焙る、暖める、焼いた
パンも「トースト」といひ、祝盃祝辭をいふ。

トータル

(英)總計。

トードダンス

(英)爪先で立つて、スカ
ートを踏へして踊る踊り、先を固くしたトウ
・シューズをはいて。

トーナメント

(英)中古騎士が馬上で試合
をしたことをいつたが、今では勝者と勝者
が數次の試合をつゞけて勝つた二組で優
勝者を決定する方法。

トリーナツツ

(英)カステラ風の菓子に油で
あげたもの。

トリーナツツ

(英)カステラ風の菓子に油で
あげたもの。

ドーム・ライト

(英)自動車内の天井にあ
る車内を照らす電燈。

トリン

(英)調子、音調、色合、趣。

トアレ

(佛)英語のトイレットの項参照。

トイレット

(英)化粧室、洗面所、便所。

燈火管制

都市などが飛行機の襲撃を受け
た場合、防衛司令部の警報で一齊に一切の
燈火を消し或は掩ひ、暗黒にすること。

同情罷業

或る會社で罷業が始まつた場合
他の會社の労働團體がこれを助ける目的で
罷業を行ふこと。

同性愛

男同士或は女同士が戀愛或は性行
爲に類する行動を行つて享樂するもので、
昂じて心中にまで進むのがある。

統制經濟

資本主義の自由競争に對立する
もので、經濟活動をたゞ一つの權力の下に
統制管理せんとするもの、「生産制限」「操業
短縮」「カルテル」「コンツェルン」などはい
づれも統制經濟へ進む一つの現はれと見て
ゐる。

童貞

まだ婦人に接したことの無い男子、
處女に對していふ。

ドキエーメント

(英)記録、文書、重要な
事件や意見を誌した記録。

特許權

「特許法」發明品に與へられるもの

で、かつては專賣特許といつた、期間は十
五年これが過ぎれば誰でも利用出来る、然
し再願で三年以上十年以下の延期が許され
る場合もある。

徳政

法律の力で債務の全部、一部を免す
ることで室町時代武士の困窮を救ふため行
はれた、最近農村の窮乏から農村の借金の
榨引案などが傳へられるが、これが實現す
ればいはゆる「一」である。

ドクトリン

(英)主義、教義、教理、フ
リア・ドクトリンとは前アメリカ大統領フ
ーヴァの主義。

特別議會

衆議院が解散されると解散の日
より五ヶ月以内に新に選舉された議員を召
集することに憲法で規定され、これを特別
議會といひ、通常總選舉二ヶ月後に召集さ
れる、臨時議會は臨時緊急の必要ある場合
召集されるもので會期も普通一週内外の短
期間である、なほ總選舉直後臨時議會を召
集した場合は特別議會を召集せず、特別議
會を通常議會とあはせて召集せらるることが
ある。

ドグマ

(英)哲理、教條などの意もあるが
多く獨斷の意に使はれる。

解合

特別の場合、買賣雙方が協議して値

段を定め、その値段で賣買を決済する相場
用語。

土砂流し

數人共謀し、遺失物を拾つた如
く装ひ、通行人をひつぱり込み遺失物の横
領の仲間入をさせ、持物を捲き上げると。

都制

人口五百七十萬、二百七十萬といふ
東京、大阪のごとき大都會と人口二、三萬
の都會とを法規上同様に取扱ふは不合理と
いふので、東京、大阪、横濱、名古屋、京都、
神戸の六大都市が大正九年特市實施に關す
る建議案を提出したが皮切で毎年この運
動が續けられてゐるが、内容は市を行政
的、財政的に府縣から獨立させ知事の監督
を脱し市長の手に移さうといふのである。

どた

相場用語でカツキリの意、百圓ドタ
といへば百圓カツキリ。

トツス

(英)錢その他のものを投げて落ち
た裏表で前後を極める方法、日本のチャン
拳の如きもの。

トツツ

(英)頂上、絶頂、轉じて權ん出る。
先頭を切る。

どてん

相場用語で、今まで賣つてゐたの
を方針を變じ買ひ戻した上更に賣越す、或
は逆の場合、道轉から來た語といはれる。

トビツク

(英)話題、話の種、論題。
扉 書物の表紙のつぎに、書物の題名や著

者の名などを書いてあるページ。

ドミニオン

(英)植民地であるが、英領の
カナダ、濠洲のごとく、權能が大きく議會
や内閣を有し外國使節を派する國。

ドミノ

(英)往昔僧侶が寒中に纏つた頭巾
や法衣のことだが、普通假裝舞踏會などで
これにまがひの覆面頭巾のことをいふ。

トム・サム

小人(こびと)の渾名、フラン
スのシャルル・ペロールのお伽の標題か
ら來る。

ドライ

(英)乾くの意だが禁酒の意。

ドライ・アイス

(英)二酸化炭素ガス(無
水炭酸)を壓縮して固形體としたもので、
白色の大理石を見るやうで攝氏零下八十度
ぐらゐ、冷蔵用として漸次用ひられるやう
になつた。

ドライヴ

(英)馬車を驅つたり、牛馬を馭
したり、自動車を運轉することであるが、
近ごろは専ら郊外や景色のよい自動車道路
に自動車を驅つて楽しむことをいふ。

トラクター

(英)牽引飛行機(プロペラー
が主要の前方にある)牽引機關車、貨動自
動車的一種、農園の耕作用自動車を主とし
ていふ。

トラジエディ

(英)悲劇、災難。

トラスト

(英)企業合同、市場獨占の目的

で、同種企業家が會社を合併し、或は互ひに持株の關係を結ぶなどのことによつて組織された一大企業團體、獨占資本主義時代における最も發達したかつ最も強固なる企業形態で、その横暴を非難せられることが多く取締法まで講ぜられるほどである。

トラック (英)足あと、物のあと、道路、陸上競技の競走路、競馬車の競馬道。

トラック (英)貨物自動車、貨車、無蓋車。

ドラッグ (英)薬品、麻酔薬。

トラビスト (英)フランスに起つたキリスト教の一派、戒律の厳しいことで有名、即ち外との嚴重な遮断、永久の無言、嚴重なる精進、絶え間なき労働等、日本でも函館の近郊にこの修道館がある。

ドラム (英)太鼓、歌手、圓屋根の支壁、鼓膜、茶話會。

トランベット (英)長い細い管のさきに鉢のある眞鍮吹奏樂器。

ドリアン 南洋土人の好む果實、惡臭が甚しいが味はとても旨いもの。

トリオ (伊)音楽用語としては三重奏、三部合奏曲、一般には調和的な關聯的な三つのものを一つにしてトリオと呼んでゐる。取込詐欺 商品を仕入れ、他に安く賣拂ひ

一方代金は一部或は少しも拂はず、最後に失敗したごとく見せかけ店を閉じて仕舞ふ詐欺。

トリック (英)奸策、企らみ、早業などの意で、映畫で撮影上のゴマカシ、學生間のカンニングをいふ。

取引 銀行の信用がなくなつたり、惡評がたつたりした時預金者が預金を引き出さうと殺到して締めくこと。

トリツプル・プレイ (英)野球で投手が打者に投じてから再び投手の手に返るまでに三人の走者が連續的に刺されること。

トリツベル (獨)淋疾。

ドリル (英)穿孔機、鑿石機。

トルソ (伊)人物の腰から上だけを現はした彫刻、土中から發掘された古代の裸體彫刻で兩腕も首も無くなつたのがよくあるがそれもやはりトルソ。

ドルチツシモ (伊)優雅に、美しく、明朗にといふ音楽用語。

ドルメン (英)古代ケルト民族の墓標、數個の自然石の上に一個の大自然石を載せたもの。

トレッド・ユニオン (英)英國の労働組合のこと。

トレニング (英)競技者の訓練。

ドレス (英)衣服、婦人服、フル・ドレスは正装。

ドレッドノート (英)英國の戦艦の名、前部及び後部の巨砲の砲塔を二段にして巨砲の數を増した點に特長があり、この型の軍艦をド級戦艦といふ。

トレモロ (伊)音楽上の顫音、弓絃樂器で極く僅かの聲を上下にふるはせること。

ドローン・ゲーム (英)野球で同點の場合降雨、暗黒などのため無勝負にすること。

トロピズム (英)植物などの向日性や向地性、植物が刺激によつて反應する力。

トロフィー (英)優勝者に贈る賞牌、必ずしも銀製のカップでなくとも、楯、花瓶、杖その他の記念物をいふ。

トロンボーン (英)長い巻管をもつた眞鍮吹奏樂器、スライド・トロンボーンは管が自由に滑つて管の長さが變り、バルブ・トロンボーンはバルブで管を閉閉しその長さを變へ、それに音の高さを變へる。

ドロン・ワーク (英)レースの一種で絲技かがり細工、麻布や絹布などに施す。どんたく 安息日、日曜、休日のこと、オランダ語のゾンタックを訛つたもの。

+

ナーヴァス (英)神経質な、神経過敏な、一感し易いこと、神經衰弱にもいふ。

ナイヴ (英)純真な、うぶな、飾りけのない、天真爛漫な、無邪氣な。

内閣審議會 岡田内閣の補強工事だ、イヤ政友會の攪亂策だなどと噂されたが樞密院も通過して出来あがつた内閣に對する重要政策の諮問機關で、會と局より成り、會長は總理大臣が當り委員は十五名以内とし學識經驗ある練達堪能の士がこれに當り、局は審議會に提出すべき資料、議案の整理、一般の重要政策に關する調査を行ふのである。

ナイチンゲール (英)夜美しい聲で啼く鳩色の小さい鳥、夜鶯、單に鶯と譯するは誤り。

ナイト (英)騎士と譯されてゐるが、名門の子弟が武人たる訓練を受け、嚴かな儀式によつて許されるもので強さを挫き弱さを助け、殊に婦人に敬愛の誠を捧げることが特色、歐洲中世紀制度の花と謳はれたもの勳爵士、英國の准男爵でその人一代の貴族であつてサーの稱號を許される。

ナイト (英)夜、「—・ガウン」は寛やかな寝衣、「—・キャップ」は寝る時かぶる帽子、「—・ドレス」は婦人や子供の寝衣。

ナイト・クラブ (英)終夜クラブ、酒、賭博、ダンス、喧嘩、泥酔、裸體などあらゆる淫蕩な歡樂を得られる場所、アメリカに多く見られる。

内燃機關 蒸氣機關のごとく外から熱を與へるのでなく、油類を機關の内部で燃焼させ、それによつて發生するガスがこの壓力を動力とせるもの、ディーゼル・エンジン、石油發動機など。

ナイン (英)野球チームのこと、九人で組織されてゐるからいふ。

ナシヨナリズム (英)國家主義、愛國主義、國權主義、國民性。

ナシヨナル (英)國家の、國民の、「—・バンク」は國立銀行、「—・ゲーム」は國技、「—・パーク」は國立公園、「—・プロダクト」は國産。

名題役者 所謂その外大勢でなく、大部屋から離れひとりの部屋を持ち、一幕くらの自分の出しものが出せ、名題看板に名を載

せられるもの。

ナチス ヒットラーによつて率ゐられるドイツの國粹社會勞動黨(ナチオナル・ゾチアリスト)の略稱で、卍を表徴としてをり、國家社會主義の労働者解放と反マルクスを標榜するもの、イタリーのファシズムと相通するものがある。

ナチユラリゼーション (英)歸化、馴化。
ナチユラル (英)自然の、「—・サイエンス」は自然科學、「—・セレクトション」は自然淘汰、「—・タレント」は天稟の才、「—・ロー」は天理、自然の法則。

七つ下り 衣類の染色が褪せたこと。
ナプキン (英)食事の際の口拭の布巾。
ナフタリン (英)無色、鱗狀の結晶で消毒、驅蟲、染料製造に使用される薬。

奈落 梵語のナラカ(地獄)から轉じ芝居の舞台の床下のこと、廻り舞台など奈落から人が廻すもので、セリ上げも奈落から出る。

ナンセンス (英)無意味なこと、罪のない面白さ、馬鹿げたこと、くだらない冗談。
ナンバー・ワン ビカ一、賣れつ子、或は花形、その社會における第一人者。

軟派 色仕掛けで女を籠絡するなどの不良少年をいひ、短刀などをつきつけ喧嘩を吹

かけるのを硬派といふ。
なんびん (難平)相場が見込遠となつても最初の思惑を固執してあくまで買(賣)進むこと。

日

二院制度 議會在二つの審議機関で構成されてゐる制度、日本の貴衆兩院、アメリカの上下兩院のこと。

二業地 三業地の項参照。

肉感的 色慾を刺激するものをいふ。

ニクロム線 電気抵抗の非常に多い導線

電気器具の抵抗器、電熱方面に利用せらるニッケル、鐵、クロム合金。

ニグロ (英)アフリカの黒人で、昔奴隷として物品同様に賣買されアメリカに送られ酷使されたが、一八六三年リンカーンの奴隷解放により自由人となつた。

二元論 宇宙一切の現象は精神と物質との二つの本質から出来上つてゐると説く論。

ニコポン 愛嬌を振りまいて相手の心を引きつける手段、ニコくしながら相手の肩をポンと叩いて説得することからいふ。

木曾川がこの河に似てゐるのでいふ。
二枚目 芝居の和事師、即ち忠兵衛や治兵衛などの役を得意とする役者。
ニューアンス (佛)色合、色調、濃淡、陰影、明暗、文章などのあや。
ニュース (英)報道、消息、新しいこと、新聞種「---ペーパー」は新聞、「---ポイ」或は「---マン」は新聞賣子、「---エーゼント」は新聞賣捌人、「---ルーム」は新聞閲覧室。
ニュース・ヴァリユー (英)新聞記事としての價值。
ニュース・センス (英)新聞眼。ニュースを捉へるに必要な新聞記者の感覺。
ニュートラル (英)局外中立の、不偏不黨の、無性(植物や昆蟲の)中性(電氣、化學の)中立國、中立者。
ニユディテ (佛)裸體、裸女、裸體像。
ニユード・ストッキング (英)裸の靴下の意味で素足を意味し、外國婦人にぼつと流行してゐる。
ニラ N・R・Aのこと、エヌ・アール・エーの項参照。
人形像 容貌好みの浮氣者をいふ、花柳界の用語。
人形劇 西洋の人形芝居、人形を線で吊下

二重外交 内閣と軍部などが一致しないで別々の外交を行ふこと。

二重人格 一個の人が二つの獨立した人格を有し、この二つの人格が交互的に活動、しかも互ひに他の一つの人格の活動を知らぬといふ異常者、近時はあまりかけ離れた二つの行動をとる人を二重人格の所有者などいふ。

二重生活 洋服と和服、靴と下駄といった風にあらゆる點で二通りを用意せねばならぬ生活。

二重賃銀制 單價による賃銀制と、時間による日給制とを併用する制度、例へば一定の賃銀とこれに相當する責任生産高を定めそれ以上の生産高については、生産高に應じ賃銀を支拂ふ制度。

日銀納付金法 日本銀行は兌換券發行、國庫金取扱などの特權を與へられてゐるため利益が多いので、これが報償として日銀總利益金から年六分の配當と積立金を除いた半分を政府に納付し、更に殘額が日銀の拂込金額に對し年四分の割合を超過した場合超過金の四分の三を政府に納入するのである。
日貨抵制 支那の日本貨物のボイコット、

排日運動の最大手段。

ニツカー・ポツカー ゴルフ・パンツなどの半ズボンのと、アメリカでは生粋のニューヨーク子の意に用ひてゐる。

日蝕 官吏、サラリーマンたちが日曜と大祭日が重なつた時に戯れていふ。

ニヒリズム (英)虛無主義。

二部教授 小學兒童を一時に收容しきれない學校が兒童を午前と午後とに分けて教授する方法。

日本アルプス 信濃、越中、飛騨、甲斐に跨る山脈をいふ、アルプスはイタリー、オーストリー、フランスに跨る高山であるがそれを移し、日本の峻しい高山といふ意味で呼ぶやうになつた。

日本勸業銀行 農工業の發達を計るため不動産を抵當として長期貸付をなすため設けられた特殊銀行、勸業債券を發行す。

日本興業銀行 勸業債券の發行が最初の目的であつたが今では企業金融機關として利用せられる特殊銀行、勸業債券を發行す。

二本權 のろま、女房や女に甘い男、總じて異性さへ見れば鼻の下を長くするの意から來た言葉。
日本ライン ラインはドイツの有名な河、

けて芝居をさせる。

認識不足 認識の語そのものはじつつかしい問題だが、この場合は或る事物に對する正確な知識の缺けてゐること、觀點の間違つてゐることをいふ流行語。
ニソフオマニア (英)色情狂、色情興奮、主として婦人の場合にいふ。

又

ヌード (英)ニユディテの項参照。

ヌーボー 佛語のヌーヴオーが新しい、新奇の意があり、この字が新藝術の意に轉用され、その藝術様式の感覺から更に轉じて「大きく茫として擲へどころのない人物」、「不得要領の人物」をいふやうになつた。
鶴的 源三位頼政に退治された鶴は、頭は猿、體は狸、尾は蛇、手足は虎、鳴聲は虎鶴のやうだといふ怪物、それからとつて、統一のない、首尾一貫せぬ、或はわけのわからないまやかしの議論や行動に「---」といふ。

ヌガー (佛)巴且香入の砂糖菓子。
濡れ場 芝居でのエロチックな場面、ラヴ・シーンよりもつとあくどい場面。

ネ

ネーヴル (英)隣、蜜柑の一種(ネーヴル、オレンジ)。

ネオ (英)新、精製を現はす接頭語。

ネオン・サイン (英)ネオン瓦斯を充したガラス管に電流を通じ瓦斯放電を行ふもので、色彩が鮮やかで印象の深い近代的照明装置である、ネオン瓦斯は赤橙色、窒素瓦斯は黄、炭酸ガスは白、水銀蒸氣は紫青色で、雨や雪に吸収されない透過力をもつてゐるので廣告や、夜間航空の標識燈に適してゐる。

ネオンパール 刺繍繪具と新寶石とで刺繍する新工藝、新寶石を使つてゐるので光線の場合できらびやかなものである。

ネガ ネガティブの項参照。

ネガティブ (英)否定的、消極的、寫眞種板、映畫では陰畫の意で映畫撮影に使ふフィルムでスクリーンに投寫される陽畫とは黑白が反對になつてゐる、略してネガともいふ、陰電氣、負數の意もある。
ネクロマシオン (英)降神術、靈媒術、巫術。
ねた 言葉を逆にする香具師(やし)の符號

から出た言葉で、ネタの逆、即ちタネ(品物、材料)のことで、新聞などもさしづめよきネタを捜すに一生懸命である。

ネツキング (英)強烈な抱擁、異性を抱擁し頸にキツスをすること、アメリカでさかんに流行してゐる。

ネツク・レリス (英)首飾り、首環。

ネット・プライス (英)正味、原價、定價、もと値。

ネビユラ (英)一點として光らぬ星雲のこと、ガス状と螺旋状の二種がある。

ねはん (複製)佛敎の言葉、一切の煩惱を施し、再び苦界に輪廻することなき寂光の淨土をいふ、彼岸といふのもこの境致である。

念寫 心靈研究中に現はれるもので、寫眞の乾板に對し何らかの形を思念するとそれが寫し出される作用。

ノー・ストッキング (英)腋まで見える生の腕や、短いスカートではまだ尖端的でないといふのでアメリカの娘たちが脚線美を露はさうとして惱ましい生の足を見せるやうになつた。

ノー・タイ 日本のやうに夏季酷熱の地では上衣を脱ぎネクタイ、カラーを去りテニスシャツに似た折襟の白の開襟シャツで御免蒙らうといふので漸次流行し出して来た、米國人あたりに羨まれてゐる、ノー・ネクタイの略。

ノーティス (英)注意、通知、揭示、豫告、厚くもてなす。

ノート (英)記號、特徵、覺書、烙印、註解、記録、草稿、便箋、證券、手形、紙幣、音符、音調、音色。

ノー・パッド・ファイリング (英)「惡しからず」、「失敬した」などの意、人をこつびどく殴り倒した揚句「失敬した、悪く思ふなよ」など皮肉にいつて愉快がること。

ノーブル (英)高尚な、貴い、おつりとして貴族的な形容。

ノーベル賞 ニトロ・グリセリンからダイナマイトを發明したスウェーデンの學者で富豪であるアルフレッド・ノーベル氏の遺志によつて提供された一千万を基金として賞金を與へるもので、一九〇一年以來つけられてゐるが受賞者は理學、化學、醫學文學、平和の五科目に分れ一人約八萬圓の賞金を授けられる、日本には受賞者はまだ一人もない。

ノーマル (英)正規の、正當の、標準の、その反對はアブ・ノーマル。

ノウエル (英)小説、稗史。

農工銀行 日本勸業銀行を中心とし一府縣を一營業區域とする農業金融機關。

のす 殴りつけ動けぬやうにのぼすことより来た語、旅行などで更にも一息先へ行くことにもいふ。

ノスタルジア (英)懷郷病、母國病のことだが、轉じて、故郷を懷ふと共に幼時を回顧する心持。

ノック・アウト (打倒・技倒)拳闘で相手を打倒して十秒を過ぎても相手が起上り得なかつたものがノック・アウト(KO)試合中一方があまりに優勢で勝敗が明となり相手の附添が降伏を意味するタオルを投げ込んだ時がテクニカル・ノック・アウト(TKO)である、野球では投手を打捲り交代を餘儀なくせしめること。

ノテ 山の手式の意、婀娜に對し上品、洗練の意をもつ語。

ノビオ (西)情人、可愛い女の意、スウィート・ハート、リーベ、アミなどでありすぎで野暮くさいといふので「僕の——」がなといふ。

のびた まゐつた、完全にやつつけられたこと、殴りつけられ手足をダラリとして伸びて倒れること。

ノミナル (英)有名無實の名のみとか、名目とか或は大體の目やすとかいふ意味で經濟語としてよく使はれる、例へば株式や爲替などで重大事件勃發のため賣手、或は買手で狂奔し相場が極端に開き打合はず、一般の相場といふものがなくなり、たゞ大體の標準がいくらくらといふに過ぎない場合これをノミナル相場といふのである。

蚤の市 パリにある市で雜貨や骨董品を賣るのであるが、殆んど膺物をならべたてゝゐるが時々恐ろしく素晴らしい掘出しものがあるのが有名、大抵の觀光客は必ず見物して行くもので、全部で七百餘軒もあり、蚤のやうな下らぬ物を賣る意から来たといふのと蚤取り眼で掘り出しものを捜すから出たといふ説がある、日本でも「蚤の市」が東京その他で開かれたことがある。

ノンストップ (英)停らないこと、スピード時代の流行の一種。

ノンブル (佛)英語のナンバーと同じ、書籍の頁づけ。

ノン・メルシ (佛)折角ですけれどこの意、淑女がプロポーズを謝絶する時の言葉、英

語のノー・サンキューに用ひる。
ノン・モルト・アレグロ (伊)餘り速くないの音樂用語。

バー (英)酒場、酒賣場、別に棒の意もあり、バー・メイドは女給。

バー (英)法定平價同等、公債等の市場相場が額面に等しいときに「——」といふ。

バーゲン・セール (英)大廉賣、大賣出、月賦賣りのこと、バーゲンは見切物、掘出しもの。

バース・コントロール (英)産兒制限、その項参照。

バース・デー (英)誕生日。

バースペクチュ (英)透視圖、透視圖、透視法。

バーセル (英)小包、小荷物、「——」・ポストは小包郵便。

パーセント (英)百分比、比例、割合の符號でこれを表はす。

パーソン・コール (英)國際電話が盛んに利用されるやうになつた、が折角の電話も先方がゐなかつた場合は困る、こんな時

(パーソン・コール)通話者指定通話の申込をする。

パーティー・システム (英)物々交換制度を意味する、原始時代行はれたものであるが現在金本位停止國が多く爲替の變動が常なので、價格計算をやめ、たとへば棉花何百斤と生絲何斤といふ風に割合を定めて貿易しようといふもので、かつてブラジルが日本に珈琲を、我が國から軍艦を輸出しようといふと傳へられたのがそれである。

パー・テン パー・テンダーの略、即ち酒場番で酒類の調合などする者。

パートナー (英)元來は舞踏の相手をいふものであるが現在では相手、相棒の意味に使はれる。

パートナーシップ (英)組合營業、結社、アメリカでは合名會社、合資會社。

ハードル (英)陸上競技の障礙物、木製桿形のもので、一・〇六尺のものを「ハイ・——」といひ百十尺の間に十個をならべ、〇・七六二尺のものを「ロー・——」といひ二百尺の間に十個、四百尺障礙は〇・九一四尺のものを十個ならべるのである。

バードン (英)歌詞の各章の終りに繰り返す結句または合唱。

バーナシアン (英) 思想上の貴族主義、高踏派。

バーバリズム (英) 野蠻、未開、野蠻主義、原始主義、蠻力ぶること、めちやに頑ばること、を「バーバル」といふ。

ハーフ・トーン (英) 最濃色と最淡色の中間の調子。

ハーモニイ (英) 調和、佳調、一致。

ハラー (英) 懇談する間とでもいつたもので、寄宿舎内で同宿者が談話を許される部屋などが「ハラー」であるが今では客間、接待室、座敷等の意味に使はれる。

パイ (英) 肉饅頭、麥粉と牛脂と混じたもので肉や果物を包み焼いたもの。

パイオニア (英) 先驅者、開拓者。

胚芽米 米粒の胚芽を除かない米、ウイタミナ、Bに富むとして大流行である。

ハイキング (英) 野や山を自由に歩き廻ると、野外散歩(歐米)に流行する健康運動)。

背景 バックの項参照。

賠償問題 世界大戦の結果ドイツは二二〇億金(約六百五十億圓)の賠償金を支拂ふことになつたが勿論不可能だつたので、一九二四年のドーズ案で減額され、更に一九二九年のヤング案で二十億五千萬ライヒスマルクに減額されたが、これでも支

拂は出来ず現在では一文も支拂つてゐないたゞこれで問題なのは、ドイツから受取る賠償金でアメリカの借金を支拂はうとする英、佛その他の國で、遂にこれらの國はアメリカからの借金を支拂はぬことになり、アメリカとの間にゴタ／＼が續いてゐる。

陪審制度 國民が裁判に參與する制度で、日本では死刑、無期懲役または禁錮に該當する事件は陪審裁判に付せられるもので、陪審員は公判による知識で裁判長の諮問に應じ然り、然らずたとへば殺人の意思ありか否やの類の答辯をなし、裁判官はこの答申に本づき刑罰の適用をなすものである。

バイソン(またビソン) (英) インド、アフリカに棲む大蛇、體長三丈に及ぶもの少からず、友喰ひの奇性あり。

ハイ・ヒール (英) 踵の高い女の靴、廣く尖端を泳ぐモダン・ガールの代稱として使はれる。

バイブ・オルガン (英) 非常に多數の管(バイブ)をならべ作られた大きな音を出す風琴で、大なるものは管の数が數萬本に達し電氣装置で動かすものもある。

バイブル (英) 聖書、ギリシア語では單に書物の意だが、舊新約全書が「書物中の書物」として貴重なものだから「—」といへ

は聖書を意味するやうになつた。

ハイヤー (英) 借切りの自動車、高級自動車。

ハイライト (英) 強い光、繪畫や寫眞などで白く最も光つて見える部分。

ハイ・レリーフ (英) 高浮彫、浮彫の肉の厚いもの、薄肉彫はバス・レリーフ。

パイロット (英) 水先案内、大抵船長よりで航路の複雑困難な箇所を航海に備はれる轉じて指導者の意、飛行機操縦士の意にも使ふ。

パウダー (英) 粉末、火藥、粉白粉。

白系露人 現在のサウエイト政府に反對しその國籍を離脱したロシア人の謂で、サウエイト政府が樹立されるや帝政派、反革命派は白軍を組織しこれに反抗したが戦利ならず、白系露人は今やロシア本國、シベリアから追はれ各國に流轉し「國際的ルンペン」といはれるほど悲惨な運命に陥つてゐるものが多い。

白色テロ 白色の恐怖——共產主義者のテロ、即ち赤のテロに對し、共產主義者の側から政治的權力者が行ふ暴力的弾壓をさしていふ言葉で、他方右翼團體の暴力手段をも意味するやうになつた。

暴行 反對派または反對者の隠蔽せる事實を説いたり、不正を摘發したりする闘争手段。

箱乗 汽車の中でスリや竊盜を働くことを専門としてゐるもの、新聞記者が列車に名士を迎へて談話をとるのも「箱乗」に近い。

バザー (英) 慈善市、廉賣市、記念日とか慈善の目的で臨時に品物を賣ること。

バジヤマ (英) 上衣とズボンとが一緒になつてゐる西洋履衣、シーク・ガールなど外出にも着る。

ハズ 夫のこと、英語のハズバンドの略。

バス (英) 浴場、入浴、乗合自動車、音楽で低音部のこと三種、勿論字も發音も違ふが日本の字で現はせば同じである。

バス (英) 無賃乗車券、無料入場券、定期乗車券、通過する意味から入學試験に合格したこともいふ。

バス・ケープ (英) タオル地で作つた履衣用の浴衣。

バスケット・ボール (英) 籠球と譯す、雙方五人づつで、一つのボールを味方の籠に多く投入する競技。

バスト (英) 半身像、胸像、上半身、胸部(殊に婦人にいふ)、半身攝影法。

バス・ポート (英) 海外旅行免狀、通航券。

バズル (英) 困らせる、迷はせるの意から謎、難問、判じ繪、繪さがしなどをいふ。

バチエラー (英) 米國大學の得業士、獨身者。

バツキン (英) 包む、包みもの、水やガスなどが洩れぬための填物、動搖を防ぐための填物、屠牛販賣業。

バック (英) 背景、繪畫では人物の後方の風景など、芝居では後方の書割、また後援者、後だての意味にも使ふ。

バック (英) 調書、漫刺書、英國の傳説にある悪戯を好む小鬼の名から來たもの、顔の皺を伸ばす美顏術。

バック・ストローク (英) 水上競技の背泳。

バツチ (英) 徽章、記號。

バツテリイ (英) 野球で投手と捕手をいひ蓄電池、大砲の意もある。

ハット・ドツグ (英) 温いパンの間にソーセージなどを挟んだ一寸エロ味のあるサンド井ツチ。

バットマン (英) レヂュウで兩足を交互に連續的に高くあげること。

ハツビー・エンド (英) めでたしめでたしの結末。

ハツビー・コート (英) 日本の法被が幸福(ハツビー)といふ音と似通つてゐるのを喜び、ことに日本の絹織物の絢爛なのに似れる外國の婦人が美しい錦紗その他で法被形の上衣を着ることが流行してゐる。

バツプ (英) 髪を、または髪をしないで髪を如く見せる女の髪形。

バツフ (英) 白粉たゞきの刷毛。

バテー・ベビー (英) 九ミリ半の小型映畫攝影機。

バテント (英) 專賣特許、同特許權、同特許品。

鳩杖 特殊の功勞のあつた大官が八十歳以上になつた時下賜される杖、官中杖ともいふ。

バトロン (英) 保護者、最良筋、俳優や力士などみな「—」をもつてゐる。

ハトロン紙 ハード(強く)ロールド・ペーパー(紙)の意でロールを強くかけた茶褐色の紙、包装用に使はれる。

パニツク (英) 恐慌、經濟界や産業界の深刻な混亂のこと。

はね 劇場や寄席などがすんだこと、打出

し。

バハイズム (英)世界的平和、世界同胞統一主義。

ババイヤ (英)熱帯地方に産する果實、長楕圓形で美味、最近流行してゐる、木瓜と書く。

バラグラフ (英)文章中の一章または一句。

バラシユート (英)落下傘、絹で作られ飛行機、飛行船などの故障の時これを負うて飛降りると傘が開いて安全に着陸出来る。

バラダイス (英)樂園、天上の樂園、甘い戀に陶醉することをいふ。

バラッド (英)小唄、民謡、伴奏つきの叙事曲。

バラドックス (英)逆説、その項参照。

バラフィン (英)石燐、白石の燐狀物で膏薬や化粧品材料、金屬の鍍留に用ひられこれを塗つた紙を「ペーパー」といひ濕氣を防ぐ包紙に用ひらる。

バラフレーズ (英)解釋、義解、言葉をかへまたは敷衍して意味を解いたもの。

バラライカ (露)木製三角形のロシアの絃樂器、絃は普通三本。

バランス・シート (英)貸借対照表の項參照。

ある平行四邊形狀の櫓のやうなもので、これで電線から電流を受ける。

パンチ (英)普通ボンチ圖といはれる、滑槽圖、諷刺圖、道化者のこともいふ。

半疊 チヤ〜を入れる、邪魔をする、音芝居の見物が氣に入らぬ時敷物の半疊を舞台に投げたに始まる。

ハンディキャップ (英)優者と劣者との力を平均させるため、優者に多くの負擔を課すること。競馬などでは重量を重くし、將棋の駒落などもその一種であらう。

バンド (英)樂隊のこと、帯や紐を「〜」といふが、團結する意味から團體の意味になり、樂隊などは本當は音樂團體即ち「ミュージカル・〜」といふのである。

パントグラフ (英)數學的にかつ機械的に正確に繪をひきのぼし、或は縮寫する機械。

パントマイム (英)無言劇、音楽や舞踊を伴ふ身ぶり芝居。

ハンド・メイド (伊)手作り、機械作りでないもの、別に字が違つて小間使、侍女の意もある。

パンフレット (英)小冊子、リーフレットは一枚刷りの印刷物。

ハンマー (英)鐵槌、陸上競技の「〜」は

騰

パリケード (英)防塞、堡壘、道路の敷石その他を積み重ねた障礙物など、滿洲事變上海事變の市街戦等によくこのパリケードがつくられた。

パリジエンヌ (佛)パリの女、パリっ子といふ誇りの意に使はれる、男はパリジャン。

パリトン (獨)男聲の中音部、テノールより高くバスより低い。またはこの歌手。

バルーン (英)風船、輕氣球。

バルコニー (英)露台、西洋建築で窓から外へ出てゐる屋根なしの間、草花をおいたり、椅子をおいたりする。

バレエ (佛) 音楽の伴奏で、物語風の脚色を用ひた舞踊、元來西洋の踊りは足踏を主としたダンス風のものだが、「〜」は身ぶりが主になつてゐる、社交的舞踊のダンスに對する劇的舞踊である。

ハレーション (英)量影作用と譯するが、強い光線のあつた時はその周圍に月の暈のやうなものが出來て物體の周圍が判然せないとをいふ、寫眞撮影上の難點である。

パレイス (英)官殿、御所、宏壯な邸宅、娛樂や公益のため建てた大きな建物。

パレード (英)觀兵式、閱兵式、行列の意

十六哩の圓い鐵塊に針金の柄をつけたものをこれを直徑七吋の圓内から投げる。



ビー・エス (P.S.)ポスト・スクリップの略、手紙の追伸、二伸のこと。

ビーカー (英)化學實驗用の圓筒型のガラス容器、台付の盃。

ビーク (英)山頂、頂上。

P.C.C.L Photograph Chemical Laboratoryの頭文字をとつたので、東京市外砧村小田急沿線にスタヂオを持つトーキー映畫製作所。

ビス・ワーク (英)賃銀出來高拂、賃仕事、手間仕事、工賃請負。

ヒーター (英)電氣や蒸氣を用ひる暖房装置、石炭やガスを燃やすのはストーヴで兩者は區別されねばならぬ。

ビーチ・パラソル (英)海水浴場の砂原にさして日光をよける大形の派手な洋傘、「〜・ガウン」は浴着。

ビート (英)拍節、音楽のタイムの單位、唸り(振動數の異なるものが同時に作用して起るもの)打つ、頁かす。

オン・パレードの項參照。

バロメーター (英)晴雨計、氣壓計、轉じて前途を豫知する器械、今度の日米水泳競技會は次回オリンピックでの日本水泳の勝敗を知る「〜だ」といふが如く使はれる。

挽歌 死を悼み歌ふ抒情詩、エレジー。

ハンガー・ストライキ (英)絶食同盟、工場に立籠つた職工または警察、刑務所などの收容者が反抗手段として行ふ。

パンガロー (英)勾配のゆるい屋根とペランダをもつ洋風の平家。

バンクチュアリー (英)時間を守る、日限を守るなど几帳面なこと。

反産運動 昭和七年全國小賣業者が、業者窮乏の一因として産業組合の取締を要望したのが最初で、爾後この運動は激化して來たが、その主張は産業組合の過當なる特權廢止、政府援助の停止、官吏の關與を禁止するの三點にあり、殊に米穀自治管理案が議會に上程されるや業者は死物狂ひの反對運動を續けるやうになつた。

パンジヨー (英)圓く平たい胸に棹をつけた絃樂器、絃は普通五本、昔アフリカの黒人が使用したもので今は歐米で盛である。

パンタグラフ (英)郊外電車の車體の上に

ビート (英)砂糖大根、甜菜。

ビーナット (英)南京豆、落花生、「〜」ポリチシアン」は卑劣な政治家。

ビーム・アンテナ (英)指向性空中線、ある一定の方向にだけ強烈に電波を送り出し、或は一定の方向からの電波にのみ強く感じる空中線。

ビー・ワイ Pは無産者新聞、Yは無産青年新聞、いづれも無産黨の機關紙である。

ピアノ (伊)弱くの意、ピアノシモは極めて弱く、普通いふ樂器のピアノは本當はピアノ・フォルテで、フォルテは強くの意から、鍵を有する樂器で強くも弱くも音を出すことが出来るのでこの名がある、ピアノニストはピアノを弾く人。

ビエロ (佛)道化役者、中世紀歐洲の國王には侍從長と共に必ず一人の「〜」がついてお機嫌を取結んだもので、今ではサーカスその他に必ずこの「〜」がゐるお客を笑はせてゐる。

ビオニール (英)赤色少年團のこと、サウエイトでは十二歳より十七歳に至るまでを實際的活動によりて訓練する。

ビカー 花札で、配られた七枚のうち一枚だけ二十もて他は素ばかりの役をいふ、

轉じて鶏群中の一鶴といふ意味に使ふ。

ビカテリ (英) ロンドンの最も目抜きな繁華街、東京の銀座に相當する、パリのシャンゼリゼ、ニューヨークのブロードウェイとともに世界的盛り場として知られてゐる。

ビクニツク (英) フランス語のビークニークでビークは少量の食物、ニークは携へるつまり軽い食物を携行して遠足に行くこと。

ビケマリオニスミス (獨) 美人像或は美人畫などに開眼する行為をなす變態性慾。

ビケル (擔) 英語の *pick* で一三三の重さで大量百斤のこと、解され、南支、南洋方面で大貨物の重量をビケルで稱へ、台湾の砂糖などもビケルで稱へられてゐる。

ビケ 英語のビケッティングの日本製略語で、見張番、監視を意味するが罷業の裏切者を監視したり、争議團本部附近で切崩しのため會社側の廻し者を見張つたりすることに使はれる。

ひこべーじ(産員) 大學生などが女を批評する時の隠語、顔の意、顔の字を二分して讀んだもの。

ビジネス (英) 事務、職務、或は商業の意。
ビジネス・センター (英) 事務や事業の中

心地帯、東京の丸の内のごときところ。

非常線 犯人逮捕や火事など非常の場合、警察官が要所々に配置されて聯絡を執ることを「非常線」を張るといひ、よく目的以外のコン泥がひつかうることがある。

ビスカトール劇場 ドイツのプロレタリア劇場で、進歩的な演出で成功しつつある。

ビツケル (獨) 登山用の杖、先端が鶴嘴状となつてをり、それで氷などを割るに用ひる。

ビツコロ (伊) 「フリーユート」ともいふ小形の笛。

ビツチ (英) 調子、ポートのオールを漕ぐ速さの調子、土濠青。

ビツチカット (伊) 摩摺絨樂器を指で弾いて奏する法、三味線にもある。

ビユア (英) 純な、清浄な、純粹な、男女學生のまだ異性の戀情を知らぬうぶなものである。

ビユーズ (英) 電流傳導の錫の針金、電流が熱し過ぎる場合或はショートした時自然に切れて火災などを免れる、爆薬に火を傳へる長い細管。

ビユイテイ・スポツト (英) つくりホクロつけホクロ。

ビユリタン (英) イギリスの國教から分

れた基督教の一派、清教徒と呼ばれ嚴肅清

淨な生活を送るもので、一六二〇年英本國から追放されアメリカに移住した清教徒が合衆國の開國者である、近來は禁慾生活者や品行嚴正な人を「彼は——だ」などいふ。

ビユロー (英) 書記局、事務局、中央部をもいふことあり。

ビユツテ (獨) 元來は英語の *estate* に相當するドイツ語で、ひと口に「小屋」で、登山家やスキー家の間で氣の利いた「山小屋」を呼ぶため流行語となつた。

表現派 印象派は新しい感覺で自然を見るといふが、それは我々の周圍の自然を再現したに過ぎない、表現派は己れの心の姿を表はすのだから再現でなくて表現でなければならぬといふ主張で、謎みたいで判らない繪がある。

標語 英語の *motto* に當る、主義、主張乃至宣傳主旨を簡潔的確に現はした語句、ただ標語には教訓的分子があるのに、 motto は戰鬪的氣分を含んでゐるの相違がある。

ビラムット (英) 五千年の太古、エジプトに建てられた三角形の國王の墓、金字塔と

ビリケン (英) 十數年前アメリカから傳へられた福の神、頭の尖が尖つてゐるのが特徴。

ビル (英) 勘定書、約束手形、またはビルディングの略、男女學生の挨拶のことともいふ、ビルは鳩の嘴の意。

ビル・プロカー (英) ビルは手形、プロカーは仲買人、商業手形や融通手形を發行者から買つて銀行へ賣つたり、コールを取りついで利輔を利用するものである。

比例代表 落選者に投ぜられた票は全然無視される現在の選挙は議會をして眞實の意味の民意代表機關たらしむることが出来ない、小數意見は小數意見としてその數量に比例して代表者を出させる選挙法が比例代表法で、投票數と當選議員の數の割合に比例關係を保たせるのが眼目で、その方法も三百餘種の多きに及び日本でも盛んに研究されてゐるが、これには大選區を必要としただけ運動費の節減、投票買収を困難ならしめる等の長所がある。

ビンぼけ 寫眞のビントの合はぬもの、轉じて言ふことがハッキリせぬこと、ぼんやり者にもいふ。

ビンチ・ヒッター (英) 野球用語で味方の

危機に臨んで起用するよく安打を飛ばす力強い打者のこと、ビンチは危機。

ビント (英) 暗示、ニュートンが引力を發見したのは林檎が落ちたのに「——」を得たのである。

ビント 寫眞の焦點を合せるとを「——」を合せるといふ、言ふことが問題の重要點を外れてゐる場合など「——」が外れてゐる。

フーズ・フリー (英) 表面解釋にすれば「誰の誰」だが、人名辭典のこと、人物月旦にもいふ。

フリー アメリカン・インデアンが物凄い亂闘に勝つて相手の首級を高くかざして狂喜しながら嗚鳴つたのがこの「フリー」で、興奮の極の明らかな喊聲で、アメリカのモボ・モガが腕技、オペラ、ジャズその他で享樂神經を陶酔せしめた刹那に發する言葉で、エデー・カンター演ずるところの映畫「フリー」によつて有名となつた。

ブル (英) 共同計算と譯されてゐるが、二個以上の企業主が共同販賣、共同購買、利潤分配等の協約を結んだ際、事務遂行の

便宜上金銭の收支を共同の計算に移すことをいひ、日本にもその例は少くない、池沼、水溜りの意から水泳用の水槽をいふ。

ファーストラン (英) 映畫の最初の封切期間(大抵一週間)をいふ、遅れて他の館で封切されるのをセカンドランといふ。

ファニーチュア (英) 家具、調度品、家内裝飾品、馬具、武具、甲冑、内容、中味。

ファイナル (英) 決勝戰、最後の、決定的の。

ファスティ (伊) イタリア語の「束」といふ言葉から出て、束になつて國難に當るといふのが本來の意味、その主義を奉ずる黨の首領ムソリーニが行つた國粹的獨裁政治を意味することになつた。

ファツシヨ (英) 流行、型、風潮、上品、優勢、「ファツシヨナル」は流行の、當世風の。

ファン (英) 愛好者、熱好者、字は違ふが扇、扇風機もいふ。

ファンシー (英) 幻想、戲想、嗜好、假裝、淫奔な女、氣まぐれな女。

ファンタンゴ (英) 野性味のあるスペインのダンス、四分の三拍子短調。

フィアンセ (佛) 結婚を契約する、一般に

許嫁のとに使ふが本當はフイアンサイエ。

フイーチュア (英)容貌、主眼、特徴、新聞などの興味ある讀もの、或は讀きもの。

フイールド (英)野原の意だが、陸上競技で走路に圍まれ、跳躍や投擲をやる場所、また競技をいふ。

フイギユア (英)形、姿、圖、繪などの意があるが、「イー・スケート」とはスケートの曲滑走曲舞。

フイナル (伊)オペラやコンチエルトの終曲、一般に終りの部分。

フイナンス (英)財政、歳入、所得などを意味し轉じて財政を掌る、金主となる、金を融通するなどの意味に使ふ。

フイニツシュ (英)終り、仕上げ、完成、競走の決勝點。

フイラメント (英)三極真空管の一種、單線または複線で、電流で白熱化され熱電子をも放出す。

フイルター (英)濾過機、濾波機は振動数の違つた電波を分理するもの、濾光板はレンズの前につけて色彩の分光を行ふもの、濾過紙は化學の實驗に際し濁液をこすもの。

フイルハーモニイ (英)音楽愛好者、ギリシア語のフイル(愛する)ハーモニイ(調和)

から来た語。

風行船 中央に廻轉する大圓筒を設け、これに風が當ると進む船で、一九二四年ドイツで發明されたもの、ロートル船、フレットナー船ともいふ。

フエード・アウト (英)溶暗、映畫で畫面がはつきりしてゐたのがだん／＼暗くなつてゆくこと、撮影時に漸次レンズを絞つたもの、この反對の場合をフエード・イン(溶明)といふ。

フエア・プレー (英)正々堂々たる試合、快き正しき試合。

フエビアン協會 一八八三年、バーナード・ショーその他の人々によつてロンドンで創立された社會主義思想團體で、急速を避け漸進的戰術を用ひ、社會主義の理論と實際を研究し徐々に社會主義を普及しようといふのであるが、本來の目的は民衆の教化にあつて政治行動は避けてゐる、日本にも大正三年組織されたが實際的の勢力は殆どない。

フェミニズム (英)女權擴張主義、男子專制を打破するは兎も角、婦人の地位の劣悪は男子のみの罪とする點に偏執性があつてははれてゐる。

フェルト (英)羊毛その他の獸毛を原料とした毛氈を、濕氣、熱および壓力を加へ造つたもので、敷物、帽子、履もの、その地建築材料など應用の範圍は頗る廣い。

フォーカス (英)焦點、レンズを透る遠方からの光線が一點に集るところ。

フォックス・トロット (英)世界大戰後アメリカで始まつたダンスの一種、狐の運動を模した舞踏。

フォルテ (伊)音楽用語で強きの意、フォルイツシモは極めて強く。

ふける 脱走する、脱獄する。

不在地主 自己所有の小作地にゐないで管理人に管理させ、小作料だけ取立てる地主のこと。

舞台監督 劇の上演に際し、役者の出入、音響効果のキツカケ、照明の時機など劇の進行につれ舞台効果を現はすことを指導監督するもので、俳優の動き、台詞その他一切の演出上の効果を指揮するものは演出者で、舞台監督とは嚴密に區別されねばならぬ、勿論現在では演出と舞台監督を兼ねたものが多いのも事實である。

豚箱 警察の留置所。

ブチ・ブル ブチ・ブルジョアのこと

チは佛語で小さい意味で、小さいブルジョア即ち小地主、中商人、サラリーマン、小工場主などをいふ。

ブック・レビュー (英)書物を批評すること、新聞雑誌の「新刊批評」「出版だより」など「一」である。

ブツディング (英)練りもの、洋菓子の一。

ブツ・ライト (英)舞台前面の床に装置された脚光のこと、脚光の項参照。

ブトマイン (英)肉類や蛋白質の腐敗によつて生じる毒素。

船の「トン」 船のトンには大體四種ある、軍艦は排水トンで艦體の重量で排出せられる水の重さ(海水卅五立方尺の重さが一ト)客船は總トン數で船の内部の總容積を百立方尺を一トンとし、貨物船は重量トンで船が實際載せうる貨物の重量を現はしたもので、總トン數一トの約六割が重量トンの一トに換算できる、登簿トン數といふのは總トン數から船員室、機關室など船舶運行に必要な容積を差引いたものである。

フューチュリズム (英)未來派、未來主義。

フラット (英)巫戯ける、浮氣っぽい。

ブライヴェイト (英)私服の、個人的の、秘密の。

ブライド (英)誇り、自尊心。

フライビンズ (英)豆を油であげたもの。

ブラインド (英)日除け、簾、鏡戸、盲目の。

フラウ (獨)妻、英語のワイフより言葉の響きが上品なのでよく使はれる。

ブラクチカル (英)實用的、實際的、ブラクチスは實際の練習、實踐。

フラジオレット (英)縦に吹く笛、ヴァイオリンの倍音を奏する絃樂器。

ブラス・バンド (英)眞鍮樂隊により編成された吹奏樂隊。

ブラック・チェンバー (英)機密室。

ブラック・ボトム (英)南米黑人より起つたフォックス・トロットに似たダンス。

ブラック・リスト (英)犯罪捜査上のため注意人物を記載しておく帳簿、黒表。

フラッシュ・バック (英)映畫の一技巧で連續的に多くの場面を瞬間的にバックと寫し出すもの、チャンバラ劇によく出て來る。

フラット (英)平らなこと、遠近感のない平板な、淡い寫眞、明白な(十秒フラット

十秒きつちり)

フラッド・ライト (英)溢光照明と譯される、劇場、ホテルは勿論、アーチ、噴水などを美術的に浮彫のやうに見せ、夜間野球にもなくてはならぬもの。

フラツパー (英)ぼた／＼、ひら／＼するものから轉じて、移り氣なお轉變娘、積極的に男子を懐殺させるモダンな連つ葉女。

プラトニック (英)古代ギリシアの哲人プラトンが、人間の幸福は肉慾を離れ、清淨なそして永遠な理想への憧憬感に生きるにありと説いた、至純な精神的に生きる態度をさす「ラヴ」とは動物的な肉慾を離れ、清らかな思慕に懷れる戀愛である。

プラネタリウム (英)大阪市電氣局が四ツ橋電氣科學館内に六階から八階までを占めて設置の工事中。「一」は遊星儀と譯され精巧な天運運行の照寫装置で、直徑十八尺の床の中央に映寫機を据つけ、圓蓋内部の穹窿上に各種の天體及び星座を映寫し天運運行の状態を如實に示すもの。

プラン (英)計畫、構圖、草案。

プランク (英)書物の餘白、空所。

プランチ (英)枝、支店、出張店。

フリー・メーソン (英)世界最大の秘密結

社で本来は會員相互の共済を目的としたもので「人類の安寧と眞理の認識」をモットーとし、平和人道主義を振りかざし共済的、慈善的事業を行ふを本義とするが屢次政治的活動をなしフランスなどでは過去二世紀に亘つて裏面に活躍し、イタリー、ハンガリーなどでは國家に危害をおよぼすものとして排撃され、最近ではフランス政界の黒幕として排日的な策動をなし同國上下院によつてこれが排撃運動が開始されたほどで、非常な廣範圍にわたり世界至るところ結社がありといはれてゐる。

フリー・ランサー (英)フリーは自由、ランサーは槍騎兵、主人がなく、報酬を貰へば誰のためでも戦ふ騎士、今では、一定の新聞、雑誌、或は演劇映畫の會社などに所屬せず、時に應じ投稿し原稿料を受ける自由な記者や評論家、俳優などをいふ。
ブリズム (英)普通切口が正三角形になつてをりガラス或は水晶で造り、光線を分つに用ひる。
プリマ・ドンナ (佛)プリマは第一、ドンナは女性、歌劇で女主人公の役を演ずる歌手、轉じて多數の女の一團の中にある第一の美人をさす。

(撮影所)などの略。
ブローカー (英)仲買人、贖取。
ブローチ (英)胸飾り、飾針の襟留め。
ブロット (英)浮舟、水上飛行機の脚についてゐる車輪の代りの二つのポット型のもの。
ブロード・キャスト 無線電信やラヂオの放送。
フロイライン (獨)英語のミスと同じく、未婚者に對する敬稱。
プロカルト 英語のプロレット・カルトの略。その項参照。
プログラム (英)集會の次第書や演藝の番組その他豫定案とか、ものゝ順序立てて書いたもの。
プロダクション (英)製産、製産所、作品の意味もあるが、普通映畫製作所のこと。
プロック 本來は木や石の塊或は一塊、一區畫、妨げる、封鎖するの意。近來では目的意識をもつた人間の集團を言ひ、或はまた朝日新聞社が新聞社、朝日ビル、朝日會館の集團を造つてゐるのを朝日プロックといふやうにも使用する。
プロット (英)劇や映畫の仕組み、筋。
プロバガンダ (拉)宣傳、一定の問題、主

プリミティブ (英)原始の、野蠻な、本源的な、不良少年、不良少女。
ブリュー・ストッキング (英)學者ぶる女流文學者、青鞜派の項参照。
プリント (英)印刷といふ意味だが、書店などが學生のため講義のノートを謄寫版にして賣出したもの、映畫で一本の陰畫から澤山の陽畫を焼きつけたものなどをいふ。
ブルーズ (佛)美術家が仕事をする時着る寛やかな筒袖の上つばりのこと。
ブルジョア (佛)資本家階級、利子、地代、利潤など所謂不勞所得によつて豊に生活するもの、元來は第一階級の僧侶、第二階級の國王、貴族、諸侯、第三階級がブルジョアで奴隷でない自由民、第四階級がプロレタリアである。
フルーツ・バーラー (英)果物店で喫茶店を兼ねてゐる店。
ブルーマー (英)婦人がツロースの上にはく飾りのついた下ばき。
ブレイキ (英)車輪制動器車の歯どめ、いゝるのの意味で制御する意味に使用さる。
フレイム・アンテナ (英)多角形の棒に銅線を數回捲いてアンテナとしたもの、送受信とも使用出来るが現在では主として受信用に使はれてゐる。

義、思想などに關し文書や言論その他の方法で大眾に訴へること。
プロフィール (佛)横顔、側面、轉じて側面觀即ち異つた角度から見た形態。
プロポーズ (英)申込む、提議する、結婚を申込む。
プロマイド (英)本當の發音はプロマイド臭化銀を主とした印畫紙の一種で、映畫俳優の繪はがきをこの紙で焼いたのを一般にプロマイドといふやうになり、訛つて「一一」となつたもの。
プロムナード (佛)散歩、それも夜の銀座や、道頓堀を。
プロレタリア (英)勞働力を賣つて生活する賃銀勞働者のこと、階級として見る時はプロレタリアート、起原は古代ローマのプロレタリアスより來たもの。
プロレット・カルト プロレタリアン・カルチュアの縮語でプロレタリア教育、教化のことをいふ、略してプロカルト。
プロローグ (英)本來は戯曲や長詩の序詞、序曲、轉じて、前口上、序、緒論などをいふ、エピローグに對する言葉。
ブロンズ (英)青銅、青銅色、青銅製のもの、主として青銅の像に使はれる。

ブレイン・トラスト (英)智能集團ともいふべきで、關西大風水後故關大阪市長が大坂の復興に關し日本の各方面の權威者を網羅したブレイン・トラストを組織し復興計畫を審議したのはその好適例である。
ブレイ・ガイド (英)劇場や活動寫眞館その他興行物の入場券などを客の希望に應じ前賣する店、觀光案内書。
ブレスト (英)平泳ぎ、日本は二回オリンピックで優勝した、字の意味は胸、乳房。
ブレスト (伊)音楽用語、急速に、最急速に。
フレツシユ・マン (英)新人、學校の新入生。
フレノロジ (英)骨相學、性相學、頭蓋骨の發達により性格、運命を占ふ方法。
プレミアム (英)有利な會社、或は好景氣の時の株式募集に額面以上の割増金をつけて發行する場合がある、その割増金をいふ五十錢の早慶野球戦の切符が一圓に賣れ、ば五十錢の「一」がついたわけである、外に勞働者の割増手當。
プロ (1)プロレタリア (2)プログラム (3)プロステチエイト(淫賣婦、娼婦) (4)プロバガンダ(宣傳) (5)プロダクション

文藝復興 ルネッサンスの譯語、十四世紀から十六世紀にかけイタリーに起り歐洲を風靡した文藝運動、ラファエル・ミケランゼロ、レオナルド・ダ・ヴィンチなど美術、文學、建築、科學などあらゆる方面に碩學、巨匠を輩出した。
ベージュメント (英)石や煉瓦やアスファルトで舗裝した道路。
ベーカー (英)パンやコーヒーを出す喫茶店。
ベイス・キャンプ (英)固定キャンプ、地の利のよきところに天幕をはり、そこを基点とし、附近の山へ放射線的に登山するものである。
ベージェ・ベゼ 接吻。
ベージェント (英)普通野外劇と稱へられてゐるが、元來はヨーロッパ中世紀の祝祭に行はれた一種の公共的宗教劇で、記念祭の行列、お祭の山車やだんぢりの行進、稚兒の練供養などもまづはベージェントで、形式も自由、規模も廣大で、多數の素人も參加できるもので日本でも明治の末期坪内

士の肝煎で戸山ヶ原で行はれた。

ベータ線 ラヂウムなどから出る放射線の一つで、高速度の電子の流水であり寫眞作用著しく、物体内をも透過する力も大であり、アルファ線の約百倍に當る。

ペーパー詐欺 本物の紙幣を偽造のごとく見せ、これが寶買に加擔させて金を騙取すること。

ペーラム (英)月桂樹の葉とラム酒を蒸溜して得た香水、ふけ取り香水にもいふ。

ペーン (英)海岸の散歩服、簡単な線の太い感じを現はしたものの。

平價切下げ 貨幣の價值を下げる。たとへば現在の一圓は純金二分となつてゐるのを純金一分か一分五厘を以つて一圓にする、さうすると貨幣の價值が下り、物價が騰る。

米券倉庫 米産地で米穀の保管をなし、米券なる倉荷證券を發行する。

米穀自治管理案 年々台鮮米の移入増加から供給過剰の傾向が著しいのでこれを調節するために立案せられたもので、米穀商は全國大會を開いて大反對を稱へたが六十七議會で審議未了に終つた。

ヘヴィー (英)重い、速力をはやめる、全

力をあげる(ヘヴィーをかける)敵役。

ヘゲモニー (獨)指導權。覇權、無産運動で左翼團體が他團體の指導的立場に立つことを「—」を握る」といふ。

ベスト・テン (英)スポーツ、キネマその他あらゆる方面、または團體中の最も勝れた十人。

ベター・ハーフ (英)よき配偶者、愛妻のこと。

ベツサリー (英)子宮栓、婦人の避妊用具。

ベツト (英)愛玩物、人なら年下、或は目下の者、その他犬や猫などを愛する場合、それはベツトである。

ベティコート (英)婦人洋服の着、女性。

ベナルテイ (英)刑罰、罰金、運動競技で犯則をなした場合いろ／＼罰の條項が定まつてゐる。

ベナント (英)槍旗、記念に贈る旗、形が似てゐるので八分音符のこともいふ。

ベニヤ板 薄板を三枚五枚、纖維が縦横になるやうに膠で貼合せた板、外は美しい良材で張られ、堅固でもあり建築用として用途が廣い。

ペーミン (英)青色の洋酒、五色の酒の一つで甘く、婦人に好まれる。

下岡本かの子氏がロンドンのペン・クラブの會員になつてゐる。

雙賢者 生れつき心性が常軌を逸してゐるもので、愛人、騎人、すね者などで智能とは別もので却て天才的な藝術家や學者などもあるが、道義的情操の欠除したものなどは、殺人、暴行などをやつて少しも良心の咎を受けないほどの者もある。

ペンソール (英)石油から製した無色透明可燃性の液體、ゴム、アスファルト、樹脂などを溶かすに用ひる。

雙奏曲 主要となる樂句を分割したり略したりして主題の面影を思ひ浮べさせやうに作られた曲。

雙態心理 精神に缺陷あるものゝ心理で、普通の人の悲しむ場合にゲラ／＼笑つたりするもので、雙態性慾もこの一部分である。

雙態性慾 生殖的意義のない方法で性慾の満足を求める病的の精神傾向をいふ、同性の間に戀愛や性的に親しみ、或は異性を虐待し、または虐待されて性的満足を得るもの、婦人の持物を集め愛玩するもの、盛り場で婦人の髪を切り、髻を傷つけるなど皆この現れである。

ペンダスロン (英)五種競技の項参照。

ベントード (英)五種眞空管のことで、低周波増幅用として最適、在來球より十倍の増加率をもつてをり、在來球二球がベントード一球で済むので音の歪みが少く原音に近い音が出る。

ペン・ネーム (英)雅號、小説などを書く時の筆名、坪内博士の遺稿のこと。

ペンベルグ 細番手ができて觸感が柔かく羽二重代用にされる特殊の人造絹絲。

ホ

ホーイ・スカウト (英)少年團、一八九九年南アフリカで英國民と土人との間に闘争

が起つた時、英國の少年を傳令に使つて大成功を収めた、それが實際的訓練を行ふやうになつたのが世界に傳播した、日本でも十萬近い團員があり、カーキ色のユニフォーム、腰にローブをさげ、團杖を持つ。

ホーク (英)野球で投手が走者や打者へ投げると見せて投げぬ假投のことをいひ、罰則を課せられる。

ホーク・ライン (英)玉突で普通の三つ球の場合のやうなセリクッションにかため

ペラミー (佛)ペルは美しい(女性)、アミーは友達で美しい女友達のこと、或は美しい愛人。

ヘリコプター (英)滑走せずに垂直に空に上る飛行機、プロペラーが垂直方面についてゐる。

ペリスコローブ (英)潜水艦の眼に相當するもの、潜水艦の中央部から突き出た伸縮自在な金屬管棒にレンズや鏡を仕組んで、潜航中はこの管の頭部だけを海面上に出して海上を見るのである。

ベルガ ベルギーの貨幣單位で、日本の圓に相當する、昭和十年三月二割八分の平價切下を行つてから世界注視の的となつた。

ベレー (佛)婦人用の大黒帽。

便衣隊 便衣とは平常着のこと、即ち平常着で敵中に潜入横行して軍事偵察、人心の擾亂、武力による奇襲などをなす支那獨特のもの。

ペン・クラブ PはPOET、(詩人)EはESSAIST (評論家) EDITOR (新聞人)NはNOVELIST (小説家)のそれ／＼の頭文字PEN(筆)を氣取つた國際文筆業者の有名な會でイギリスに本部がある、近くわが國にも知名の文人らによつて組織されようとしてゐる。わが國では目

てコック／＼ついてゆくをさけるため、玉台面に畫された井形の四本の線をいひ、轉じてその玉突をもいふ、世界選手權はみなこれで争はれる。

ボーズ (佛)交響、姿態、畫家はモデルの「—」に苦心をこらすのである。

ボーター (英)運搬人、赤帽、番人、腰台車つきの給仕にもいふ。

ボーク・タイ (英)蝶結びのネクタイ。

ボータブル (英)携帶される、持ち運びの出来るの意、近頃はピクニックなどに携へて行く蓄音機のことを單に「—」というてゐる。

ボーチ (英)西洋建築で、玄関前の廣い場所をいふ。

ボートレート (英)肖像畫、肖像寫眞。

ホームシツク (英)家庭病、ひとり異郷にあつて故郷を想ひ感傷的に、憂鬱になること。

ホームスパン (英)手織の粗い毛織洋服地(昔からあるが、近年我國でも東北地方で羊を飼ひ手織を始めたもので新聞紙上に散見する)家庭の趣味の織物にもいふ。

ホール (英)會堂、大廣間、玄關、食堂その他建物の中の廣い部屋や廊下などにもい

上。

ホールド・アップ (英)いきなりビストルをつきつけ相手の両手を挙げさせること、その間にポケットの現金全部を掠つて仕舞ふ、アメリカが本場の追刺のやりかた。
ボール・ベアリング (英)小さい鋼鐵の玉を入れて車の軸とその支へなどの摩擦を減ずるもの。

ホーン (英)角、角質の喇叭、號筒などの意もあるが主として蓄音機の喇叭をいふ。
ボア (英)婦人の長圓形の毛皮や、羽毛の襟巻。

ボイコット (英)同盟排斥、非同盟、支那の日貨排斥など「**ボイ**」である。
ホイッスル (英)口笛、警笛、これを鳴らすこと。

ボイル (佛)夏の洋服や浴衣などに用ひる細い然糸で荒く織つた織物。
ポイント (英)要點、時機の意があり、尖端の點は全て「**ポイント**」で、鐵道線路の分岐點も「**ポイント**」、活字の單位も「**ポイント**」である。

貿易管理、爲替管理 元來は輸出入貿易も、外國爲替の買賣も自由であるべきであるが、各國が自國防衛のため輸入の抑壓、輸出の促進を計るためスペインが輸入貿易

を國家が行ふが如きはその一例で或は特定商品の輸入を政府が獨占し、或は或商品の輸入を制限するなどのことがある、爲替についても、外國爲替の買入に當局の許可を要し、輸出爲替をもつものは當局に提出すべき義務を課せられるドイツの如きは其の好適例である。

法人 法律上人格を認められ權利義務の主体たるもの、即ち會社、學校など、財團法人、社團法人をいふ。

法定平價 一國の貨幣と外國の貨幣との含む純金の分量を比較した値段、日本の百圓は對米法定平價は四十九が八分の七で、これは日本の百圓はアメリカの四十九が八分の七に含まれてゐる純金の分量と全く相等しい。

拋物線 双曲線の項参照。
豊年飢饉 農産物の豊作のため價額が下落し、農家は凶作の場合と同様に苦境に陥ること。

方面委員 貧民救護をはじめ日常生活状態の調査測量をするのが責務で、林市蔵氏が大阪府知事時代、哀れな母子三人の夕刊賣りの身の上を調べてから深く感じこの制度を設けたのが始まりで、今日では日本全國

台鮮の各都市に設けられ方面委員の總數三萬、その世話する世帯數三十萬、百二十萬人に上つてゐる。

蓬萊米 台灣米、大正十一年ごろから内地へ移出されるやうになつた。

ボギー車 汽車や電車で、車輪に特別の装置があり急激なカーブでも自由に車輪が動き、動搖を除き脱線の憂へが少い。

ボクシング (英)拳闘、重量によつて級が定められてをり、革製の手袋(グローブ)をつけて敵と闘ふ壯烈な競技で、敵をノックアウトするか、戦ひの後判定で勝敗を定める。

北鐵護渡 廣田外相が駐露大使時代カラハン氏と肚の探りあひがあつたのが發端で、その後日本政府ことに軍部の諒解なつて滿サ兩國を斡旋して交渉開始、一年九ヶ月滿サ代表の折衝がつゞけられ昭和十年三月十一日無事調印を見た、價格一億四千萬圓、うち四千六百七十萬圓は現金、九千三百三十萬圓は物資で支拂ふことになつた。

ボケット戦艦 ドイツが造りつゝある一萬トンの優秀な小型戦艦、鐵板を張るにも鉄をつかはず鋸接の方法を探り、少數の割合に大砲その他の搭載物を多くすることが出来る。袖珍戦艦。

ボジ 普通寫眞ではネガ(種板)を原板にして印齋紙に焼きつけるのを、映畫の場合には、ネガから別のフィルムに焼きつける、このフィルムがボジで、映寫機にかけられる。

ボス (英)親方または親分、社長、部長、課長のことなどにもおどけていふ。

ボスター (英)貼札、ビラ、廣告或は主義の宣傳のため圖案や標語を用ひて公衆の目にふれる場所へかけるもの。

ボストスクリプション (英)追伸、追つてがき、手紙の後へ附記するもの。

ボツケー (英)雙方十一人づつで、さきの曲つた杖のやうなもので球を敵陣に打込む競技で、氷上でやるのが「アイス・ホッケー」英國で創められ同國の國技となつてゐる。

ボツチキス (英)簡単な紙織機、發名者の名を取つたもの。

ボツプ (英)斷髮、ボツプ・ヘアの略。
ボデイ・スウィング (英)投手が投球に際し腕をグル／＼廻し、身體を捻つて、その力を球に移して球に力をつけること。

ボナミ (佛)よき友達、戀人の意味にも用ひらる。
ボネー・ムーン (英)ボネーは蜜、ムーンは月で蜜月旅行と譯されてゐる、必ずしも

旅行を意味せぬ、新婚後の楽しい一ヶ月のことをいふ。

ボビュラー (英)普遍的、誰でも知つてゐる、評判のよいなどの意。

ボプリン (英)婦人服、子供服、ワイシャツなどに使ふ絹織物。

ボヘミアン (英)自由奔放な生活をする人や放浪生活をする人で、パリの藝術家で粗暴な服を着て不羈な生活をする者が自ら「**ボヘミアン**」を以て任じた、今ではかくの如き藝術家を意味する。

ホボ (英)漂浪者または浮浪労働者。
ほまち 役者や藝人の内職。
ほやく ぶつ／＼文句をいふ、怒る。

ホリガミ (英)一夫多妻主義。
ホリシー (英)政略、政策の意だが、普通は悪い意味での策略などに使ふ、ポリチシャンは權謀の人で、眞の政治家はステーツマンといふ。

ホリゾント (英)舞台の奥行を深く見せるための設備装置、前、横、後とも同じくらの長さに切つた斷髮。
ホルカ (獨)十九世紀にボヘミヤに起り諸國へ擴まつた舞踊、活潑な四分の二拍子。
ホルシエウイキ (露)元來は多數派の意味

だが、ロシアの社會民主勞動大會がレーニン一派が多數派となり、急激な革命主義を奉じ實行に移したので、日本で「**ボ**」といへば過激派、急進主義者などの意味にとられてゐる。

ホルダー (英)把持者、手形所持人「**レコード・ホルダー**」は記録保持者である。

ボルドー (佛)フランスのボルドーより産出する赤葡萄酒。

ホルモン (英)一定の導管がなく、その器管を通ずる血管から吸收搬出する分泌液をいひ、身體の發育、榮養、新陳代謝、神經興奮性に密接な關係がある。

ホワイト・ハウス (英)米國大統領の官邸白聖館ともいひ、大統領を表徴する言葉として用ひらる。

騷案 翻譯をもつと碎け、人情、風俗、場所、人名まで變へ、筋だけに移して小説や劇に作ることに、一種の燒直しである。

ボンチ (英)ブランデーやラム酒の中にレモン水、砂糖などを交せた飲料。
ボンネット (佛)婦人用の縁のない帽子、縁のない男子の帽子にもいふことがある。
本能 生れながら、教へられず、練習せず自然と知つてゐる能力、乳房を吸ふのも

手を握つて口へ入れるのも、つまり貪慾、性慾すべて本能で、理智の抑壓がないことの本能が無遠慮に顔を擡げて来る。
ボン引 大都會の主要驛に巢喰つて、田舎からボツと出の人を甘言で釣り、女なら賣飛ばすとか、男なら所持金を捲上げるとかの悪人、または闇の女に客びきする者。
ボン・マルシェー (佛)パリーにある世界的デパートメント・ストア。
本讀み 脚本が出来て稽古にかゝる前、作者が立會つて「本讀み」をやり、脚本の大體の筋を俳優に知らしめ、役割を極める。

マ

マークする (英)マークは英語の記録、符號、目標などの意で、競走などで強敵と思ふ人に目をつけその人に對して作戦をこらふ場合——するといひ、轉じて異性に目をつけることにまでいふ。
マーケット (英)市場、爲替ブローカーなどが爲替銀行や貿易業者の間を走り廻つて爲替の賣買をやるのも——である。
マーチ (英)行進曲、聞いてゐる者が思はず歩き出すやうな曲。

マイクロ (英)微小の意で、單位が大き過ぎる時、その百萬の一を單位としたもの、一マイクロ・ミリメーターは百萬分の一ミリのと、マイクロ・メーターは板の厚さ、小圓筒の直徑をはかるもので百分の一ミリまで計測できる。
マイクロフォン (英)マイクロは微小、フォーンは音で、小さい聲を大きくする、つまり擴音機のこと、ラヂオの送話器も「——」で、「——」の前に立つといへば放送することを意味する。

マイナー (英)小の方の、少數の、二流の劣等の、年下の、未成年者などを意味し、米國野球團の二流を「——リーグ」といふ。
マウンド (英)山を意味するが、マウンドと濁ると岡、栗山の意で轉じて野球で投手板がやゝ高くなつてゐるので、投手板のことをいふ。
マガジン (英)雑誌、定期刊行物、火藥庫、賣店、兵器庫、映畫のフィルムを入れる函。
マカロニ (伊)伊太利の名物、日本のうどんのやうで中がうつろになつてをり、大きさは大小いろいろある。
マキアヴェリズム (英)イタリーの昔の政治學者マキアヴェリの「君主論」の中に「君

主は國家を維持發展せしむるためには如何なる手段を用ひるも差支なし」といふことから轉じ目的のために手段を選ばない體謀術數のこと、陰險醜劣な手段で暗殺、毒殺を事とする内治外交の主義をいひ、マキアヴェリアンは權謀を廻らす、狡猾な、或はそれらの人をいふ。
マキシマム (英)最高、最大限度、ミニマム(最小限)の反對。
マキシム (英)格言、公理、聖賢の言も數學の公理も「——」である。

マグニファイアー (英)大言者、誇張者、ほら吹き、擴大鏡、擴大物。
マグネシウム (英)白色の軽い金屬で、燦爛たる光を放つて燃えるので夜間の寫眞撮影に使はれる。
マグネツト (英)磁石、磁鐵、磁氣體、電磁石(鐵に電流を通じ磁氣を帯はしめたもの)などは造船の際鐵板の引上などに使ふほど強力なものがある。
マクラメ・レース (英)人絹の紐で編んだレース、子供の帽子や電燈のシェードに用ひらる。
マクロコスム (英)宇宙、大世界、大天地。
マクロメータ (英)六分儀に裝置を施し遠

距離の物體の大きさを測定する機械。
マスカレード (英)假面舞踏會、假面劇。
マスク (英)假面、兵士が毒ガス除けのため冠るのにも使はれる。
マスク・メロン (英)直徑五寸前後の瓜で香氣が高いから、マスク(麝香)メロン(瓜)といはれ、メロン中でも最高級なもの。
マスゲーム (英)多數の團體が一纏めになつて體操やダンスを行ふことで、多い時には數萬に上ることもある。
マスコット (佛)縁起を祝ふお守りで、米國野球團が可愛い子供を携へ、飛行家が人形や動物の玩具などを携へるのも「——」である。
マス・サイコロジイ (英)マスは大勢、サイコロジイは心理、群衆心理のこと。
マスタフ (英)日本の土佐犬のごとき猛猛な犬、番犬、闘犬として飼養せらる。
マス・プロダクション (英)マスは大量、プロダクションは生産で、大量生産。
マズルカ (獨)ポーランドから流行つた一種の舞踏曲で情熱的なものである。
マソヒズム (獨)變態性慾の一つで、異性から虐められ自ら悲鳴をあげて快感を催すもの、英語讀みだとマソキズム。

マダム (英)夫のある相當の年輩の夫人、「あなたの奥さん」といふ場合はミス。
マチネー (佛)晝間興行、原意は朝または午前中。
マツサージ (佛)西洋の按摩術。
松澤村 舊巢鴨の精神病院が松澤村に移轉してから、キ印式な少し變なことをいつたりしたりする人を松澤村行きなどいふ。
末梢的 重要でない、枝葉のやうな問題にこだはること。
マツセイ (英)玉突で、玉の位置が悪い場合にキニューを縦にして撞く方法。
マツダ・ランプ (英)マツダはベルシヤの火の神、轉じて最上の光の意味となり、これを商標とせる電球。
マツチ・ゲーム (英)二つ以上のチーム、或は競技者があり、いづれがすぐれてゐるかを決定するゲーム、これに勝つた人がチャンピオンシップ(選手權)を得る。
マツト (英)疋、疊、疋狀の編物、靴拭ひ。
マツフ (英)毛皮などで作つた圓筒形狀のものでこの中に手を入れ暖をとるもの、外出の時用ふる。
マツフィン (英)圓形の輕燒パン、若い婦人につき纏ふ軟派の不良少年。

マテリアリズム (英)物質を根本的實在とし、精神乃至意識をこれから導き出さんとする主義、唯物論或は物質主義と譯されてゐる。
マドモアゼル (佛)お嬢さん、未婚の女性に對する呼稱。
マドロス (葡)水夫、船乗、船頭、「——パイプ」は船乗たちが銜へてブカク吹かしてゐる雁首の大きな木製のパイプ。
マドンナ (伊)原語はイタリー語で「私の貴女」の意で、轉じて聖母マリアをさす、夫人、貴女ともいひ、中央を分けて兩側へ垂れる髪の結び方もいふ。
マニア (英)狂氣の意だが、今では普通に熱狂者、熱愛者の意に使はれる、スポーツ・マニアは運動競技狂である。
マニエール (佛)操作、取扱、態度、筆法、鬪風などの意もあるが、特に作者独自の型にはまつた悪い習癖をいふ。
マニキュア (英)美爪術、手の爪と指との化粧法、足の爪の化粧は「マニキュア」。
マニスクリプト (英)寫本、古文書、原稿、映畫脚本。
マネージメント (英)取扱ひ、處理、管理、支配、經營、それをなす人がマネージャー。

マネキン (英)元來は佛語の「マヌキン、即ち人體模型、動物模型、偶人の意が、轉じて店頭陳列室などで商品の宣傳をする人形の意となり、更に本當の婦人が人形の代りをするのも「マネキン」といはれる。

マフラー (英)指なしの手袋、拳闘用手袋覆面布、襟巻。

マヨネーズ (英)卵黄、芥子、鹽などをオリーブ油、酢、レモン汁などで溶いたもの。

マラソン (英)普通長距離競走をいふが、起原は西曆紀元前四百九十年、ギリシア軍がマラソンの野にペルシア軍を逐へ撃ち大勝を博した、その捷報を齎して首府のアゼンヌまで二十六分四分の一を駆け通して息絶えた勇士があつた、それにかたどつたのが「マラソン」である。

マリオネット (英)人形劇、西洋の操り人形。

マリノ・ガール (英)定期船の中のサービスマンガールをいふ、マリノは海上の、艦隊、海軍、水兵などの意がある。

マルキシズム (英)カール・マルクスによつて唱へられた唯物史觀を信奉し、階級闘争により資本主義經濟の崩潰を主張するいはゆるマルクス主義。

マルクス・ホーイ (英)マルクスを生嚙りしてこれにかぶれ、見事にこれを振り廻す風船玉のやうな青年、嘲笑的に用ひらる。

マルサス主義 (英)英國のマルサスの主張で、人口増加は(一、二、三、四)の幾何級数で、食物は(一、二、三、四)の算術級数で増加するから必然的に人口過剰を來し貧困罪惡が起るから、各人は家族扶養の見込があるまでは結婚を見合せよといふのである。

マルセイエーズ (佛)フランスの國歌、極めて勇壯な曲である。

マルテリ (佛)佛の科學者モーリス・マルテリノ教授が發明完成した新樂器で、高周波電波を利用し、いかなる音響でも發しうる樂器でエーテル音楽ともいはれる。

マロニエ (佛)栗の木、街路樹に多い。満艦飾 軍艦の満艦飾から來た言葉で厚化粧の着飾つた女をいふ。

マンゴステイン (英)マラッカ半島原産の果實、直径二寸ばかり、果肉は液汁に富み芳香あり、蒴と蒴殻とを混せること味あり、果實中の玉で、たゞ永く保存が出來ぬので、ヴィクトリア女帝の御希望を満たすことが出來なかつたなどの話がある。

誌、婦人の月の病。

マンダート (獨)委任統治、世界大戰後ドイツ領植民地は國際聯盟の委任により各國がこれを統治することをいふ。

マンドリン (英)圓くふくらんだ胴を有し眞中に小さき孔がある八絃の樂器、二本づつ同じ高さに合せ、鼈甲製の爪で弾く。

マントル (英)正しくはマンツル、外套、袖なし外套、白熱ガスの網にもいふ。

マントル・ピース (英)ストロヴの上の飾台。

マンネリズム (英)舊態を墨守し一向に進歩向上せぬのを、「マンネ」に墮したなどいふ。マンナーは行儀作法で、態度や習慣が癖になつてしまつたことをいふ、文藝上などで一つの主義が長く行はれ沈滞してしまつたことなどが「マンネ」である。

マンハッタン (英)ニューヨーク市のハドソン、イースト両河に挟まれた地で繁華なところ、またヴェルモントとウイスキーに苦味を加へたカクテル。

マンホール (英)水道、下水などで掃除のため人が入るやうになつた穴。

マンモニスト (英)拜金主義者、守銭奴、マンモンはシリアの福の神で、キリストは

一故ら神とマンモンに兼ね仕ふることは能はず」といつた。マンモンは財界巨頭の意味に使用する。



見返り擔保 貸出擔保の別稱といふべきであるが専ら日銀の貸出の場合に使はれる、日銀は商業手形の再割引および國債や大藏省證券を擔保として貸出をするのを原則とするが、金融界の情勢に従ひ正規外の擔保を取つて貸出す場合、この擔保を「見返り」擔保といふのである。

マイクロン (英)波長の單位でメートルの百萬分の一。

ミス (英)未婚の婦人をよぶ時の呼稱、ミス・ニッポンといへば「日本嬢」とでもいふ意味で、年若い獨身であるのがオールド・ミス、ミステイク(誤り、失敗)の略にも使はれる。

ミステリー (英)不思議、秘密、秘傳、キリスト教の聖餐禮、「ミステリア」は神秘教、宗教、「ミステリア」は獵奇趣味の人(和製英語)、ミステイクは神秘的、秘傳などの意。

ミニアチュア (英)彫刻、油繪その他すべて

ミストレス (英)女主人、主婦、女教師、夫人、また情婦の意もある。

ミセス (英)既婚の婦人の呼稱、しかし高位の人には使はずレディといふ。

ミゼット (英)擴音器までも一つのケースに納めたラヂオ受信器の型式。

ミセラニー (英)雜文學者、雜集、雜論、雜文、雜錄、叢書。

ミソガミ (英)結婚嫌ひ、女嫌ひはミソジニー。

ミックスド・ダブルス (英)陸球で男女一組づつになつてする試合。

ミツシオン・スクール (英)宣教師の經營する學校、宗教學校、ミツシオンとは權威者(神)の使命を帯びてといふ意味。

ミツチユル (英)ドイツ人を呼ぶ綽名。

ミッドナイト・ショウ (英)映畫の上映を夜の十二時に始め午前四時ごろまでやるといふ享樂百パーセントの興行法、アメリカで大流行。

ての美品の小さいもの、細密に仕上げられたもの、殊に懷皮紙に描かれた小肖像の密書、またトリック撮影に使ふ類似の舞台装置をもいふ。

ミニオン (英)愛人、愛兒、人に取り入る者、奴隸、或はあばずれ女、お轉變娘などの意がある。

ミニスター (英)大臣、たとへば大藏大臣をミニスター・オブ・フィナンスのごとく、外に公使、牧師、執事、祭司などにもいふ。

ミニマム (英)極少、最小限度、最小量。

ミニユエツト (英)フランスの古いダンス莊重な感じを興へる、人形の意もある。

見本市 地方の商人が東京、大阪へ季節物を仕入れに行くので、その便利を圖つて卸賣業者や製造家が時々見本市を開いて地方の客を招待したのが最初で、今では定期的に開かれ、春秋二季開かれる東京のそれなどは六百萬圓から一千萬圓の賣上がある。

ミミック (英)表情術、身ぶり、模倣。

ミュージック・ホール (英)レヴューなどを演ずる寄席。

ミラー (英)鏡、反射鏡、龜鏡、自動車の運轉手の前にある小さな鏡が「バック・ミラー」。

未來派

過去の傳統をひく靜かな情緒や藝術を振り棄て、革命の騷擾とか、丁場の轟音とか、或は飛行機のプロペラーの音とか、最も現代的な機械文明の精髓を抽出しそれを表現し、未來の文化と藝術の道を开拓しようといふのであるが、動的のものを謳歌する結果、動くものゝ定形が認められないので、或は多角形の破片を寄せ集めたやうな風に物像を描いてゐる、イタリーで創められたものである。

ミラクル

(英)奇蹟。

ミリオネア

(英)ミリオンは百萬、即ち百萬圓の持主といふ意味から、大金持、大富豪を意味する言葉。

ミリタリズム

(英)軍國主義、一國の存在と繁榮は軍隊の精銳と軍備の充實によるとするもの。

ミリタント

(英)前衛分子、戦争好きな人

ミンクス

(英)お轉變娘、蓮葉女。

民團

海外で一定の地域内に居住する帝國臣民が組織する法人、居留民團といふこともある。

民本主義

民主主義ともいふ、フランス大革命の宣言に「全主權の淵源は必ず國民に存す」とある、即ち主權は民にありといふ

主義で、ブルジョアが封建貴族を倒す時に用いた旗印、しかしレーニンはこのことをブルジョアのデモクラシーに外ならぬと罵倒してゐる。

ム

ムーヴイ

(英)活動ではあまり下俗過ぎるといふので、映畫ファンは最近、活動寫眞を「ムーヴイ」と呼ぶ、ムーヴイ(動く)ピクチャー(繪)の略、「ムーヴイ・ショー」は「ムーヴイ・ホール」はいつでも活動寫眞館。

ムーシユワール

(佛)ハンカチ。

ムイス

(佛)栗、苺、コーヒ、チョコレートなどを入れたアイスクリーム。

ムード

(英)気分、情調、文學的作品によつて醸し出される気分。

ムイラン・ルージュ

(佛)赤風車の意。パリの有名なミュージック・ホール。

無軌道時代

人間も社會も、舊い時代のものが廢れ、これに代る目標がなく、性道徳も何もかも一定の軌道にのつてゐない今日のごとき時代。

無軌道電車

普通の電車と形状は同じ様にポールで電流を受けるが、たゞ軌道がなく

普通の道路をゴム車輪で走る電車。

無線操縱

電波で遠隔にある無人の飛行機水雷、戦車などを操縱するもので、一九三五年五月二十五日イギリス航空省は空軍觀兵式に無線による飛行操縱を行ふ旨發表したが、それは十年の歳月を費し秘密裡に研究をつづけられたもので高度一萬呎、十呎までは操縱可能なりと發表した。

ムスク

(英)麝香、麝香鹿の牡の臍部腺の分泌物で、特有の佳香があり愛賞せらる。

ムツシユ

(佛)英語のミスターに當る語であつて、御主人、旦那、王弟殿下の意もある。

霧笛信號

大阪別府間定期航路の豪華船みどり丸が昭和十年七月三日朝一時小豆島附近で濃霧のため大連汽船の千山丸と衝突、僅々三分餘で沈没、七十餘名の遭難者を出したが、霧笛信號が問題となつた、霧笛信號とは萬國共通のもので、霧中、降雪、暴風雨などで他船の信號を聞きその所在を窺見し得ざる時は運轉を止めること、航行中は二分時より長からざる間隔で長聲を一發運轉中止中は同二發(間隔一秒)を發するを規定されたものである。

無風帶

氣流が相衝突して却つて無風靜穩の状態をなすところ。

夢遊病

簡單にいへば「寢はけ」であるが、ひどいになると屋外を歩き廻つたり、汽車に乗つて旅行したりして、目が覺めると何も知らぬといふのさへある。

メ

メーキ・アップ

(英)劇や映畫俳優が扮装すること、一般のおつくり、化粧のこと。

メージャー

(英)丁年の、年上の、大きい方などの意があり、アメリカ野球團の高級リーグを「メージャー」といふ、他に陸軍少佐の意あり。

メーソン

(佛)家、料理店、喫茶店。

メイツン

(英)處女、未婚女、獨身女、競技の初心者、初めての。

メーデー

五月一日全世界の労働者が一日の休業をとり示威運動を行ふ労働者の祝祭日、アメリカの全労働者が八時間労働制獲得のため一八八四年のこの日總同盟罷業を行つたのが起原で、その後世界的となり一八九〇年五月一日から全世界を通じ祝はれることになり、日本では大正九年東京で

行はれたのが最初である。

メイト

(英)仲間、遊び友達、クラス・メイトといへば學校友達のこと。

メール

(英)郵便、郵便物、郵便夫、郵便船、郵便車、鐘、鎖かたびら。

迷宮

古代ラビリンス朝に初めて造營された宮殿で、一度這入れれば容易に出ることが出来ぬ、轉じて犯罪が混沌として容易に犯人を逮捕することが出来ぬ時など「事件は——に入つた」などいふ。

メイソ

(英)本幹、幹線、重要な、主なるなどの意があり「エヴェント」は最も主なる種目、競技など、「カレント」は主流、本流、「スタンド」は競技場の特別觀覽席、「ストリート」は幹線道路、「ボデー」は軍隊などの本隊、「マスト」は主橋、「ライン」は幹線、「ランド」は大陸、本土。

メカニズム

(英)機械主義、宇宙一切の現象を機械的法則によつて説明する主義。

メス

獨語メッセの訛り小刀、解剖刀をいふが、特に鋭いこといふ「頭腦の研くなど」に「メス」のことといふ。

メスメリズム

(英)催眠術、催眠状態、メルス氏の電氣磁氣説。

メソッド

(英)方法、法式、順序、手順、やりかた。

メタン

(英)沼、瀧、池などからぶく／＼と泡を吹いてゐるガス、石炭ガスに似てよく燃える。

メチル・アルコール

(英)木材乾溜によつて得る液體、酒精の變性、ワニス・アニリン色素の製造に用ひらる。飲むと猛烈な中毒を起す。

メツオ

(伊)音楽用語で中間に、半分の、中間等などの意、「スタックカート」は半斷奏、「ソプラノ」はソプラノ(最高音)より低く、コントラルト(中部より高い)の聲、「ピアノ」はやゝ弱く、「フォルテ」は半ば強いの意。

メツセ

(佛)市、見本市、ドイツのライプツヒのそれは世界的に有名である。

メツセージ

(英)聲明書、元來はアメリカ大統領が國會に與へる教書のことだが、今では公の使命をおびた官吏、時には公でない人物さへも出す聲明書。

メツセンジャー・ボーイ

(英)使ひ歩きをする子供、東京や大阪ではこれを營業とするものが出來た。

メドレー・リレー

(英)走者四人が走る距離

過去に於て、靜かな情緒や藝術を振り棄て、革命の騷擾とか、丁場の轟音とか、最も現代的な機械文明の精髓を抽出しそれを表現し、未來の文化と藝術の道を开拓しようといふのであるが、動的のものを謳歌する結果、動くものゝ定形が認められないので、或は多角形の破片を寄せ集めたやうな風に物像を描いてゐる、イタリーで創められたものである。

活動ではあまり下俗過ぎるといふので、映畫ファンは最近、活動寫眞を「ムーヴイ」と呼ぶ、ムーヴイ(動く)ピクチャー(繪)の略、「ムーヴイ・ショー」は「ムーヴイ・ホール」はいつでも活動寫眞館。

大阪別府間定期航路の豪華船みどり丸が昭和十年七月三日朝一時小豆島附近で濃霧のため大連汽船の千山丸と衝突、僅々三分餘で沈没、七十餘名の遭難者を出したが、霧笛信號が問題となつた、霧笛信號とは萬國共通のもので、霧中、降雪、暴風雨などで他船の信號を聞きその所在を窺見し得ざる時は運轉を止めること、航行中は二分時より長からざる間隔で長聲を一發運轉中止中は同二發(間隔一秒)を發するを規定されたものである。

離が等しくないリレー・レース、メドレーは混合、混成の意。
メトロ (佛) 地下鐵道、メトロポリタンの略。

メトロポリス (英) 元來は首府、帝都などの意だが、ドイツの映画「」で未來の空想を主題にした大都市の姿が描かれてから以來、壯大な、華麗な、空想的な、素晴らしい大きな都會といった感じを含むやうになつた。

メニユー (英) 佛語から來た英語、料理店やカフェなどの卓上に備へてある料理品の名と値段を書いた献立表、ア・ラ・カルトも一品料理であるから同じもの。

メモ (英) 備忘録、小さい手帖で、心おほえにちよいくと書いておくもの、メモランダム、の略。

メモリアル (英) 記念品、形見、記録、年代記、また記念の、記憶せるの意。

メランコリー (英) 憂鬱、センチメンタルと殆ど同じだが、この方は妙に悲しく淋しく、「」は重苦しく、黙り込んでしまふ憂鬱であるの意。

メリー・ゴー・ラウンド (英) 子供の遊ばしもので、木馬や飾り椅子が幾つか圓形に吊

り下げられ、グル／＼廻るのである、人世の移り變りもこれに似てみると人の世の相をうつしたものだと思へられるやうになつた。

メリケン アメリカンの略、普通拳骨のことだが近頃は手中に握つて相手を搏つ鐵製の利器、「」・「」はアメリカのマドロスが持つ半月形の刃物、「」・「」はアメリカからの新歸朝者へ對する輕蔑語。

メリディアン (英) 子午線、正午、頂點、最高峰、頂上、年の盛り。

メルシー (佛) 有難う、英語の「サンキュー」獨語の「ダンケ」に同じ。

メルトン (英) 厚地羅紗の一種。

メロディ (英) 音楽の旋律のこと、滑らかに快く流れる意味の語から來た。

メロ・ドラマ (英) 俗受芝居、變化ばかりを主として俗受を狙つた下品な劇、もとは音楽にも用ひたが今は用ひない。

免疫 病氣にかゝらぬ素質、胸チフスにかかると、その時その菌に對する抵抗力が強くなつて再び胸チフスにかゝらぬことを「」になつたといふ、血清注射などはみなこの免疫にするのである、轉じて人から

何といはれても平氣であることなどを「彼は「だ」などいふ。

メンタル・テスト (英) 才能試験、常識試験、入學試験、入社試験にも必ず課せられてゐる。

メンタル・リズム (英) オーストリアの僧侶で科學者のメンデルが発見した遺傳の法則、「優性と劣性」とが一個體に遺傳する時は優性は劣性を支配する「雜種二代目」においては初代に潜在してゐた劣性が優性の三に對する一の割合で顯在性となる「各々對等の性質は各々獨立して他に支配されない」といふ優生學の根本をなす説。

モーション (英) 運動、手ぶり、身ぶり、手招き、動作を起す、異性に小當りに當ることを「」をかけるなどいふ。

モーター (英) 原動、發動機、電動機など

モティーフ (佛) 動機、誘引、作品の主意、創意、着想、音楽の主題、衣服のレース飾り。

モティスト (佛) 流行婦人服裁縫師、またはその商人、婦人帽子店。

モデラート (伊) 音楽で中等にの意、速さ、強さにおいて。

モデル (英) 雛型、模型の意味であるが普通には美術家に備はれ、或は裸體となり注文されるポーズをして寫されるのを職業とする男女をいふ。

モデルノロジ (獨) 考現學、現代社會の世相、事物の調査材料などを蒐集する趣味的な學問、考古學に對するもの。

モナミ (佛) モンは私の、アミは友達、私の友人、私の愛する人、私の可愛い人の意。

モノガミー (英) 一夫一婦主義、またはその制度。

モノグラム (英) 姓名の文字を圖案風に組合せたもの、組合せ文字、藝術家などの作品の署名に使はれる。

モノクル (英) 片眼鏡、硝子玉が一つしか

の意があり、それにつけ加へて種々の言葉が出来る「」・「」は自動車、發動機で動く汽車「」・「」は電氣仕掛の警報機「」・「」は發動機船。

モーター (英) 死ぬべき、人の身の、生死に關係ある。

モード (英) 方法、様式、流行、流行風、パリで一年の流行を定めるべき服装店の並んでゐる所を「」街などいふ。

モリス式金融會社 エ・モリス氏の創案になりアメリカで發達し庶民階級に對する小額金融を主とするもので、無擔保で貸付をなし、割賦償還をなすのを原則とする日本でも一時流行してゐたが内容の不確實なものが多く多く禁止された。

モール (葡) 毛織と譯されてゐるが、もと印度モゴル産の浮織物をいつた、緯に金糸を用ひたのが金モール、銀糸を用ひたのが銀モール。

朦朧 影のうすい、曖昧な、などのことから、客を誘拐したり、私娼の仲介をやつたりするものに「」車夫「」自動車がある。

木琴 長短、厚薄ある紫櫓の板を十六枚適當に並べ、丸い小球のついた棒で叩いて奏

する樂器。

もぐら戰術 鑛山や炭鑛などの同盟罷業で坑内に立て籠る戰術。

もぐり(潜り) 潜水夫の俗稱、無鑑札、無免許で秘密に商賣するもの。

木煉瓦 煉瓦形に造つた木材で、防腐劑を塗り道路の舗装に用ひる。

モダン (英) 近代的、當世風の、これに他の言葉を加へて「」・「」略してモガ、斷髮、洋装、浮薄でフラツパで不良的な娘「」・「」略してモボ、同様の男子「」などの和製英語が出來、モガ、モボはアメリカにまで遊輸入されるほど流行してゐる。

モットー (伊) 金言、格言、標語、座右銘。

モツプ (英) 群衆、暴民、暴徒、亂雜な集合、盜賊、スリなどの群「」・「」サイコロジ「」は多人數集合し反省力を失ひ浮調子となる群衆心理。

モツプル 革命運動犠牲者救済會の略稱、建前は政黨、政派に關係の無い組織であるが、大體コンミンテルンの方向に従つて活躍してゐる「無産赤十社」ともいはれ世界を通じて六百萬の會員があると稱せられ、日本でも獄中の無産黨員への差入などこのモ

ない伊達な眼鏡。

モノトニー (英) 單音、單調、無變化、退屈、平々凡々。

モノボリー 獨占、專賣、獨占することを「モノボル」などいふ。

モノローグ (英) 獨白(舞台などで)。

モヘア (英) 毛織物の一種、日本でヘルといはれる織物、南米のアンゴラ山羊の毛で製したもの。

モラトリアム (英) 法律上認められた支拂延期のこと、日本では關東大震災の直後や、昭和二年の金融大恐慌の時行はれた。

モラリスト (英) 道徳家、道學者、論理學者。

モリブデン (英) 水鉛、刃物の切味をよくするために用ひらる、ドイツの學者が日本刀の切味の素晴らしいのに感心してこれを研究しての中に発見したものだといはれてゐる。

モルグ (佛) 屍體陳列所、保存柩。

モルター (英) 生石灰またはセメントに水を加へ砂を混したものを、道路修理に使用される。

モルモット (英) 南京鬼、栗鼠の類、醫學の實驗用に用はれる。

ははねつかへり娘、アメリカのモガ。

㊦

ユー・エス・エー(U.S.A.) 北米合衆國 United States of America の頭文字。

ユー・エス・エス・アル(U.S.S.R.) ロシア語では、ウー・エス・エス・エル Union of Soviet Socialist Republics の頭文字をとつたもので社會主義サウエート共和國聯邦、現在のロシアの國家。

ユーゼニックス (英) 優生學、よき血統、遺傳を子孫に残すための科學的研究をする學問で自分の有する缺陷と同じ遺傳因子を含めぬ者と結婚すればその子の代で缺陷は半減し、この方法を重ねて缺陷を減少し、逆に優秀な分子を増してゆかうといふのであるが、更に進んでは精神病者、白痴、犯罪者などは遺傳分子を絶やすため去勢斷種の手術まで施さうといふのである。

ユートピア (英) 理想境、極樂島、理想の國、人間はいつも生活に不満を感じ常に心の中で「—」を想像してゐるのである、夢想家、空想家、實行不可能なる社會改革論

モルモン宗 一八三〇年アメリカにおいてジョセフ・スミスが創めた一夫多妻主義の宗教。

モンズーン (英) 季節風、インド洋から南洋方面の時風で、夏は南西から吹き、冬は東北から吹く。

モンタージュ (佛) 映画編輯上の技術、いろんなフィルムを切りつなぎ合せなどして一つのものを造り出すこと。

モンテカルロ モナコの首府、賭博公認の歡樂境。

モンロー主義 一八二三年アメリカ五代の大統領ゼ・モンローが議會に與へた教書に宣言した外交上の根本策のこと、合衆國は歐洲諸國の内政に容喙せぬ代りに歐洲諸國もアメリカ大陸諸國に容喙すべからずといふのがその根本である。

ヤ

ヤード (英) イギリスの尺度單位、日本の三尺一分八厘、訛つてヤールともいひ洋服地を計る時に用ひらる。

ヤーン (英) 紡絲、燃絲、毛絲、それから

者をユートピアンといふ。

ユーモラス (英) 滑稽の、洒落の、をかしい、諷刺的な、諧謔的な。

ユラシアン (英) 歐洲人と亞細亞人の混血兒、轉じて歐洲かぶれのしたアジア人。

唯心論 宇宙間には物質的と精神的の二つの存在があり、この二つを宇宙萬象の大本と見て一切を説明せんとするもの、即ち精神的原理と物質的原理とが獨立して併存すると説くのが、二元論で、このうち精神を一次的の原理と見、物質原理はこれに導かれるものであると説くのである。

唯美主義 美を以て人生至上のものとし、眞や善を對立におかず、罪も悪も虚もすべて美でさへあれば好い、人生にとつて美であればそれは眞であり善であり、人生究極の理想は美の表現にありとする主義。

唯物史觀 カール・マルクスの創唱、人間の歴史はすべて物質的生産力を基として發展して來たもの、道徳でも政治でも悉くが經濟的變化に左右されるといふのが唯物史觀的説明で、共產主義のごとき、物質に絶大な價值を認めるのもこの思想から生れて來る。

唯物論 宇宙に存在するものは精神的なもの

それと話す長話、珍聞奇談、法螺話。約束手形 債務者が債權者に對し期日と金額とを定めて無條件に支拂ふことを約束した手形、受取人は裏書して金融に使用することが出来る。

夜光蟲 無數に海中に群生し、波の動搖で夜などは美しい燐光を放つ原始動物。

野狐禪 禪を學んで奥儀に達せぬものを嘲笑した言葉。

やとな (雇女) 藝者ではないが料理屋に雇はれ時間制で客の相手をする職業婦人。

やながは(柳川) 泥鰌を裂き、牛蒡と鍋に入れ鶏卵で煮とちた料理。

籤蛇 敵をついて蛇を出すの譬を略したもの、餘計なことをして禍を求めること。

やまかん (山勘) 山師的なこと、投機的なことをすること。

山の手式 東京山の手の邸町の風俗、文化的、モダンな風俗、下町式の對。

ヤンガー・ゼネレーション (英) 新時代、次の時代、青年、青春の意があり、男女ともに使ふ。

ヤンキー (英) アメリカ人を輕蔑していふ言葉、「新參者」「成上り」の意を含んでをり「洋鬼」の字をあてゝある、「—・ガール」

のも、物質的なものも悉くその本體は物質であるかまたは物質から生起した現象でありとし、特に人間の精神生活、精神現象をその立場から解釋せんとするもので、マルクスが精神的發展を社會生活の物質的基礎におく見解を社會的または經濟的唯物論といひ、物質的利益および感覺的快樂の追求をもつて人間行為の唯一目的となすものを實踐的または倫理的唯物論といふ。

友愛結婚 コンパニエイト(仲間)マリエージ(結婚)の譯語、肉體の上では一緒に棲んでも子供だけは産まないやうにして、夫婦になれる見込があれば結婚するが、それになければ何時別れてもよい約束で若い男女が實際上的結婚をすることで、離婚が世界一に多いアメリカで行はれてゐる。

有機物 礦物、氣體を除き、動植物のごとく生活機能をもつてゐるもの。

優性 優生學で劣性に対する語、黒犬と白犬との間に生れた子が白が多ければ、白が優性で黒が劣性である。

有袋類 腹に袋を備へて幼児を入れて育てる哺乳類(カンガルーなど)。

融通手形 取引のためでなく、單に金融のため振出した手形、空手形ともいふ。

ユグノー (佛) フランスのプロテスタント (基督教内の一派である清教徒) に與へられた名。

輸血 病者の貧血を補ふため同一型の血液を他人から採つて注射すること、世界大戦の経験により重視され、日本でも盛んに用ひらる。

ユティリティ (英) 利用、效用、實利主義 功利説などの意があるが、野球などのシートの上手にとめるのを「ユー・プレイヤール」といふ。

ユニーク (英) 獨創の、単一の、獨特な、などの意があり、匹敵のないこと、類型的でないことを意味してゐる。

ユニヴァーシティ (英) 単科大学をカレッジといふに比し「ー」は各部を綜合した大學のこと、帝大、早、慶などみなこれである。

ユニオン (英) 結合、合併、協會、労働組合、聯邦。

ユニオン・スート (英) 股引付婦人の下着 コンビネーションのこと。

ユニット (英) 單一、一體、統一、調和。

ユニフォーム (英) 制服、軍服、一樣の、一定、揃ひの。

容姿保険 俳優の顔、ダンサーの脚など、容姿に關する保険で日本でも昭和六年から神戸海上がはじめてゐる。

腰線美 歌麿式の腰の細い美人を理想としてかたて尻廻りの肉づきのよいものを讚美する言葉。

溶媒 水アルコール、水銀、石油などの如く他物を溶解する媒となるもの、溶劑、溶媒

洋服細民 中流以下のサラリーマン、所謂腰辨、洋服を着て納まつてゐるが懷は常にビイ〜だといふのである。

豫感 何となく將來のことにつき暗示的な感じがあること、俗にいふ蟲の知らせ。

よた(與太) 出鱈目、出まかせ、「與太を飛ばす」などいふ、「ー」もんは不良少年「ーガール」は同様不良少女。

四疊半式 しんねこ遊び、轉じて待合政治。ヨット (英) 小形の快速船、帆で走るものエンジンを使ふものもあるが、帆を主とし美しい形をしてゐる。

よな 火山の噴煙中に含まれる火山灰、岩石の細片を含み酸性があり植物の成育に有害でこれの降下する地方は一面の荒野と化する。

ヨヒンビン (獨) 性慾興奮劑。

ラード (英) 豚脂、文章や談話を術語や新語で修飾すること。

ライカ (英) 「ーカメラ」の略、活動寫眞フィルムを利用する小型の優秀な寫眞機。

ライセンス (英) 免許、鑑札、自由行動、破格、「ークオーター」は花柳街、「ーハウス」は娼家、「ープロスチテット」は公娼。

ライター (英) 點火器、小型な金屬製の容器で揮發油を入れたもの、ボタンを押すと蓋がバネ仕掛で開いて點火され、煙草をつけてから蓋をしめると自然と火は消える。

ライディング (英) 馬に乗ること、「ーシユート」は乗馬服。

ライデン 蓄電器、瓶の内外に錫箔を張

ライム・ライト (英) 水銀燈の發する強烈な光、芝居などで主役の俳優に放射されるもの、石灰光、名譽、評判などの意が含まれる。

ラヴ (英) 愛、戀「アッフエア」は愛の葛藤で、「ーシオン」は戀の場面、濡れ場、「ーシック」は戀ひわづらひ、「ーチャイルド」は私生子、「ーノット」は戀結び、愛の印としてのリボンの結び方、「ーハンター」は戀愛を漁る人、「ーファイルター」は惚れ薬、媚薬、「ーレター」は戀文。

ラヴ (英) 陸球用語で零、「ーゲーム」或は「ーセット」は一方が零取の試合。

ラヴア (英) 熔岩、火山から噴出した岩漿の固くなったもの。

ラヴァ (英) 愛人、戀人のことだが男が女をさす場合に限り、女が男をいふ場合はスખート・ハート。

ラヴァトリー (英) 化粧室、洗面場、便所 洗濯所、手洗場、不淨場。

ラウド・スピーカー (英) 擴聲機。

ラウンド (英) 圓形、球、「ーダンス」は二人で圓形に踊るダンス、「ーテーブル」は圓卓、圓卓會議の項参照。

敵のゴールに入れて得点を競ふので第十回
オリンピックに番外競技で英、米、カナダ
の三國が覇を争つた、元來はアメリカン・
インディアンから起つたものである。
ラスク (英) 輕パン、輕ビスケット、病人
や子供に向くもの。

ラスト・ヘヴィー (英) 最後の頑張り、競
争でいよいよ決勝点といふ時根かぎりの力
を盡すこと、「一・スパート」ともいふ。
ラスト・ラツプ (英) 競走で最後の一周、
最後の一コース。

ラチウム (英) フランスの科學者キエーリ
博士夫妻が発見したもの、強烈な放射能
を備へ、科學的研究、醫療などの貴重な材
料とされてゐるが、採取が困難であり、消
滅してしまふので極めて高價である。

ラチオ (英) 普通いふラチオはラヂオ・ブ
ロード・キャスティングの略ではゆる無線
放送、外に「一・テレフォン」は無線電話、
「一・テレグラフ」は無線電信のこと。

ラチオ・グラフ (英) 放射線写真、エツキ
ス線写真板、日光の強度を測定印記したも
の。

ラチオ・シティ (英) ロックフェラーの寄
附金二億五千萬ドルの巨費でニューヨーク
市に建築中の數多の大建築の總稱で、最大

なのは六十八階といはれ、ラヂオに關する
諸事業の外、百貨店、劇場などもここに移
り、竣工の時は、米國文化の中心がここに移
現出されようといふのである、正式の名は
メトロポリタン・スクエア。

ラチオ・ビーコン (英) 無線標識、霧中燈
台、方向信號局と譯されてゐるが、ビーコ
ンから一定の方向をもつ電波が同時に左右
に發射され、右と左の電波は正反對の符號
一方は「一」、一方は「一」の連續信號
を出しこの左右兩波の中間で發信すれば兩
電波は適度に混信して連續音の一本の線と
なる、この一本の線に乗つて飛んで行けば
霧中でも夜間でも飛行機の方向は安全であ
る、日本でも昭和十年中に東海道の鶴岡と
鹿兒島、那覇に設けられる。

ラチオラ (英) ラヂオ、蓄音器兩用の電氣
擴音機、スイッチ一つで何れにも適用でき
るもの。

ラツガー (英) ラ式蹴球、或はそのプレー
ヤ。

ラツキー (英) 運のよい、縁起のよい意、
「一・セヴン」は「幸運な七回」の意で、紐育
巨人軍が世界選手権を争ふ時いつも七回目
の攻撃に得點して勝つたといふので縁起を

かついでいふ。

ラツク (英) 臘脂、假漆、樹脂、漆器など。
ラツシユ (英) 突進、暴進、注文殺到、競
争買ひ、多人數殺到し球を争ふこと。

ラツシユ・アワー (英) 學生、労働者、官
吏、會社員などが出勤する時間、退出する
時間など一時に多數人がゴツタ返す時間。
ラツセル (英) ラツセル式除雪機關車。
ラツソー (英) 輪索、投繩、背後から獸に
投げかけ首をひきしめ生捕にする道具。

ラツパー (英) 外包、包物、特に書物など
の包みもの、包装紙、新聞の帶封、膝掛、
肩掛、風呂敷。

ラツプ・タイム (英) 競走又は競泳などで
全距離を幾つかに等分し、その距離に要し
た時間、例へば千五百呎の競泳で百呎、二
百呎での所要時間をいふ、ラツプは一周な
どの意。

ラテイエーター (英) 放熱機、暖房機、自
動車の機關冷却器、無電の電波發生機、架
空線。

ラテイカリスト (英) 急進派、過激論者
「ラヂカルな男」といへば過激的な男の意。
ラテイテュード (英) 緯度、自由、寛容、
範圍、區域、この意味から多少露出が相違

しても目に見える影響がない乾板や印刷紙
を「一が廣い」といふ。

ラバー (英) 膠擦者、按摩、彈性ゴム、ゴ
ム砥石。

ラビリス (英) 迷路、迷宮、などの意、
その項参照。

ラフ (英) 粗雑な、亂暴な、がさつな、表
面のザラ／＼した紙。

ランデー (獨) 形式や脚色が自由で断片
的な感性的な詩歌、吟誦哀史、狂歌、狂曲
の意、別に各國の民謡を基礎とし、幻想的
に作曲者の意圖を加へて作つた自由形式の
曲。

ラボラトリー (英) 實驗室、研究所、製藥
所、(特に化學實驗に用いふ)、外に製藥室、
フィルム現象場にもいふ。

ラマ(喇嘛) 西藏蒙古を主とし、滿洲、支
那本部にまで行はれる宗教、祈禱、禁欲を主
とするもの、その僧侶をいふ、ラマそのも
のが僧侶の意があり、ラマ僧といふは誤り。
ラミー (英) 麻子、人造絹糸に用ひる。
ラム (英) 甘蔗からとつた酒、アルコール
を多量(五〇%)に含み西印度地方の特産で
ある。
ラムネ レモナードの訛り、炭酸に砂糖、

香料を加へたもの。

ラリ (英) 呼び集める、盛り返す、挽回す
る、氣力を回復する、再學、復活、庭球で
双方互ひに球を打返すことを「一」をつづ
けたこといふ。

ラン (英) 走る、小川、銀行の取付、野球
の生還、流行、趨勢、大勢の赴くところ、
遠足、旅行。

藍衣社 蔣介石氏を中心とし、蔣氏の獨裁
を目ざす政治的祕密結社で、昭和六年黃埔
軍官學校の卒業生が蔣氏の密令を受け組織
したもので藍衣の中山服を制服とするから
出た名前で、主義も綱領もフアツシズムを
踏襲、三民主義の實現、國仇復讐、不平等
條約廢除をモットーとし社の機密を洩した
ものは死刑に處すなどの凄い規約があり、
反蔣行動を起すもの暗殺ぐらゐは朝敵前
で、蔣氏の地盤固めに主力を注いでゐる。

ランク (英) 列、隊伍、階級、身分、位、品
等、順序、次第、高位、貴類、庭球界の順
序など、ランキングといふも同じ意味。

亂高下 相場が急に奔騰したり、急に暴落
したり、變轉として騰落の定まらぬこと。
ランサム (英) 賠償金、損害賠償金、身代
金、捕虜の解放料、恐喝取財。

ランタン (英) 提燈、幻燈、登山やキャン
プの時用ひる折疊み式の角燈。

ランチ (英) ランチヨンの略、畫食、簡單
な食事、ランチは汽船、軍艦に積み込ん
である小蒸氣船。

ランデヴー (英) 會合、會合所、日本では
男女の嬌曳、密會に使ふ。

ランドー (英) 四輪馬車、それに似た自動
車の型、ランドレットは二人乗の自動車
或は小型の馬車。

ランドスケープ (英) 山水、風景、眺望、
風景畫、山水畫、「一・マニキュア」は爪に
山水畫を描く美爪術。

ランドセル (葡) 軍隊の背囊、學童が學用
品を入れて背負ふ鞆。
ランドリー (英) 洗濯屋。
ランドレディ (英) 下宿屋、旅館などの女
主人、女地主、女家主、同男子はランドロ
ード。

ランナバウト (英) 旅行用の小型二人乗自
動車、小型無蓋馬車、小型自動艇、浮浪人
漂浪者、ルンペン。
ランブラー (佛) アンブラーは男女、
母子が抱擁すること、抱きしめること、そ
れに定冠詞をつけて「一」と讀む。

リーヴル (佛)本、書籍、英語のブック。

リーグ (英)聯盟、同盟、聯合、東京大學の野球聯盟試合を「リーグ」といふがごとく、「リーグ・オブ・ネーション」は國際聯盟。

リード 指導する、凌ぐ、先んずる、運動競技で敵より優勢なること。

リーフレット (英)引札、ちらし、摺込印刷物、折込印刷物など一枚に全文を印刷、頒布するを目的としたもの、數枚を假綴にしたものはパンフレット。

リーベ (獨)戀愛、戀人、寵兒、情事のこと。英語のラヴに同じ。

リア・カー (英)リアは後ろの意、自動車やオートバイなどの後ろにつける荷物運搬用の小車、横にくっつけて人を乗せるのはサイド・カー。

リアリズム (英)寫實主義、現實主義、實在論、リアリストは實行家、寫實派の人々。

リヴァイヴアル (英)復活、復興、文藝復興、古い演劇の再演。

流線型 物が進行するに際し媒體たるべき空気や水を可及的混亂せしめぬやう實驗に

な、食物の滋味の多き、酒の芳烈な、香の高いなどの意。

リットル (佛)フランスの容量の單位、メートル法により我が國にも採用されてゐる、約五合五勺。

リテラチュア (英)文學、文藝、著述、文筆業、特殊の科學、藝術に關する文獻、リテラリーはその形容詞、リテラターは文學者、文士。

リトマス・ペーパー (英)化學の試験紙、紫色が本來の色で、これをアルカリに浸せば青くなり、酸性に浸せば赤くなる。

リトミック (佛)韻律的、律動的の意があり、音楽リズムとダンスによつて身心の調和發達を計る新しい教育法、フランス藝術教育家ダルクローズの創案。

リノリウム (英)西洋建築の部屋に敷く一種の敷物、亞麻仁油の酸化物リノキシンを主要なる原料とし、樹脂、ゴム質物、鉛屑、コルク屑、顔料等を混合し加熱したものを麻布に塗布してロールにて壓延したもの。

リファイン (英)洗練された、上品な、優雅な意、更に教化、改善の意も含む。
リファレンダム (英)一般投票、國民投票
公使などの本國政府への請訓。

よつて得たる線で、飛行船や、飛行機の柱の横断面などはその好適例なもので、この線は媒體と速度によつて種々變るのである。

梨園 劇團、劇界、俳優の間、唐の玄宗が俗樂を司る子弟を梨園にいたに始まる。

リキユール (佛)混成酒、色彩とりく、いろくの種類があり、キエラソー、ペバメント、ベルモット、コニヤク、ジン、アプサンなどみな「リキユール」である。

釐金税 支那の内地關稅、一地方と一地方との間で通過する時に課せられる關稅で、軍閥最大の財源であり、各國との關稅會議の結果一九三二年廢止されたはずであるが、依然として殘存し、或は形を變へて殘されてゐる惡稅である。

陸上競技 トラック(競走路)とフィールド(競走路に圍まれた地)に分れ、競走、投擲、跳躍に分れてゐる。

リグレット (英)残念、未練、後悔、哀悼、悲哀、痛惜。

理研酒 理化學研究所で作つた酒で、從來の酒とほぼ同一の成分を有するものを醇酵によらず化學的配合によつて作つた合成酒、宿酔せぬ特長があるといふ。
リサイクル (英)獨演會、コンサート(演奏會)

リフト (英)エレヴェーターのことをイギリスでは「リフト」といふ、揚ぐる、高くする、起重機などの意もある。

リフレーション (英)イギリス經濟學者ケインズ氏によつて使はれた言葉で「元へ還す」といふ意味だが、不況をもとの景氣時代に還すといふ點からインフレーションと同じ意味に使はれてゐる。

リフレッシュメント (英)氣分を爽かにすること、またさうするもの、食後の飲食物、菓子、果物など。

リベラリズム (英)自由主義、リベラリストは自由主義者。

リモナーデ (獨)レモン液または酒石酸、稀鹽酸、單舍利を水で溶いた甘酸な飲みもの。

リユック・サツク (獨)登山家の用ひる雜囊 背中に負つてゆくもの。
領海 國際公法で外海は波打際から三哩の範圍を「リユック」といひ内海、港灣と共にその國の主權に屬する。

獵奇 刺激の多い現代人の神經は陳腐平凡なものでは承知せず、異常なもの、怪奇なものに刺激を求めるやうになつた、つまり奇を獵ること。

會)は多くの出演者の競演であるが「リ」は一人を中心として演奏會を開くことである。

リスト (英)目錄、名簿、表、一覽表、明細表、試合場、競馬場、檜舞台。

リズム (英)強弱の配置が時間によつて移り進む有様をいふ、韻律、律動。

米價米價 五十九議會で採用された米價基準決定表、日銀調査の明治三十三年十二月一日以降の米價率(米價指數の物價指數に對する割合)を基礎とし米價率の趨勢價を算出し、基準價格の決定の前月の物價指數に乗じたものを十一圓八十一錢に乗じて算出した價額で、上下二割を超えたる場合、政府は買上げ或は拂下を行ふものである。

立體戰 從來の戰は陸上と海上だけで平面戰に過ぎなかつたが、歐洲大戰後は、空には飛行機、飛行船、海底に潜水艦といふやうに空中、陸上或は海面、海底と頗る複雑な立體的の戰となつて來たのである。

立體派 セザンヌに始まりピカソに至る三角立體畫法、物體の立體的な感じを主感を通じて變形させ、畫面から立體的の感じを特に感せしめようとする美術家の一派。
リツチ (英)富める、贅澤な、貴い、高價

旅券 外國に渡航する時は外務省へ願出で旅券を貰はねば入國を許されぬ、これには當人の寫眞、年齢、身分、行先地まで明記され、通過、滞在する國々の領事の査證を受けねばならぬ。

リリーフ (英)救助、救済(ヘ・ピッチャーは救助投手)交代、交代者、浮彫、繪圖で浮き上げたやうに畫くこと。

リリアン (英)人絹の編物用の組糸。
リリック (英)抒情詩、感想を叙べた詩、「リ・オペラ」は抒情歌の多い歌劇。

リレー (英)交代、驛傳、繼馬、受繼くの意で、競争などで一定の距離を四等分し、四人の競争者でこれをつぎつぎに走ることを「リレー・レース」といふ。

リング (英)環、輪、指環、耳環、競馬や拳闘の競技場の意にも使はれる。
リンクス (英)圓い意味であるが、よくゴルフ競技場の意に使はれる。

リング・ブック (英)自由にさしかへの出る帳簿。
リンチ (英)法律的裁判を経ず民衆の暴力的行爲による處刑で、十八世紀アメリカ・ヴァージニアの農夫リンチが盜賊を働いた黒人を捕へ、官に渡さず勝手に處刑したこ

とから始まる。

淋巴液 高等動物が組織的に有する無色透明の液で、白血球および微細な脂肪球の顆粒をもつてゐる、その通る管が淋巴管で、管の會合するところが淋巴腺である。

ル

ルイーン (英) 敗滅、破滅、零落、廢墟、舊蹟、荒廢、墮落。

ルーヴル (佛) パリにあるもとのフランスの王宮、今は美術博物館となり、古今東西の貴重な美術品を收藏する世界一の美術館として作品を飾られることは美術家の最大の名譽である。

ルージュ (佛) すべて赤い意味であるが特に、棒紅の意に使はれる。

ルーズ (英) 強い、締りのない、不正確な、だらしない、不身持の、放埒の。

ルーズ・リーフ式 自由に帳簿の中味を取換へうる綴り方。

ルーデサツク (獨) 男子用防毒、避妊用のゴムサツク。

ルート ルートは數學の根で、3と書け

は開平の根を示すものであるが、3は幾ら開いても開けぬので、手紙の「封」の代りによく使はれる。

ルーブ・アンテナ (英) ラヂオ受信用の室内におく環状のアンテナ。

ルーフ・ガーデン (英) 屋上庭園、ビルディングの屋上の庭、高原にもいふ。

ルール (英) 法則、規則、慣例、支配統治、物さし、統御する、規定する。

ルーレット (佛) モナコあたりにある一種の賭博道具で、日本の文廻しのやうなものである。

類型 同一系統に屬する者でも必ず相違點はあるが、仔細に調査すると必ず共通點があるもので、日本人の髪の色も、歐米人の眼の色もそれぞれ、これを類型といひ、轉じて、類型的とは、ありふれた型、新奇な、創意的なものだとの意にいふ。

累進税 額の増大するにつれ累大する税金譬へば千圓の所得に對し一步の課税とすれば千圓以上の額に二歩、五千圓以上に三分一萬圓以上に五分といふが如き課税率である、累進税はこれと反對。

ルクスツーク (獨) 國際列車、特別列車。
ルククアウト (英) 見張り、哨兵、看護、

が、轉じて乞食、浮浪者、懶惰な貧民など社會の廢れものをいふ。

レ

レーザー (英) 剃刀、「**グラインダー**」或は「**ストロップ**」は革砥、「**クロロス**」は革に偽せて作ったクロロス

書物の表紙や下駄の緒によく使用せらる。

レース (英) 紐、飾編裝飾用の細目編み布

レース・シユイサイド (英) 民族自滅、避

紙その他のため出生率が死亡率よりも少くなる結果、民族または一國の人々が漸次減少を示すこと。

レゼドラマ (獨) 舞台にかけられることを目的とせず、單に讀まれるためにのみ書かれた戯曲、書齋戯曲。

レゾン・デートル (佛) 存在理由。

レート (英) 割合、率、等級、程度、相場、値段、公定價額、評定價額、「**カッチング**」は割引競争。

レーバー (英) 陣痛、分娩の意もあるが主として労働、労働者の意、「**デー**」は

労働者の一般公休日、九月第一日曜、「**デイスビユート**」は労働争議、「**ユニオン**」は労働組合。

レーベル (英) 貼札、標紙、意匠を印刷した紙、附箋、糊つきの印紙や切手、符牒略語、レッテルの項参照。

レーベン (獨) 生命、生活、人生、生活力活動、傳記などの意から愛物、寵兒の意も含む。

レヨン (佛) 人絹、佛人シャルドンネ伯によつて發明され、英人クロッス氏によつて改良され、水に弱い點も今では除去され

糸質も強く、染色、洗濯も自由になり、絹鳴りさへもするし、現在の絹織物に人絹の混じてゐないものはないといつたくらゐに重寶なものとなり、日本は米國につぐ生産高を有し輸出は年々激増して來た、最初シャルドンネ伯が發明した時、生絲國のフランスとしては生絲の最大強敵なりとして一時秘密にされてゐたほどである。

靈感 英語のインスピレーションの譯語、人間の靈の微妙な作用による感覺、神佛の不思議な感應。

靈媒 靈魂の媒介者、靈魂(特に死んだ人)が靈媒を通じて自己の存在を知らせ或は不思議を見せるといふ所謂降神術は何處の國

見張所、野球で「注意せよ」といふ場合など「**テーク・ケア**」といはず「**レ**」といふ。

ルククス (佛) 優等、贅澤、「**エディシヨン**」

・**ドウ・ルククス**」は特別裝飾、豪華版「**ト**

レイン・ドウ・ルククス」は特別列車。

ルナパーク (英) ルナはギリシア神話の月の女神、パークは公園で、夜の公園、月の公園の意味で、イルミネーションやネオンが樹木の青葉を透かし、音楽やダンスが絶えず催されてゐるといつた夜の遊び場所。

ルネッサンス (佛) 再生、新生の意で、十四世紀—十六世紀間に行はれた運動で、キリスト教の行詰り、經濟、交通の發展などで内部だけで固められた思想に満足せずギリシア、ローマの昔に還つて、自由に新しい理想の下に集まり藝術その他すべてのものを見直せといふ運動で、ために文化の大發展を來たした、文藝復興の項参照。

ルバシユカ (露) ロシヤ風の上着、前を斜めにボタンで合せ、腰を紐で結ぶ寛い室内着。

ルビ (英) 七號活字で、以前五號活字の振假名に用ひられてゐた、今は振假名の意となる。

ルンペン (獨) 極薄、層などの意味である

でも行はれる、日本の神が、りもこの一種でこの場合靈媒は大抵巫女である。

黎明期 太陽がまだ地平線に現れず、將に夜の明けな心とする時が黎明で、物事のまさに勃興しようとする時期のことを「**黎明**」といふ。

レヴェル (英) 水平、水準、水準點、水準器の意味があり、「彼はまだ」に達してゐない」といへば一人前ではない、標準點に達してゐないとの意。

レヴュー (英) 回顧する、追想する、批評するなどの意があり、世の中の事件を、ごく軽く劇的なものに取扱ひ、それに音楽や舞踊を挿みませ舞台上演させるもので、一つの事件に諷刺を含ませ、面白くダンスとソング(歌)をやるのが本體で、一貫せる筋のないもので、「**ガール**」はこれに出演しダンスとソングの出来る女優。

レガッタ (伊) ボート競漕會のことであるが、ボート・レースとは違ふ、ボート・レースはたゞ幾つかのボートが競漕することであるが、「**レ**」は同一のコースで一日もしくは連日に互に行はれる幾回かの競漕會をいひ、隅田川の十大學レガッタはその好適例である。

レクチュア (英)講義、講演、講義、轉じて小言、御談義などの意味にも使はれる。
レグラム (獨)ドイツのレグラム會社で出版する小型叢書、轉じて小型本。

レコード (英)記録、音録、競技の最優秀成績、蓄音機の音譜板、記録する、「——コンサート」は蓄音機のレコードによる音楽會、「——ブック」は記録帳、「——ホールダー」はレコード保有者、競技の最秀レコード保持者。

レザーク (英)差控へる、留保する、積立金、豫備金、豫備選手、「——シート」は豫約席。
レシーヴァー (英)受取人、庭球のサーヴを受ける人、受話機、轉じて愛される者、愛する者はサーヴァー。

レジスター (英)計算登録器、百貨店その他今では大抵の店が使用してゐる。
レシプロ船 現在盛んに用ひられてゐる重油使用のディーゼル汽船に對抗し、石炭を使用しつつ消費量を極力切りつめるやうイギリスで創案した最新式機關を持つ汽船。

レジメ (佛)摘要、要項、約説などの意味で、例へば「リットン報告書」の邦譯が約十八萬語といふ長文であるのを外務省が一般

むる制度、ザールのドイツ復讐問題はこの「——」によつたものである。
レプラ (獨)癩病、天刑病。
レブリカ (伊)自筆の繪畫などの寫し、原作の模寫、音楽用語では繰返しの意。

レフレクター (英)反射鏡の意味だが、普通には、映畫撮影に必要な光線を集めて反射させるに用ひる銀紙を貼つた板。
レフレックス・カメラ (英)シャッターの速度に千分の一以上があり、暗箱の上部に露像が映する仕掛があるので瞬間撮影に適し、新聞社の寫眞班などによく使用される。

レボ 英語のレポート(通信聯絡)の日本製略語で、労働争議、無産運動に使用される言葉で、情報通信を意味し用向きを書いた紙片をそつと渡したり、口頭で聯絡したりする傳令といった意味である。

レポート (英)報告、報道の意で、特に新聞の報道などにいふ、レポートはその通信員。
レモン (英)元來はインド産の檸檬の果實、歐洲では地中海沿岸に産し、橢圓形で淡黄色を呈し芳香あり、「——スカッシュ」は水入りのレモンソーダ水、「——ティー」

の便宜を計つて主要なる部分を摘録して發表したものなどが所謂レジメで、外交文書に限らず歴史、著述その他長文のものゝ要領を簡単に發表したのをいふ。
レストーラン (佛)日本の料理屋の意味、女給などを目的とせぬ本當の意味の西洋料理屋である。
レスリング (英)古代ギリシアにおけるオリンピック競技創始以來重要な種目となつてゐるものでキヤッチ・アズ・キヤッチキヤンとグリコ・ローマンの二型に分れ、ダウンといつて相手の両肩をマットにつければ勝となるのが原則でその他優勢勝、反則勝もある、試合時間は十六分であるがプロフェッショナルの場合は四時間、五時間に及ぶこともある、我が國では一九二四年パリのオリンピックに内藤克俊君が奮闘よく三等を勝ち得るの毎毎出場してゐる。

レセプション (英)招待會、歡迎會、宴會迎接、受取、入場許可。
レッテル (蘭)商品に貼りつけてある票紙のこと、轉じて「あの娘やレッテルが惡いから……」とは顔がみつともないといふ意味。
レツド (英)赤い、過激の、革命的の、過激派の意、「——カーテン」は和製英語で赤いカーテン、即ち赤腰巻の意、字が違つて「レツド」といへば鉛の意。

レデイ (英)婦人の尊稱、淑女、貴婦人の意で「——キラー」は女殺しの意で女を魅惑する色男、「——ス・マン」は婦人につき纏ふ男、或は婦人付の用心棒、「——ラヴ」は情愛、愛人、そして「——フアースト」は淑女第一、即ち歐米紳士の禮儀道徳のモットーである。
レデイ・メイド (英)出来合ひ品、既製品百貨店などにある既製品洋服は「——」である、「レデイ」は用意、手早いなどの意。
レパブリック (英)共和國、共和政體、レパブリカンは共和主義の、共和主義者、米國共和黨員。
レフェリー (英)審判員、陸上競技、端艇競争、籠球、蹴球などで試合の最初から終りまですべての決定を與へ、違反者に對し處罰の権能をもつてゐるもので、アンパイヤーより狭い意味で、或は地位の高いといふことが出来る。
レフエングラム (英)人民投票、一般投票法律の制度や重大問題の決定を議員が行はず、人民全體の直接投票によつて決定せし

は紅茶にレモン液をたらしたものの。
レリース (英)解放、免除の意もあるが、主として映畫の封切や封切刺の意味に使用せらるゝ、寫眞機で手を直接カメラに觸れずにシャッターを開閉する紐状のもの。
連鎖店 連鎖店ともいふ、チェーン・ストア。
レンチ (英)螺旋廻し、離別の悲しみ、破鏡の嘆き。
レントゲン (獨)波長の短いエーテル波、紫外線とガンマ線の中間、真空管放電をさせると陰極線を放出、それが器のガラス面に衝突して光を發し、中間に金屬板をおくとそれに衝突した放射線を出す、その線をX線といふこれは寫眞作用もあり反射屈折もするし、或る物質に當ると蛍光を出し、物體を透過する力が大で、他の金屬に當るとまた第二次のX線を出す。

理石、外に處女を失つた女にいふ。
ロイズもの 商品の半端もの、きず物。
ロイター (英)信越線などの大吹雪の場合合出動する除雪車、ラッセル車で役に立たない四尺以上の積雪に使用する、車輪の前方に一分間二百回も廻轉するプロペラー型の回轉器を備へて前方の積雪を切崩し數十尺の遠方に吹き飛ばす。
ロイター・クラブ (英)金持の會のやうに思つてゐるがさうでもない、一九〇五年シカゴの辯護士ハリス氏が始めたもので、一業一人を原則とし「社會に奉仕することによつて世界人類の幸福と平和とに寄與する」といふモットーで、毎週一回の會合を八釜しくいひ、組織當時會員の宅を輪番に會合の場所とした「ロイター(廻る意)の名が興つたもので、日本では東京、大阪以外二十二都市にクラブがあり會員千五百人に達し、全世界ではクラブ數三千六百八十九、會員十五萬人、所屬國數六十九といふ膨大なものである。
ロイドスター (英)中央に二人しか乗れない快適な輻射自動車。
ロイブ (英)上下一枚になつた婦人服長く短い外衣、外袍、禮服。

ロイブ (英)蓄積、ほら色、二十四面の大

ロイブ (英)蓄積、ほら色、二十四面の大

ロイブ (英)蓄積、ほら色、二十四面の大

ロイブ (英)蓄積、ほら色、二十四面の大

ローマンス・カー (英) 郊外電車によくある車體で、座席が二人づつ並んで掛けられるやうになつたもの、相愛の二人は隣席に氣兼ねなく睦言が交され、見も知らぬ男女が偶然同席してその間或はローマンスも生れようといふのである。

ローヤリスト (英) 尊王家、勳王家「ローヤリズム」は尊王主義「ローヤルティ」は王位、王權、印税、權利使用料。

ロール (英) 轉がる、巻物、名簿などの意「ローラー・スケート」は靴に車をつけたスケート、「ローリング」は轉がる、運行、循環、船の左右に搖れる動搖。

ローレル (英) 月桂樹、月桂冠、榮譽。

ローン (英) 貸借、貸付、借入金。

ロイン (英) 芝生、芝地、林中の廣場「ロー・テニス」芝生を短く刈つてローラーで平にしたコートでやる庭球。

ロイド組合 イギリスに本社を有する世界一の船舶事業組合。

ロイド眼鏡 アメリカの映畫俳優ハロルド・ロイドが大きな黒わくの眼鏡を用ひたからこの種の眼鏡のことを「ロイド」といふ。

勞資協調 勞働者階級と資本家階級の利害は常に相反するといふ主張に反對し、勞資兩階級の間には共存共榮の餘地が十分にあるとの見解から、勞資雙方が互に鬭争的態度を棄て、一致點を見出し融和、協調することをいふ。

勞働組合法 勞働者の團結權と罷業權を法律上正當な權利として認め、それにより、勞働組合法を保護すると共に取締らうといふのであるが、現在と雖も團結も、罷業も違法のものとはしてゐないので現在のまゝを法律で認めることであるが、いつの議會でも流産の憂目を繰返してゐる。

勞働手帖 自由勞働者に與へる手帖で寫眞などを貼りつけ、これが所持者には仕事の優先權を與へるものである。

勞働ブローカー 勞働争議の場合、勞資相互間を泳ぎ廻り、勞働者の利益を資本家に賣りなどして私腹を肥す人、ダラ幹。

ロカルノ條約 一九二五年スイスのロカルノで開かれた會議で締結されたもの、條約國は獨、英、佛、白、伊、波、チエコの諸國で、その骨子は獨、佛間、獨、白間の國境の不可侵、侵略的戰爭の禁止、これら諸國の紛争の平和的解決法、右事項遂行の保護方法などで、仲裁裁判條約もこれによつて生れ、ドイツはこれによつて國際聯盟に加入した。

ラ、赤痢、デフテリア。
六百六號 ドイツのユーリツ博士と我が泰醫學博士が協力發明した砒素劑の一種たるサルヴァルサン注射液、最初睡眠劑として造つた砒素劑から六百六番目にあたるのでこの名あり、驅蟲劑として特效あり。
ロケーション (英) 映畫の野外撮影、自然を背景として撮影するため地方へ出張すること。
ロケット (英) 時計の鎖などに下げる寫眞入れ、またボタン。
ロケット (英) 本來は火箭ともいふべきものであるが、最近その利用、研究が増大されて別ものやうになつた、判り易いへば、ロケット内に裝置された薬品が順次爆發しその反動で速度は加速的に増し短時間に目的地に達するもので、まだ實用の域には達してゐないが阪大小谷氏の研究によれば大阪、京都間を約一分間で到着出来る。
ロジック (英) 論理、條理、論理學。
ロック・クライミング (英) 岩登りのこと
岩壁登攀。技術がむつかしく、兩手、兩足四點のうち三點は必ず確實な手がかりを必要とされ、ロープその他を携へて決行するのである。
ロット (英) 鏡、運命、まはり合せ、「ロット

タリー」は福引または富籤、「ロットタリー・チケット」は富籤券、福引券。

ロツピング (英) 庭球で球を緩く高く上げる打ち方。

ロビー (英) 控室、次の間、應接室、合廳下議院の控室、轉して院外閣、議案通過運動者も意味する。

ロボット (英) 人造人間、人形の體内に電動機その他を収め、その作用で生きた人間のやうに、敬禮をしたり、掃除をしたりするもので、チエツコ・スロヴァキアの劇作者カレル・カベツクが書いた「ロツサム」のロボットといふ奇想的な台本に出て來たロボットといふ人物が人造人間であつたからこの名前が出た、今日では人の傀儡になつてゐる人を「ロ」といふ。

ロボット飛行機 人造人間が操縦すると思ふと大間違ひ、スペリー博士が發明した自動操縦機が据付けられ、水平直線飛行は全く手放して飛行、上下左右に動く場合にはボタンを押せば思ふやうに動くことの出來る飛行士に取つて頗る樂な飛行機である。
ロルニエツト (佛) 手で持つて見る長い柄のついた眼鏡、老婦人らがよく使用する。
ロング・シヨット (英) 映畫用語で遠景のこと、大寫しの反對でカメラを目的物より

ズツと離して撮影すること、略してロングともいふ。

ロンシャン パリ郊外の大競馬場、寧ろ婦人の流行展覽會の役をなす社交機關。

ロンド (拉) 古代フランスの小詩ロンドの形式によつた樂曲、三部分からなり、ソナタ交響樂團等の終樂章に用ひらる。

ロンドン海軍條約 一九三〇年ロンドンで開かれた日、英、米、佛、伊の五國の軍縮會議によつて締結された條約。

ロンバース (英) 上衣とズボンと一つになつてゐる五六歳までの子供服。

ロンバート街 英國ロンドンの銀行街、世界金融界の中心地は米國に移つたといはれ、世界的な金融街である。

ワ

ワー (英) 戰爭、鬭争、戰術、「ワー・クライ」はときの聲、黨の標語、「ワー・ゴツト」は戰の神、「ワー・シツプ」は軍艦、「ワー・タックス」は戰時税、軍費のための特別課税、「ワー・ダンス」は出陣の門出の舞。
ワールド・シリーズ (英) アメリカ職業野球團の世界選手權爭奪試合、アメリカにお

ける職業野球團の代表的なのはナショナル・アメリカンの兩リーグで、毎年四月から九月まで百五十四回の試合で各自リーグの代表チームを決定、この二代表チーム間に世界選手權爭奪試合、即ち「ワー」が行はれるわけで大抵十月初旬、七回試合を行ふ。
ワイ・エム・シー・イー (Y.M.C.A.) Young Men's Christian Association の頭文字をとつたもの、即ち日本基督教青年會で全國の主要都市にそれ／＼會館が設置され青年教化團體として各方面に活躍。
ワイ・ダブルユー・シー・イー (Y.W.C.A.) Young Women's Christian Association の略、女子キリスト教青年會。
ワイヤ (英) 針金、樂器の絃、電線、電報打電、「ワイレス・テレグラム」は無線電信「ワイレス・テレフォン」は無線電話、ワイヤレスはすべて無線を意味する「ワイ・ロープ」は針金をより合せた綱。
ワイルス病 黄疸出血病、稻田博士によつて病原菌が發見され、スピロヘーターといふ學名を附して發表された。
ワクチン (獨) 病原となる細菌を材料として作つた液體で、これを注射して免疫性(その項参照)を作り、疾病の治療、或は豫防に使用するもの、種痘のこととも「ワー」の

最新高級紙器一般
特許BHPセロ製版印刷

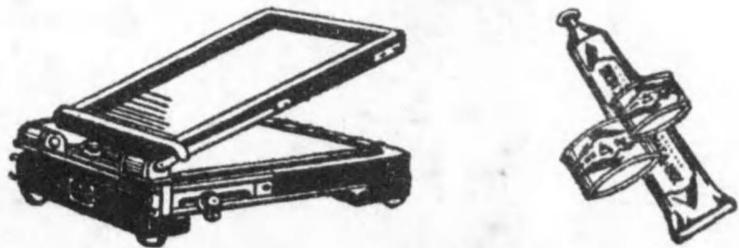
精版印刷株式會社

本社 大阪西淀川區海老上四丁目

電話土佐堀 一〇四一・八二四一・二〇二九
長二一〇一・四七六八・七四八七番

分工場 東京・上海・天津・香港
出張所 東京・上海・天津・香港

經濟能率本位の
阪田騰寫版
阪田騰寫版



大朝・東朝・大毎・東日・其他一疏新開
印刷用御

株式會社 阪田商會

騰寫版部

大阪此市花區上福北一丁目

一種である。
和事師 本來は情事の得意な役者から轉じ
女たらし、にやけ男をいふ。

ワゴン・リ (佛)歐洲大陸鐵道の寢台車、
國際寢台列車、リは寢台の意。

ワシントン會議 大正十二年アメリカ大統領
ハワード・タフットの首唱により、ワシント
ンで、日、英、米、佛、伊などの各國が海
軍問題、太平洋問題、極東問題を協議した
會議で、日本からは加藤友三郎大將、徳川
家達公らが代表として出席、日本の對英米
五・五・三の比率もこの時定まつた。

忘れな草 小さいコバルト色の花が咲くが
名前がよいので、でもて離される、相愛の男女
がラインの川邊を彷徨うてゐるうち、女に
まがまれて岸邊の名もない草を探らうとし
て男が川に溺れてしまつた、女が驚いてゐ
るうち、男は手にもつたその花を女の許へ
投げ與へて「私を忘れて下さいませな」とい
つてそのまま水中に没してしまつたとの傳
説がある。

ワゼリン (獨)半流動體のバラフィンやう
のもの、軟膏製造の材料に用ひらる。

ワッシュ・スタンド (英)洋室の洗面台。

ワット (英)電壓一ヴォルト、電流一アン
ペアの時の仕事の量を「一」といふ。

ワットマン (英)厚い水彩畫用紙、純白粗
面で水彩畫を畫くに最適である。

ワニス 英語のヴァニシユ、ニス、酒精、
テレピン油または亞麻仁油に樹脂を溶かし
た塗料、物體の表面に光澤あらしめ、濕氣
の作用を防ぐ。

割引 商品の割引もあるが、大きな商取引
は普通三十日乃至六十日の手形で支拂ふこ
とになつてをり、賣主は受取つた手形を銀
行で期日までの利息を引いた残りの現金に
替へて貰ふ、これが割引であるが、銀行が
更に日本銀行でこの手形を再割引して貰ふ
時の日歩が所謂日銀日歩で、その日歩一つ
が日本金融界の指針となるのである。

ワルツ (獨)圓舞曲、急速な四分の三拍子
の舞曲、ドイツ特有の輕快なもので、以前
はダンスといへばワルツを意味するほどで
あつたが、フォックス・トロットがはじま
つてから、これに押された形だが最近また
盛返したやうである。

ワンサイド・ゲーム (英)一方的試合、得
點があまり一方に偏してゐる試合にいふ。

ワンサ・ガール 映畫女優の卵、未成女優
のこと、大部屋にわんさく(澤山の形容)

ワンダー・フォーゲル (獨)渡り鳥、候鳥

の意だが、今では一八九七年創立されたド
イツの青年徒歩旅行會をいふ、夏季リユッ
クサツクを會に山野を跋渉し郷土や風俗に
親しむといふ以外忍苦と共同精神の修養に
資するといふ目的をもつ一種の無銭旅行、
日本でも漸く叫ばれて來た。
ワントン (支)豚の醃肉を小麦の捏ねた粉
の皮に包んで煮た支那料理。

昭和十年九月一日印刷
昭和十年九月十日發行

昭和十一年朝日新聞附録

「モダン常識語辭典」

大阪北區中之島三丁目三番地
株式會社 朝日新聞社

編輯兼發行 大 道 弘 雄

兼印刷者 大 道 弘 雄

大阪北區中之島三丁目三番地
株式會社 朝日新聞社

印刷所 大阪朝日新聞發行所

發行所 株式會社 朝日新聞社

不許複製

興味と實益の旅



施政廿五年の朝鮮へ！
新興の滿洲國へ！



滿案内所

東京丸ビル
大阪堺筋
下關驛前
京城 朝鮮總督府鐵道局旅客課
大連 滿鐵鐵道局旅客課

内地から往復又は回遊汽車
團體十人以上三割引・單獨二割引

162.0

5.00

興味と實益の旅は



施政廿五年の朝鮮へ！
新興の滿洲國へ！

1627



内地から往復又は回遊汽車賃
團體十人以上三割引・單獨二割引

滿案内所

東京丸ビル
大阪堺筋
下關驛前
京城朝鮮總督府鐵道局旅客課
大連滿鐵鐵道部旅客課

終